

利根郡

沼須村 上沼須村 上久屋村 下久屋村 横塚村 戸鹿野村 戸鹿野新町
 以上合併シテ利南村ト稱ス
 高平村 生枝村 岩室村 尾合村 平出村 上古語父村 下古語父村
 以上合併シテ白澤村ト稱ス
 追貝村 千鳥新田 平川村 高戸谷村 大揚村 老神村 大原新町
 藪原村 穴原村
 以上合併シテ東村ト稱ス
 須賀川村 菅沼村 御座入村 築地村 下平村 摺淵村 花咲村
 針山新田 越本村 東小川村 土出村 戸倉村 幡谷村
 以上合併シテ片品村ト稱ス
 川場湯原村 谷地村 門前組 天神組 生品村 立岩村 萩室村
 中野村 太田川村 小田川村
 以上合併シテ川場村ト稱ス
 下發知村 中發知村 上發知村 發知新田 佐山村 奈良村 秋塚村
 岡谷村 沼田町 沼田町 字上木田ノ内自二千二百一番至二千二百五番
 以上合併シテ池田村ト稱ス
 下沼田村 井土上村 硯田村 恩田村 白岩村 堀廻村 大釜村
 原村 宇楚井村 善桂寺村 石墨村 戸神村 町田村

以上合併シテ薄根村ト稱ス
 眞庭村 政所村 師村 後関村 下牧村 上牧村 大沼村
 奈女澤村
 以上合併シテ古馬牧村ト稱ス
 湯原村 高日向村 小日向村 阿能川村 谷川村 鹿野澤村 吉本村
 小仁田村 寺間村 川上村 大穴村 幸知村 湯檜曾村 綱子村
 向山村 粟澤村 藤原村 夜後村
 以上合併シテ水上村ト稱ス
 月夜野村 小川村 上津村 下津村 石倉村
 以上合併シテ桃野村ト稱ス
 新巻村 羽場村 相俣村
 以上合併シテ湯ノ原村ト稱ス
 須川町 東峯須川村 西峯須川村 入須川村 布施村 御田村 吹路村
 永井村 猿ヶ京村
 以上合併シテ久賀村ト稱ス(廿九年郡分合ニヨリ吾妻郡ヨリ編入)
 下川田村 上川田村 今井村 屋形原村 岩本村
 以上合併シテ川田村ト稱ス
 沼田町 岡谷村 字林上自千八百四十五番至千八百七十六番字金井甲
 乙全部

以上合併シテ沼田町ト稱ス

〔北勢多郡〕

森下村 川額村 枋久保村

以上合併シテ久呂保村ト稱ス

糸井村 貝野瀬村

以上合併シテ糸之瀬村ト稱ス

日影南郷村 青木村 砂川村 輪組村 多那村 石戸新田 根利村

生越村

〔利根郡〕

小松村 柿平村 日向南郷村ヲ「本郡」ニ編入ス

以上合併シテ赤城根村ト稱ス

〔佐位郡〕

波志江村 安堀村 太田村

以上合併シテ三郷村ト稱ス

今井村 下觸村 五目牛村 堀下村 市場村 野村 西久保村

曲澤村 間之谷村 香林村 西野村

〔南勢多郡〕

磯村ヲ「本郡」ニ編入ス

以上合併シテ赤城村ト稱ス

東小保方村 西小保方村 田部井村 國定村 上田村

以上合併シテ東村ト稱ス

上植木村 下植木村 八寸村

以上合併シテ殖蓮村ト稱ス

茂呂村 今泉村

以上合併シテ茂呂村ト稱ス

上淵名村 下淵名村 東新井村 伊與久村 木島村 百々村

以上合併シテ采女村ト稱ス

境 町 下武士村 字萩原

新田郡

境 村ノ内字町並、町並南、二枚橋自百十九番至百二十一番、自百九十八番至二百六番ヲ

「本郡」ニ編入ス

以上合併シテ境町ト稱ス

保泉村 上武士村 下武士村境町ニ屬スル分ヲ除ク 中島村 小此木村

以上合併シテ剛志村ト稱ス

伊勢崎町 從前ノ通

島 村 從前ノ通

〔那波郡〕

東飯島村 國領村 上蓮沼村 長沼村 下道寺村 下蓮沼村 馬見塚村

富塚村 大正寺村 除少村
 以上合併シテ豊受村ト稱ス
 戸谷塚村 中 町 柴 町 北今井村 山王堂村 韭塚村 八斗島村
 阿彌大寺村 堀口村 下福島村
 以上合併シテ名和村ト稱ス
 下之宮村 箱石村 川井村 沼ノ上村 飯倉村 小泉村 後箇村
 上茂木村 下茂木村
 以上合併シテ芝根村ト稱ス
 下新田村 福島村 南玉村 上飯島村 上之手村 角淵村
 「西群馬郡」
 上新田村 與六分村 齋田村之「本郡」ニ編入ス
 以上合併シテ玉村町ト稱ス
 山王村 中内村 東善養寺村 西善村 飯塚村 藤川村 樋越村
 上福島村
 以上合併シテ上陽村ト稱ス
 田中村 西上ノ宮村 東上ノ宮村 宮古村 今村 連取村 田中嶋村
 宮子村
 以上合併シテ宮郷村ト稱ス
 新田郡

太田 町 強戸村鳥之部村及山田郡毛里田
 二十二番、二十三番、柳町ノ内三十二番
 以上合併シテ太田町ト稱ス
 飯塚村 内ノ島村 東矢嶋村 西矢嶋村 小舞木村 新嶋村 東別所村
 新井村 飯田村
 以上合併シテ九合村ト稱ス
 福澤村 富澤村 牛澤村 高林村 岩瀬川村 下濱田村 細谷村
 米澤村 由良村ノ内字清川自四百四十七番至四百五十四番
 邑 樂 郡
 古戸村ヲ本郡ニ編入ス
 以上合併シテ澤野村ト稱ス
 尾嶋村 龜岡村 阿久津村 堀口村 岩松村 押切村 備前嶋村
 二ツ小屋村 武藏嶋村 前嶋村 前小屋村 安養寺村 大館村
 以上合併シテ尾嶋町ト稱ス
 世良田村 三ッ木村 女塚村 米岡村 上矢嶋村 西今井村 小角田村
 平塚村 徳川郷 出塚村 粕川村 境村
 以上合併シテ世良田村ト稱ス
 木崎宿 中江田村 下江田村 高尾村 赤堀村
 以上合併シテ木崎町ト稱ス

市町村行政 區域名稱

西野谷村 由良村澤野村ニ屬ス 別所村 沖野村 上田嶋村 下田嶋村
中根村 藤阿久村 脇屋村生品村ニ屬ス 小金井村字子持川三百五十番
以上合併シテ寶泉村ト稱ス

大嶋村太田町ニ屬ス 新野村 鳥山村 鶴生田村 長手村 太田町字長
手口自千七百四十七番至千七百五十六番、千七百五十七番甲、同乙、千七百五十八番、千七百五十九番、千七百六十三番、千九百二十二番、千九百九十八番、自千九百二十四番
至千九百二十六番、千九百二十七番甲、同乙、自千九百二十八番至千九百三十番、鶴生田自千九百三十一番至千九百三十六番、千九百三十七番甲、同乙、自千九百三十八番至千九百四十番、千九百四十一番甲、同乙、千九百四十二番、千九百四十三番甲、同乙、自千九百四十四番至千九百四十九番、千九百五十番甲、同乙、千九百五十一番、千九百五十二番、千九百五十三番甲、同乙、千九百五十四番甲、同乙、自千九百五十五番至千九百六十六番、千九百六十八番、千九百六十九番、千九百七十番乙、同丙、千九百七十番、千九百七十九番、大嶋口自千七百三十九番至千七百四十二番、

以上合併シテ鳥之郷村ト稱ス
成塚村 西長岡村 菅壠村 強戸村 寺井村 北金井村 天良村
太田町字鶴生山日千九百七十一番、強戸口自千九百七十二番至千九百七十五番、千九百七十六番甲、同乙、千九百九十七番、千九百七十八番、千九百八十八番、自千九百八十二番至千九百八十九番、千九百九十一番甲、同乙、千九百九十二番甲、同乙、二千二十六番、自千九百九十三番至千九百九十七番、千九百九十九番、二千番、二千一十一番甲、同乙、自二千二番至二千二十四番、自

二千二十八番至二千三十二番、自二千三十四番至二千三十六番、自二千三十八番至二千四十二番、二千四十三番乙、千九百八十一番、二千八十二番甲、同乙、同丙、自二千八十三番至二千八十五番、甲二千八十二番乙、同丙、同乙二千八十二番甲、同乙、同丙、同丁、同戊、同己、同庚、同壬、二千六十八番、二千二十五番、二千二十七番、甲二千三十三番、乙同、丙同、丁同、戊同、己同、庚同、辛同、壬同、癸同、乾同、乙二千四十四番、丙同、

以上合併シテ強戸村ト稱ス
村田村 小金井村寶泉村ニ屬ス 市野井村 反町村 市村 脇屋村字ハ
カドノ千四百七十七番、千四百七十五番、桑木原千三百九十六番、千三百九十七番多
多村新田 小金村 四軒在家村

以上合併シテ生品村ト稱ス
大根村 上江田村 上田中村 權右衛門村 上中村 溜池村 大村
嘉禰村 金井村 花香塚村 下田中村

以上合併シテ綿打村ト稱ス
本町村 藪塚村 山ノ神村 大久保村 六千石村 寄合村
以上合併シテ藪塚本町ト稱ス
鹿村 西鹿田村 久宮村 阿左美村
以上合併シテ笠懸村ト稱ス

山田郡

桐生新町 安樂土村 下久方村 新宿村 上久方村字平井

以上合併シテ桐生町ト稱ス
 山田村 須永村 西小倉村 東小倉村 高津戸村
 以上合併シテ川内村ト稱ス
 廣澤村 一本木村
 以上合併シテ廣澤村ト稱ス
 上久方村 桐生町ニ屬ス
 以上合併シテ梅田村ト稱ス
 下新田村 如來堂村 天王宿村 蕪町村 天沼新田
 以上合併シテ相生村ト稱ス
 淺原村 鹽原村 小平村 長尾根村
 以上合併シテ福岡村ト稱ス
 大間々町 桐原村
 以上合併シテ大間々町ト稱ス
 大字茂木村 (大字藁之郷字川田屋ノ内二千二十二番乃至二千三十五番字茂木東同茂木前大字
 矢場村字蟻塚ノ内千四百二十五番乃至千四百二十八番安良岡嶋甲千四百五十三番乃至乙千四
 百五十四番大字下小林村字新堀塚居ヲ編入シ小字石原前田中前藪山八反田確浦二十一番ヨリ
 二十七番ニ至ル川田屋一番ヨリ六番ニ至ル同甲八番ヨリ二十番ニ至ルヲ除ク)
 大字下小林村 (大字下小林村大字石原村字前小林車塚ヲ編入シ小字新堀塚居ヲ除ク)
 大字龍舞村 大字沖之郷村 大字八重笠村

以上休泊村

大字矢場村 (大字藁之郷字川田屋ノ内二千二十二番乃至二千三十一番大字茂木村字川田屋ノ内
 一番乃至六番甲八番乃至二十番確浦二十一番乃至二十一番ヲ編入シ、小字葦川向、稻荷宮ノ内
 三千二百十五番ヨリ三千二百二十番ニ至ル、三千二百二十四番、三千二百三十七番ヨリ三千二
 百五十四番ニ至ル、清水谷三千二百十四番、蟻塚千四百二十五番ヨリ千四百二十八番ニ至ル、
 安良岡嶋甲千四百五十三番ヨリ乙千四百五十四番ヲ除ク)
 大字植木野村 (大字上小林村字外城ヲ編入シ、小字相方ノ内八百三十四番ヨリ八百五十八番
 ニ至ル、八百六十一番ヨリ八百六十三番ニ至ルヲ除ク)
 大字大町村 (小字植木野向ヲ除ク) 大字荒金村
 以上矢場川村
 大字藁之郷村 (大字茂木村字藪山八反田大字矢場村字葦川向稻荷宮ノ内三千二百十五番乃至
 三千二百二十番同三千二百二十四番同三千二百三十七番乃至三千二百五十四番清水谷ノ内三
 千二百十四番大字大町村字植木野向ヲ編入シ、小字川田屋二千二十二番乃至二千三十五番茂木
 東茂木前ヲ除ク)
 大字上小林村 (大字植木野村字相方ノ内八百三十四番乃至八百五十八番同八百六十一番乃至
 八百六十三番ヲ編入シ、小字外城ヲ除ク)
 大字石原村 (大字茂木村字石原前字田中前ヲ編入シ、小字前小林車塚ヲ除ク)
 大字東長岡村 大字安良岡村 大字東金井村 大字太田村
 以上非川村 (廿六年告示第百六十號ニテ葦川村
 ヲ葦川休泊矢場川ノ三村ニ分割ス)

吉澤村 丸山村 矢田堀村 東今泉村 古水村 只上村 市場村
富若村

新田郡

太田町 字強戸口自二千四十五番至二千六十六番、二千六十九番甲、同乙、自二千八十六番至二千百三番、二千百四番甲、同乙、二千百五番甲、同乙、二千百二十一番甲、同乙、自二千百二十二番至二千百三十番、自二千七十番至二千七十六番、二千七十七番甲、同乙、二千七十八番甲、同乙、二千八十二番甲、二千八十一番甲、甲ノ乙、二千八十二番、二千七十九番甲、同乙ノ一、二千七十九番乙ノ二、同二千七十九番丙、二千三十七番甲、同乙、同丙、同丁、同戊、二千四十三番甲、同乙、同丙、同丁、同戊、同己、同辛、二千四十四番甲、同乙、同丙、同丁、二千六十七番甲、同乙、今泉口自二千百三十二番至二千百六十三番、自二千百六十五番至二千百七十六番、二千百八十番、自二千百八十二番至二千二百三番、自二千二百三十三番至二千二百四十二番、二千二百四十五番、二千百七十七番、二千百七十八番、二千百八十一番、二千百六十四番甲、同乙、二千百七十九番甲、同乙、自二千二百四十四番至二千二百二十五番、自二千二百二十七番至二千二百三十番、金井口二千二百四十四番甲、同乙、同丙ヲ本郡ニ編入ス

以上合併シテ毛里田村ト稱ス

境野村 從前ノ通

邑樂郡

館林町 町郷谷村ニ屬ス
常郷村 字川田自二千十五番至二千十七番、二千二十六番、自二千百十番至二千百四十番

谷越村 多々其村ニ屬ス
成嶋村 字富士北自一番至四十八番

二千百四十二番、丸屋敷自二千十八番至二千二十二番、二千二十四番、二千二十五番、セトヤ自二千二百十八番至二千二百二十七番、二千二百三十番、自二千三百四番至二千三百六番、自二千三百八番至二千三百十番、

以上合併シテ館林町ト稱ス

當郷村 館林町ニ屬ス
新當郷村 田谷村 四ツ谷村 館林町 字二ツ家自

二千七百四十四番至二千八百十八番、自二千八百二十四番至二千八百七十番、外伴木二千七百七番、二千七百八番、外加法師五百五十二番、自五百七十四番至五百七十九番、自六百三十九番至六百五十七番、

以上合併シテ郷谷村ト稱ス

除川村 西岡村 西岡新田 細谷村 離村 大荷場村 大曲村

大高嶋村 下五箇村 飯野村

以上合併シテ大箇野村ト稱ス

板倉村 岩田村 糶谷村 内藏新田

以上合併シテ伊奈長村ト稱ス

羽附村 赤生田村

以上合併シテ赤羽村ト稱ス

千津井村 江口村 江黒村 田嶋村 斗合田村

以上合併シテ千江田村ト稱ス

新里村 梅原村 中谷村 南大嶋村
 以上合併シテ梅嶋村ト稱ス
 須賀村 大輪村 大輪沼新田 川俣村 大佐貫村 矢嶋村 三野谷村ニ屬スル分ヲ除ク
 入ヶ谷村字八反田、袖谷
 以上合併シテ佐貫村ト稱ス
 新宿村 松原村 小桑原村 青柳村 近藤村 堀工村
 以上合併シテ六郷村ト稱ス
 上三林村 下三林村 野邊村 入ヶ谷村 佐貫村ニ屬スル分ヲ除ク 矢嶋村 村字定棚自千五百八十二番至千六百十七番、自千六百二十一番至千六百三十四番、
 以上合併シテ三野谷村ト稱ス
 上五箇村 瀬戸井村 永樂村ニ屬シタル分ヲ除ク 萱野村 木崎村 上中森村 下中森村 赤岩村 村字タ、ヲ自甲三千四百四十二番至三千四百四十四番、堤外自三千四百九番至三千四百二十六番、里東ノ内一番甲、同乙
 以上合併シテ富永村ト稱ス
 福嶋村 赤岩村 富永村ニ屬スル分ヲ除ク 舞木村 鍋谷村 新福寺村 瀬戸井村 字 堤外自甲八百六十四番至八百八十番、宮崎八百十三番、八百十五番、八百十六番、自八百八十一番至八百八十三番
 以上合併シテ永樂村ト稱ス
 仙石村 吉田村 古海村 寄木戸村 古氷村 坂田村

以上合併シテ大川村ト稱ス
 上小泉村 下小泉村
 以上合併シテ小泉村ト稱ス
 篠塚村 狸塚村 赤堀村
 以上合併シテ長柄村ト稱ス
 中野村 鶉村 新田 光善寺村
 以上合併シテ中野村ト稱ス
 藤川村 秋妻村 石打村
 以上合併シテ高嶋村ト稱ス
 成嶋村 館林町ニ屬スル分ヲ除ク 高根村 木戸村 日向村 谷越村 村字樋ノ口 自四百四十八番至四百六十八番
 以上合併シテ多々良村ト稱ス
 下早川田村 上早川田村 傍示塚村 足次村 大新田 岡野村
 以上合併シテ渡瀬村ト稱ス
 北大嶋村 大嶋村ト改稱ス
 海老瀬村 從前ノ通
 群馬縣告示第三十九號 明治二十五年四月十一日
 本年四月一日ヨリ縣下前橋ニ市制施行ノ處區域内町村名ハ之ヲ存シ前橋市何町村ト稱ス
 群馬縣告示第百八十五號 明治三十三年十二月二十五日

明治二十一年四月法律第一號市制第四條第一項町村制第四條第二項ニ依リ明治三十四年四月一日勢多郡上川淵村ノ内左記各大字ヲ前橋市ニ編入ス

大字六供村 大字天川原村 大字市之坪村 大字宗甫分村 大字紅雲分村 大字前代田村

●群馬縣令第七號 明治二十六年一月二十日

從來公稱スル市町村内地ノ字名ハ容易ニ改稱變更スヘキモノニアラサルモ已ムヲ得サル事實アリテ改稱變更ヲ必要トスルモノニ限リ左ノ規定ニ依リ取扱フヘシ

一 町村内地大字名及市内從來ノ町村名ヲ改稱シ又ハ其區域ノ變更ヲ要スルトキハ市町村會之ヲ議決シ知事ノ許可ヲ受クヘシ(廿六年縣令廿四號ニテ改正)

二 市町村内地ノ小字名市内從來ノ町名ヲ除クヲ改稱シ又ハ區域ノ變更ヲ要スルトキハ關係アル地主ノ意見ヲ聞キ市町村會之ヲ議決シ知事ノ許可ヲ受クヘシ

但町村ニ屬スルモノハ郡長ヲ經由スヘシ

三 水面埋立地其他新開地等新ニ字名稱ヲ付スルトキハ第二項ノ例ニ依ルヘシ

四 市町村ノ境界ニ關スル爭論ノ裁決及民事訴訟ノ判決ニ依リ字名ノ訂正又ハ其區域ヲ變更スヘキトキハ市參事會町村長ヨリ市ハ知事ニ町村ハ郡長ニ即報スヘシ

五 郡長ハ前項ノ申報ヲ受ケタルトキハ直ニ知事ニ申報シ第一項第二項ノ願書ヲ受ケタルトキハ之ニ意見ヲ副申スヘシ

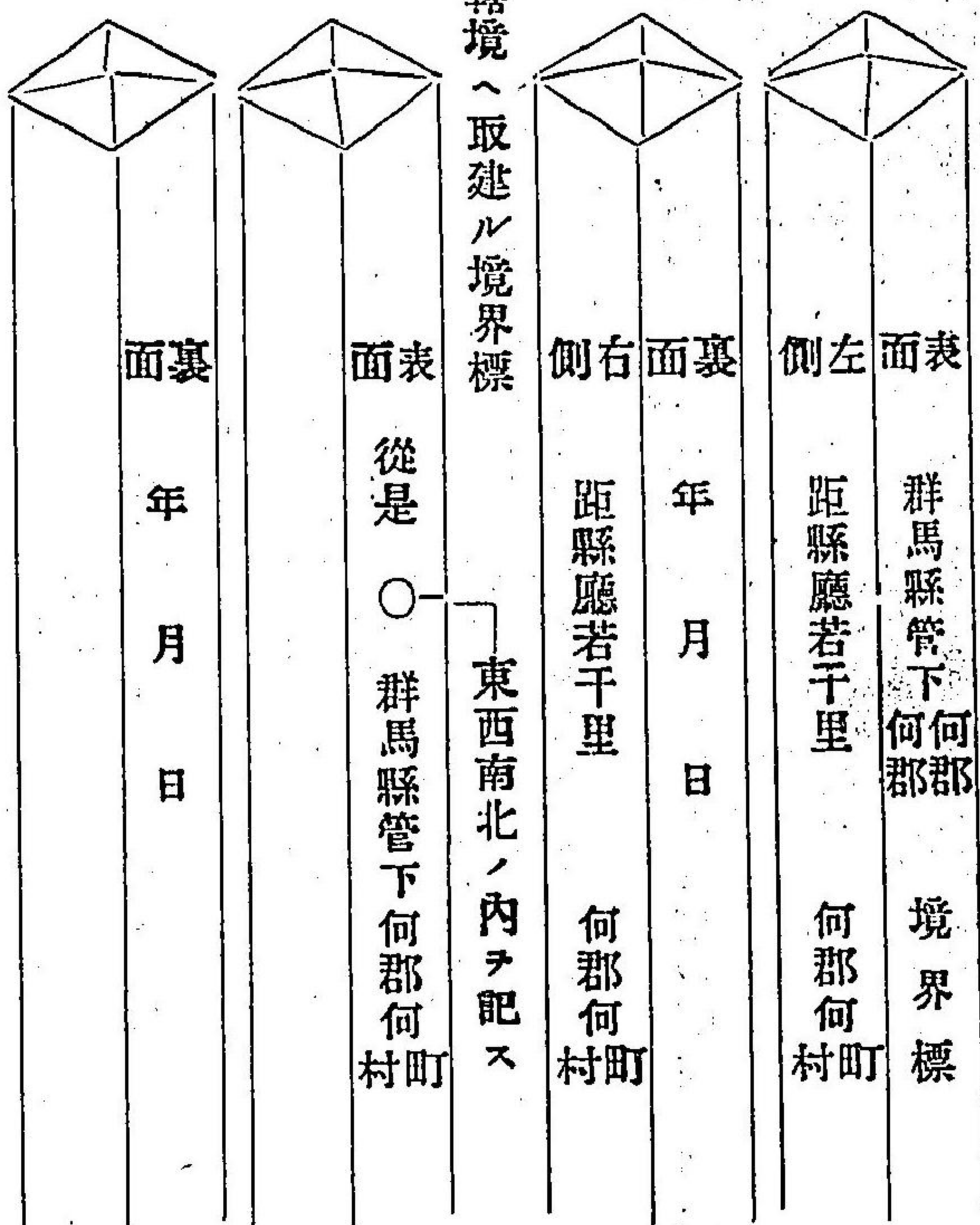
●群馬縣訓令乙第九十八號 明治二十二年十一月三十日 郡役所 町村役場

本年三月縣令第十九號但書大字トシテ存シタル舊町村名ハ大字何町村ト記載スヘキ筈ノ處往々町村ノ文字記載ナキモノ有之候條一層注意シ何町村ト記載セシムヘシ

●群馬縣丙第二號 明治十二年一月十五日

管下各郡町村境界標ノ儀寸尺書法共別紙ノ通相定候條維形ニ倣ヒ隣郡町村申合來二月十日ヲ限リ本支道往還脇へ建設シ最河堀中央ヲ以テ界トスル郡町村ハ各自相設ルハ勿論ナレトモ各費用節減ノ爲メ兩郡町村協議ノ上一方へ立ルモ不苦此旨相達候事

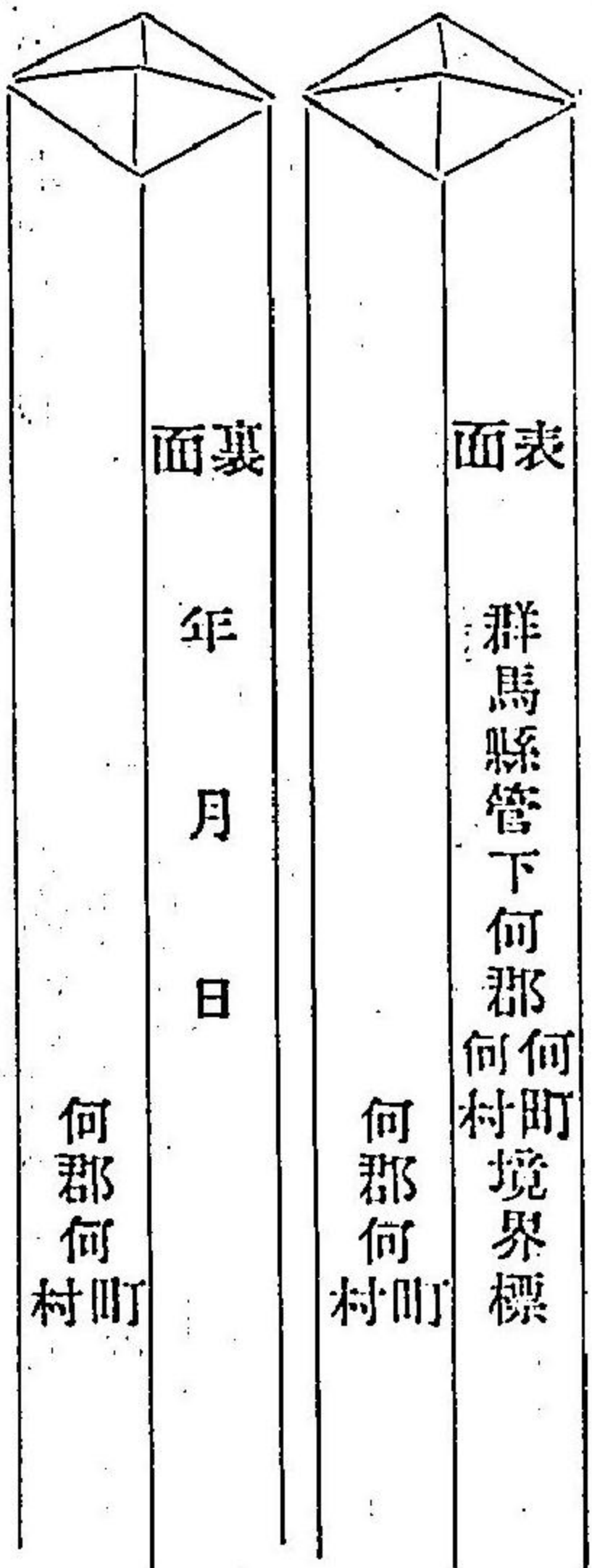
郡 界 標



市町村行政

區域名稱

町村境界標



(十六年乙第五十八號ニテ縣廳ヲ距ル里程取消)

凡例

一 郡界標柱ハ檜、アスナラブナ、樅ノ内ヲ用ヒ町村標柱ハ其土地有合ノ木品ヲ用テ左ノ尺寸ニ照シ建設スヘシ

郡界標ハ 八寸角地上壹丈

町村境界標ハ 六寸角地丈八尺

「一里程ハ縣廳ヨリ該町村中央迄ノ距離ヲ記載スヘシ」

但里程尺以下五捨六入ヲ以テ計算スヘシ」

●群馬縣乙第六號 明治十二年一月十三日

今般各郡町村境界標寸尺書法相定別紙之通戸長へ相達候條爲心得此旨相達候事

(別紙)同年丙第二號達略之

●群馬縣訓令第六十四號 明治二十二年六月十四日

郡役所 町村役場

明治十二年(一月)丙第二號達ニ依リ建設之郡町村境界標柱本年(二月)縣令第十九號ヲ以テ改定セ
ル町村區域ニ從ヒ右標柱改設スヘシ

(但書ハ明治三十一年八月十六日內務部長依命通牒ニ依リ消滅ニ付零之)

●群馬縣令第三十五號 明治二十二年四月十五日管下赤城山外十五ヶ所地元未定官有山野地ヲ
分割左記ノ町村へ編入ス

但地上生産物採取等ニ係ル慣例ハ従前ノ通
一 赤城山反別壹萬參百貳拾壹町參反拾六步

此編入區別

「南勢多」郡ニ屬スル分

反別八千八百七拾九町七反貳步

内 譯

- 反別七百七拾七町八反壹畝貳拾四步
- 反別五百六拾六町貳反九畝步
- 反別貳千貳百九拾貳町六反貳畝四步
- 反別貳百貳拾壹町貳反七畝拾五步
- 反別貳百拾貳町壹反九畝七步
- 反別貳千五百九拾壹町九反參畝拾壹步
- 反別六拾五町八反八畝拾九步
- 反別八百貳拾六町貳反參畝貳拾五步

- 新里村へ編入
- 粕川村へ編入
- 宮城村へ編入
- 大胡「村」へ編入
- 芳賀村へ編入
- 富士見村へ編入
- 北橋村へ編入
- 横野村へ編入

反別千參百貳拾五町四反四畝拾七步
〔北勢多〕郡ニ屬スル分
反別千四百四拾壹町六反拾四步

内譯

反別貳百九町參反壹畝貳拾步
反別四百貳拾參町貳反八畝貳拾七步
反別八百八町九反九畝貳拾七步

〔西群馬〕郡元小倉村外十一ヶ村入會字上ノ原
一山野反別九百參拾貳町九反貳畝貳拾貳步

此編入區別

反別五拾四町參反九畝貳步
反別參百五町四反八畝拾貳步

反別貳百六拾四町參反九畝拾七步
反別參百八町六反五畝貳拾壹步

〔西群馬〕郡元湯上村外一ヶ村入會字南原

一山野反別七拾町步

此編入區別

反別七拾町步

〔西群馬〕郡元伊香保村外十六ヶ村入會字二ノ嶽

敷島村へ編入

久呂保村へ編入

糸之瀬村へ編入

赤城根村へ編入

古卷村へ編入

明治村へ編入

伊香保町へ編入

桃井村へ編入

豊秋村へ編入

一山野反別百參拾參町五反參畝拾步

此編入區別

反別百參拾參町五反參畝拾步

〔西群馬〕郡元高濱村外八十一ヶ村入會字中野
一山野反別參千百八拾參町七反九畝貳拾壹步

此編入區別

反別四百七拾八町九畝拾貳步

反別七百貳拾七町八反拾八步

反別千貳百參拾五町九畝貳拾七步

反別七百四拾貳町七反九畝貳拾四步

〔西群馬〕郡元廣馬場村外二ヶ村入會字幕岩外二字

一山野反別貳百四拾壹町參畝貳拾八步

此編入區別

反別六拾八町九反參畝貳拾貳步

反別百七拾貳町壹反六步

〔西群馬〕郡元上室田村外二ヶ村入會字内野

一山野反別千貳百四拾八町壹反壹畝貳拾步

此編入區別

反別千貳百四拾八町壹反壹畝貳拾步

伊香保町へ編入

相馬村へ編入

箕輪村へ編入

車郷村へ編入

久留馬村へ編入

桃井村へ編入

相馬村へ編入

室田村へ編入

〔西群馬〕郡元澁川村外八ヶ村入會字大野
一山野反別五百七拾六町八反六畝拾九步

此編入區別

反別四拾四町五反五畝壹步

反別貳百九拾六町六反貳畝貳拾九步

反別貳百參拾五町六反八畝拾九步

吾妻郡元岡崎新田外二十ヶ町村入會字鳥帽子

一山野反別貳千五百九拾壹町貳反貳畝拾六步

此編入區別

反別七百五拾町九反壹畝拾貳步

反別八百拾壹町貳反九畝拾七步

反別六百八拾五町壹反七畝

反別參百四拾參町八反四畝拾七步

北甘樂郡元菅原村外十ヶ村入會字大桁山

一山野反別五百八拾壹町七反四畝拾壹步

此編入區別

反別貳百八拾五町七反貳畝貳拾五步

反別四町六反四畝拾貳步

反別貳百九拾壹町參反七畝四步

澁川町へ編入

伊香保町へ編入

金島村へ編入

東村へ編入

太田村へ編入

原町へ編入

岩島村へ編入

妙義町へ編入

高田村へ編入

丹生村へ編入

〔多胡〕郡元比良村外貳拾壹ヶ町村入會字一郷外四字

一山野反別貳百四拾四町貳反參畝拾貳步

此編入區別

反別百壹町參反壹畝拾五步

反別百四拾貳町九反壹畝貳拾七步

利根郡元月夜野町外八ヶ村入會字大峯山

一山野反別五百九拾五町六反貳畝拾七步

此編入區別

反別八拾六町五反貳畝八步

反別百五拾九町壹反貳畝拾步

吾妻郡元應桑村外四ヶ村入會字南木山

一山野反別壹萬貳千六百貳拾參町四反六畝拾壹步

此編入區別

反別四千百參拾六町四反九畝七步

吾妻郡元田代村外一ヶ村入會字吾妻山

一山野反別千參百五拾八町九反四畝貳拾步

此編入區別

入野村へ編入

多胡村へ編入

水上村へ編入

桃野村へ編入

湯ノ原村へ編入

長野原町へ編入

嬭戀村へ編入

反別千參百五拾八町九反四畝貳拾步
吾妻郡元千俣村外一ヶ村入會字萬坐山

孀戀村へ編入

一山野反別六千六百四拾八町七反九畝貳拾七步

此編入區別

反別六千六百四拾八町七反九畝貳拾七步

孀戀村へ編入

「佐位」郡元上淵名村外二ヶ村入會字矢ノ原

一官林反別五拾五町六反貳拾七步

此編入區別

反別五拾五町六反貳拾七步

采女村へ編入

●群馬縣告示第十二號 明治二十四年三月十日

利根郡湯ノ原村大字相俣村及「吾妻郡久賀村」大字猿ヶ京、永井、吹路村等入會地元未定ノ官有地
字三國嶺外三嶺ハ今般町村制第四條二項ニ依リ左ノ通り所屬決定セリ

入會官有地

字三國嶺、小松倉嶺、大源太嶺、小出俣嶺

總反別四千參百七拾七町四反五畝拾七步

内

反別貳千八百七町八反四畝拾步

反別千五百六拾九町六反壹畝七步

●群馬縣告示第十號 明治二十六年一月十一日

利根郡湯ノ原村へ編入
「吾妻郡久賀村」へ編入ス

縣下邑樂郡大島村ノ内字向地一圓今般内務大臣ニ於テ栃木縣へ組替處分セラレ
●群馬縣丁第十五號 明治十九年五月三十一日 北甘樂郡西野牧村外三ヶ村戸長役場
北甘樂郡「南野牧」村酒樽西ノ牧ト長野縣下信濃國南佐久郡内山村トニ係ル國界今回別紙地理局第五十
號圖面ノ通り被相定該圖壹枚下附候條其役場へ備置シヘシ
右相達候事

廳名位置

●群馬縣令第二十三號 明治二十二年三月六日

町村廳ノ名稱ハ何町(村)役場ト稱シ其位置別紙ノ通定ム

町村役場位置

郡名	町村名	町村役場位置	町村名	町村役場位置
東群馬郡	上川淵村	舊上佐鳥村	下川淵村	同鶴光路村
南勢多郡	南橘村	舊青柳村	荒砥村	同荒子村
	北橘村	同眞壁村	大胡村	同大胡村
	横野村	同瀧澤村	宮城村	同鼻毛石村
	敷島村	同津久田村	粕川村	同西田面村
	富士見村	同田島村	新里村	同武井村
	芳賀村	同勝澤村	黒保根村	同水沼村
	桂萱村	同上泉村	東保根村	同花輪村
	木瀬村	同小屋原村		

北甘樂郡	南甘樂郡	多胡郡	綠野郡	片岡郡
小妙丹高一黒富 坂義生田ノ岩岡 村町村村村町	神美 川原 村村	多吉 胡井 村町	八小新 神藤 幡野 流岡 村村町 村町	片岡 村
同同同同同 中諸上下一黒富 小戸丹高ノ川岡 坂村生田宮村町	同舊 萬保美濃山 村村	同舊 鹽吉井 村町	同同同同 山森新(廿二年指令第一六 九八號ニテ變更) 村村驛	同同同同 藤岡之郷 村町
西磐馬高吉尾月 牧戸山瀬田澤形 村村村村村	上中 野里 村村	日入 野野 村村	三鬼美平美 波九井土 川石里井里 村町村村村	
同同同同同 本磐馬高南羽大 宿戸山瀬蛇澤日向 半村村村村村	同同 乙神夕原 村村	同同 下日申 村村	同同同同同 三鬼神綠下 波石田野大 川町村村塚 村	同同同同同 下大塚 村村村

西群馬郡	東	京	瀧	新	大	塚	倉	岩	佐
箕車倉室久長六中元 輪郷田田留野郷川總 村村村村村村村社	東	京	瀧	新	大	塚	倉	岩	佐
同同同同同 西富三中高北筑小元箱 明岡倉田濱新波細八總田 屋村倉村村村村村社	同	同	同	同	同	同	同	同	同
小高白長伊金瀧豐古駒明桃相清金總國堤上 野山井尾香島川秋卷寄治井馬里古社府夕郊 上村村村町村村村村村町村村村	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同同同同同 同村中上北伊金瀧石八 七(廿五年指令第一五三)號ニテ位置變更)村村村村村	同	同	同	同	同	同	同	同	同

〔佐位郡〕	〔北勢多郡〕	利根郡	
東赤三伊 堀郷勢 村村村町	久呂保 村	池川 片東白利沼 田場品澤南田 村村村村町	太坂伊中 田上參條 村村村町
同同同舊 東西波伊 小久志勢 保方江崎 村村村町	舊 〔廿五年指今底第 七五五號ニテ變更〕 下發前 村組	同同同同同同同 門東高高原高 〔廿四年指今底第 四三二號ニテ變更〕 前小戸平野 組川谷村村	同同同同 〔廿六年指今底第 十六號ニテ變更〕 植本原中 栗宿本條 村村村町
剛采茂殖 志女呂邁 村村村村	赤糸 城之根瀬 村村	川湯桃水 古薄 田野上馬根 原村村村村	澤久孺 田賀戀 村村村
同同同同 下伊茂上 武與呂植 士久木村	同同 輪糸井 組村村	同同同同同同同 下新月小〔廿七年指今底第 川夜日向〔廿七 田卷野向村〕 村村村村	同同同 〔廿七年指今底第 七號ニテ變更〕 下澤須大 村渡川前 村村町

吾妻郡	碓氷郡	
草長原岩 野原島 津原村	鳥淵 村	豐細九原後白安 岡野十市関井中 村村村町村村町
同同同舊 草長原岩 津野原下 村村村	同同同 〔廿四年指今底第 九〇號ニテ位置變更〕 川浦 村	同同同同同同同 〔廿八年指今底第 〇號ニテ位置變更〕 國新井 村村村
名東六 久合 田村	東板西八里松岩秋坂磯 橫鼻野見井野間本 野野幡村田谷部 村村村村村村	小福新岩 野島屋平 村村村村
同同同 〔廿三年指今底第 五號ニテ位置變更〕 平五町田村	同同同同同同同 〔廿三年指今底第 五號ニテ位置變更〕 小板二八中松岩東坂東 雨軒在幡里井井上本磯 村合村家村見田井秋本磯 村役場二村村村村村村村 村	同同同同 藤福白下 木島倉奧 村村村村

一新舊役場位置ヲ標示セル町村ノ繪圖

●群馬縣訓令乙第九百三十九號 明治二十三年十月四日

郡役所

町村役場位置變更ノ件ニ付今般甲第五百九十九號訓令候ニ付テハ爾來其位置變更ニ係ルモノハ客年縣令第二十三號ヲ以テ指定セシ舊町村内甲地ヨリ乙地ニ移轉スルモノト雖凡テ認可ヲ乞ハシムヘク又其書面進達ニ際リテハ便否民情等取調詳細意見ヲ副申スヘシ

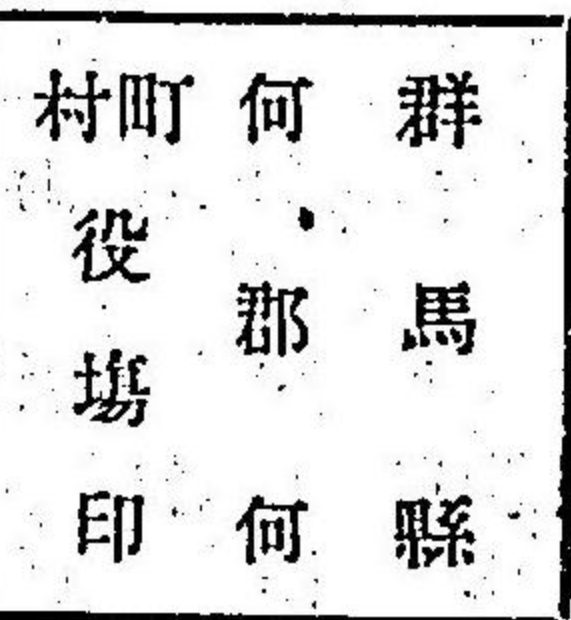
印 章

●群馬縣訓令甲第八十四號 明治二十二年七月五日

町村役場

町村役場印章之義左ノ雛形ノ通り調製スヘシ

曲尺方壹寸



市町村會

●群馬縣訓令甲第七十六號

明治二十六年十二月二十一日

郡役所 市役所

從來市町村ニ於テ特殊ノ事情ニ依リ市町村會議員ヲ増減セントスルトキハ其時期員數方法及任期ノ計算方等準テ市町村會ノ議決ニ任セ之ヲ條例中ニ規定スルノミナリシモ自今増減ヲ要スル場合ハ必ス定期改選期ニ於テシ其員數ハ各級必ス平等ナラシムヘシ而シテ右増減ノ方法及任期ノ計算

ハ左記ノ標準ニ依リ施行スヘキモノトス

一増減スヘキ議員數若シ各級ニ於テ二分シ得ヘキ時

此場合ニ於テハ現在議員ハ各級ニ於テ二分シ得ルト否トヲ問ハス増加ニ係ル議員數ヲ各級平等ニ配當シ各級ニ於テハ抽籤ヲ以テ留任議員ト任期ヲ同フスヘキモノト新選議員ト任期ヲ同フスヘキモノトヲ定ム可シ又減員ノ場合ニハ各級ニ於テ減スヘキ數ノ一半ヲ抽籤ヲ以テ留任議員中ヨリ減シ他ノ一半ハ之ヲ選舉セス

一増減スヘキ數若シ各級ニ於テ二分シ得ヘカラサル時

此場合ニ於テハ現在議員ノ數各級ニ於テ二分シ得ルト否トニ依リ其配當ヲ異ニセサル可カラズ左ノ如シ

(一) 現在議員數各級ニ於テ二分シ難クシテ増減ノ爲メ二分シ得ヘキ數トナルトキハ各級ニ於テ抽籤ニ依リ増減ニ係ル議員ノ多數ノ一半ト少數ノ一半トヲ定メ増員ノ場合ハ其多數ノ一半ヲ現在議員ノ少數ノ一半ニ其少數ノ一半ハ他ノ多數ノ一半ニ交互ニ配當シ彼此均一ナラシメ各現在議員ノ任期ニ伴ハシメ減員ノ場合ハ其多數ノ一半ハ現在議員ノ多數ノ一半ヨリ其少數ノ一半ハ他ノ少數ノ一半ヨリ減スヘシ

(二) 現在議員數各級ニ於テ二分シ得ヘクシテ増減ノ爲メ二分シ難キ數トナルトキハ前項ト同シク抽籤ヲ以テ多數ノ一半ト少數ノ一半トヲ定メ増員ノ場合ハ其多數ノ一半ハ短期ノモノト其少數ノ一半ハ長期ノモノト任期ヲ同フシ減員ノ場合ハ其多數ノ一半ヲ長期ノモノヨリ少數ノ一半ヲ短期ノモノヨリ減ス可シ

●群馬縣訓令甲第四十八號

明治二十五年四月二十六日

郡役所 町村役場

町村制第十八條中選舉原簿及選舉人名簿同第二十七條中選舉錄ハ別紙書式ニ依リ調製スヘシ
撰舉原簿書式

氏名	出生年月日	住居所年番地	被撰舉權	明治年度				合計	間明町	間明町	間明町	明治年度	國稅
				地割	段割	戶割	營業割						
何某	年月日	年月日	有	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	有	有	有	有	有	有
何某	年月日	年月日	無	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	有	有	有	有	有	有
何某	年月日	年月日	有	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	有	有	有	有	有	有

撰舉原簿書式解説

- 第一欄ニハ撰舉權ヲ有スルモノ、氏名及會社其他法人ノ名稱ヲ記載ス
 - 第二欄ニハ出生ノ年月日ヲ記載ス
但町村制第十二條第二項第三項ニ據リ撰舉權ヲ有スル者ハ之ヲ欠ク
 - 第三欄ニハ住所ノ番地及其町村内ニ占居ノ年月日ヲ記載ス又町村制第十二條第二項ニ據リ撰舉權ヲ有スル者ニシテ其町村内ニ住居スルハ住所番地ノ欄ニ記載シ會社其他ノ法人及他市町村ニ住居スルモノハ末尾空欄中ニ其住所又ハ所在地番號ヲ記載ス
但住所番地ハ記入ノ必要ナキ場合占居年月日ハ三年以來住居ヲ占ムルモノハ之ヲ欠クモ妨ナシ
 - 直接町村稅ノ納額ハ撰舉會豫定期日ノ前年度ノ納稅額ヲ記載ス
但前年度ノ納稅額ハ必シモ實納額ニ限ラス其年度ノ負擔額ニ依ルコトヲ得若シ其年度中ノ負擔額査定シ難キ事實アルニ於テハ原簿調製期日迄ノ負擔額ニ依ルモ妨クナシトス
 - 町村稅地租及直接國稅ハ撰舉會豫定期日ヨリ溯リ前滿二ケ年間々斷タク納稅ノ義務ヲ負擔スルモノヲ記載ス
 - 地租納付ノ爲メ新ニ撰舉權ヲ得タル者ノ年數ハ登記ノ日ヨリ計算ス
 - 直接國稅貳圓以上納付ノ爲メ新ニ撰舉權ヲ得タル者ノ年數ハ其納稅期前納ニ屬スルトキハ納期ノ末日ヨリ後納ニ屬スルトキハ納稅義務ノ起リタル初日ヨリ計算ス
 - 年限ノ特免ヲ得タルモノハ末尾ノ空欄中ニ特免ノ事由ヲ摘載ス
- 撰舉人名簿書式

以テ掛長自ラ抽籤ヲ以テ某ヲ當撰トス
 無効投票總數若干ノ中何票ハ人名ヲ記載セス何票ハ被撰舉人名ノ外他事ヲ記入スルモノ何票ハ代人ヲ出シテ投票セシモ其代人ノ年齡未丁年ナルカ故ニ無資格ノ者トシ孰モ成法ニ據リ棄却ス
 右投票ノ受理並効力ニ關スル調査ヲ遂ク午午後何時全ク撰舉事務ヲ了シ此撰舉會ヲ閉ツ
 右撰舉ノ顛末ヲ記錄シ撰舉人ノ面前ニ於テ之ヲ朗讀シ別冊撰舉人名簿點數簿其他關係書類同括ヲ合綴シ其正當ナルヲ記スル爲メ爰ニ署名捺印ス

明治 年 月 日

撰	撰	撰
舉	舉	舉
掛	掛	掛
長	長	長
何	何	何
某	某	某

例 言

- 一 撰舉分會ヲ設クルモノモ此書式ニ準ス
- 一 但分會ノ撰舉ニ在テハ固ヨリ開票ニ關スル事項ヲ記セサルモノトス
- 一 前書式ノ事項ノ外撰舉掛長ニ於テ必要ト認ムル事件アルトキハ左ノ例ニ倣ヒ適宜其顛末要領ヲ簡明ニ記載スルヲ要ス
- 一 投票ノ受理並効力ニ關スル事項ハ撰舉掛又ハ掛長ニ於テ決定セル事
- 一 同時ニ補缺員數名ヲ撰舉シ前任者ノ補缺ノ順序ヲ定メタル事

一 撰舉會開場中撰舉人ニアラサルモノ會場ニ入ラントセシモノヲ掛長之ヲ制止シ場外ニ退出セシメシ事

一 撰舉人某ハ誤テ投票用紙ヲ毀損シ投票時間中會場ニテ其交換ヲ請求セシテ以テ引換ヘタル事

一 撰舉人ニアラサルモノ他人ノ氏名ヲ詐稱シテ投票セントシタルヲ掛長之ヲ拒絕セシ事

● 群馬縣訓令乙第七百八號 明治二十二年八月十四日 郡役所 町村役場
 町村内ニ於テ地租ヲ納ムル者ニシテ其土地賣却等ノ爲メ納稅ノ義務消滅スルモ其以前ヨリ所得稅ヲ納メ前後通算シテ滿二年以上ニ至ル者ハ町村制第七條第一項三ノ要件ニ該當スルモノニ付撰舉人中該資格ハ本年訓令甲第十九號町村會議員撰舉取扱手續附錄第一號撰舉原簿ノ末尾ニ適宜其一欄ヲ設ケ記載スヘシ(二十五年(四月)訓令甲第四十八號)
(撰舉原簿書式改正ニヨリ其欄アリ)

● 群馬縣訓令乙第三百十號 明治二十二年三月二十六日 郡役所
 町村制第七條一項三ノ場合ニ於テ數人共有地ニ對スル地租ハ共有者各自之ヲ納租者トシ同第十二條二項ノ場合ニ於テ其地價制等ハ之ヲ其納額ニ算入スヘカラサル義ト心得可シ

但從前ノ指令ニシテ本文ニ抵觸スルモノハ取消ス

● 群馬縣訓令乙第四百四十號 明治二十二年五月八日 郡役所
 郡役所雇小學校長「官林巡邏」等ニシテ町村制第十五條ニ依リ町村會議員ニ當撰シタルモノ有之時ハ本人ヨリ本屬長官ノ認可ヲ得ルニアラサレハ其職務ヲ離レ會議ニ參列スルヲ得サル義ト心得其旨當撰者ヘ指示スヘシ

條

● 群馬縣訓令乙第二十九號 明治二十三年一月十三日 郡役所 町村役場

町村ハ其組織ニ要スル事務ノ綱領及ヒ町村ト其住民ノ權義ニ關シテハ町村制第十條ニ依リ特ニ條例ヲ規定スルコトヲ得ルモ已ニ許可ヲ稟請シタル條例中法律ニ抵觸スルモノアリ又町村會ノ議決ヲ以テ施行シ得ヘクシテ條例ノ規定ヲ要セサルモノ又ハ條例トシテ規定スヘカラサルモノ往々之レアリ之ヲ要スルニ町村條例ハ其必要アルニ非スンハ之ヲ設ケ若シハ改廢スヘキモノニ非ス然ルニ町村會ニ於テハ往々其設置改廢ヲ容易ニセントスルノ傾向アリ就テハ法律上條例ヲ以テ規定セサルヲ得サルモノ、外ハ力メテ之ヲ設クルノ煩ヲ避ク其條例ヲ設クルニ方テハ法律ノ範圍内ニ於テ適宜簡明ナラシムル様精々注意スヘシ

●群馬縣訓令第九百八十五號 明治二十六年十一月十五日

郡市役所

市町村條例許可稟請ノ義ニ關シテハ曾テ及示達置候處自今左記ノ廉々ハ特ニ精査不都合無之様一層注意スヘシ

- 一 町村長及助役等任期アルモノ若ハ條例ノ規定ニ依リ任期ヲ設ケタル區長委員等ニ關スル條例許可稟請ノ節ハ當該吏員欠員又ハ任期滿限ニ係ルモノナルヤ否取調必ス副申スルヲ要ス
- 二 市町村ノ條例ヲ改正廢止セントスルトキハ其市町村會ノ議決ノミヲ以テ許可ヲ稟請セス條例ヲ以テ改廢セシムヘク其他條例トシテ發行スヘキモノニシテ條例ナルヤ又ハ單ニ議決ニ止マルモノナルヤ分明ナラサルモノ間々之アリ是亦明瞭區別アルヲ要ス
- 三 市町村内一部若ハ數部落共有ノ財産ニ關スル事務ノ爲ニ設ケタル區會條例ヲ廢止シ其事務ヲ市町村會ニ委託セントスルモノアラハ其機ヲ以テ右財産ハ成ルヘク該市町村ノ所有ニ移ス様誘導指示シ其結果合セテ副申スルヲ要ス
- 四 以上各項就中町村行政機關ノ異動ニ係ルモノ若ハ町村經濟ニ屬スルモノニシテ期限ニ關係

アルモノ、如キハ最モ急速ノ指揮ヲ要スル勿論ノ義ニ付特ニ粗漏ナキヲ要ス

●群馬縣訓令第七十三號

明治二十七年八月八日

郡役所 市役所 町村役場

從來市町村ヨリ稟請スル條例中市町村會ノ議決又ハ市參事會ノ意見ヲ以テ施行シ得ヘキ事項ヲ條例トナシタルモノモ勘カラス右ハ固ヨリ市町村ノ隨意ニ任シタルモノナレハ之ヲ設クルモ敢テ妨クナシトハ雖トモ其許可ヲ稟請スルニ當リ往々條文中不明不備ノ點アリテ數回ノ往復ヲ要シ爲ニ市町村ト監督應トノ事務ヲシテ徒ニ煩冗ナラシムルノ嫌ナシトセス依テ左記ノ件ハ自今條例トナサス市町村限リ適宜施行スルコトニ注意スヘシ

- 一 市制第六十一條四項同第七十三條三項町村制第六十五條三項同第七十四條三項ニ依リ別段ノ規定ヲ設ケサル常設委員ノ件
- 二 但區學務委員及町村學校組合學務委員ヲ除ク
- 三 一市町村稅徵收手續ニ關スル件
- 四 一區ノ設置並區長及代理者任期ニ關スル件

●群馬縣訓令第八十四號 明治三十年七月二十三日

郡役所 市役所 町村役場

市町村及町村組合並水利組合等ヨリ許可稟請セル條例議決等ニシテ不備ノ廉訂正ヲ要スルトキハ其本書ヲ却下セシモ自今差支ナシト認ムルモノニ限リテハ之ヲ却下セサルコトアルヘシ

●群馬縣訓令乙第三百五十六號

明治二十三年四月十五日

郡役所

町村條例改正廢止等ノ儀ハ町村條例ヲ以テ之ヲ爲スヘキ筈ノ處議決ノミヲ以テ許可稟請候モノナリ其儘進達ノ向不少夫カ爲メ照會等ニ數多ノ日子ヲ要スルニ至リ候條將來議決ノミヲ以テ許可稟請候モノ有之候ハ、條例ニ改正セシメタル上進達ス可シ

●群馬縣訓令乙第二百三十四號

明治二十三年三月十七日

郡役所 町村役場

町村制第八十九條ニ依リ町村吏員ノ職務上ニ於テ特ニ手數ヲ要スルモノニ付町村條例ノ規定ニ係ル手數料徵收ノ事項ヲ觀ルニ戶籍兵役租稅警察衛生教育諸營業等ニ關スル願届ノ類ニシテ法律命令ノ規定ニ依リ取扱フモノニ對シ之ヲ徵收セントスルモノ甚カラス右ハ該條ノ法意ニ適合セサルヲ以テ手數料ヲ徵收スルヲ得サルモノトス最其徵收スルコトヲ得ヘキ手數料ト雖モ該金額ハ宜シク手數ニ應シテ徵收スヘキハ勿論濫リニ過當ノ金額ヲ規定スルノ弊ニ陷ラサル様注意スヘシ

●群馬縣訓令乙第三百九十五號

明治二十四年四月二十日

郡役所 町村役場

町村ニ於テ其所有ノ土地森林等ヲ貸渡シ町村制第八十四條又ハ第八十九條ニ依リ使用料ヲ徵收スルノ條例ヲ設ク其許可ヲ稟請スルモノ往々之アリ元來右第八十四條ノ趣意ハ入會山林秣場等ノ類舊慣ニ依リ其町村住民若ハ或ル一部ノ人民ニ限リテ共同使用ヲ許シ來リタルモノアリテ(第八十三條)新ニ之ニ加入シ其權利ヲ得ントスルモノアルトキ特ニ加入金又ハ使用料ヲ收入スルヲ得セシメタル義ニ有之又第八十九條前段所有物及營造物ハ一般公用ノ用ニ供スヘキモノニシテ特ニ使用料ヲ徵收スルモノ例ヘハ道路錢橋錢ノ類又ハ道路敷堤塘ノ一部分ノ使用ヲ許ス時ノ類要スルニ民事上ノ貸借ニ屬セサルモノヲ指ス義ニ候就テハ本件土地森林等不動産ノ使用ニシテ前述ノ舊慣ヲキモノハ第八十四條ヲ適用スヘカラサルハ勿論又第八十九條ノ範圍ニ非ス右等ノ如キハ通常貸借ニ外ナラサルヘク民事上貸渡契約ニ依リ借地料貸渡料等ノ名義ヲ以テ料金ヲ收入シ郡町村制第六十八條第二項四ニ依リ町村長ノ管理スヘキ義ニ有之候依テ右等ノ差別ヲ誤ラサル様注意スヘシ但是迄許可相成居候條例ニシテ本文ノ旨趣ニ適ハサルモノアルモ難計候得共必シモ直ニ改正スルニ及ハス折ヲ以テ改正候様致スヘシ

●群馬縣訓令乙第一千七百七十九號

明治二十二年十二月

郡役所 町村役場

町村稅ハ其附加稅タルト特別稅タルトヲ問ハス其納稅者中無資力ナルモノアルトキハ制第二百二條第二項ニ依リ其納稅ヲ延期シ得ルハ勿論情狀ニ因リテハ町村會ノ議決ヲ以テ其納稅額ヲ棄捐スルヲ得ト雖法律勅令ニ於テ規定スルノ外ハ特ニ其納稅ノ義務ヲ免除スルヲ得サルモノトス但特別稅ニ於テハ地方ノ情況ニ依リ其賦課ノ範圍ヲ定メ其範圍外ニ對シテハ納稅ノ義務ヲ負擔セシメサルコトヲ得ヘシ目下右ノ趣旨ニ適合セサル町村條例ノ許可ヲ稟請スルモノ往々有之ニ付特ニ注意スヘシ

●群馬縣訓令乙第七百三十一號

明治二十二年八月二十二日

郡役所

町村制第九十一條中從前ノ町村費ニ關スル細則ヲ規定スルハ從前ノ町村費課目ニシテ國稅府縣稅ノ附加稅ニ屬スヘキモノハ其本稅則ニ準據シ更ニ細則ヲ設クルヲ要セサルヘシト雖モ從前町村費ノ課目ニシテ町村制施行後ニ於テモ費用スヘキ段別割等ノ類ハ單獨ナル特別稅ヲ以テ之レカ賦課方法ノ如キハ細則トシテ規定シ且ツ罰則ヲ設クルヲ得ル義ト心得ヘシ

●群馬縣訓令乙第九百〇六號

明治二十三年九月二十六日

郡役所

客年町村制施行以來町村長助役ヲ有給吏員ト爲スノ條例ヲ制定シ已ニ許可ヲ受ケタルモノニシテ爾來僅ニ一年有餘ヲ出サル今日ニ及シテ再其條例廢止ノ義ヲ決シ許可ヲ稟請スルモノ往々有之元來町村長助役ハ名譽職ヲ以テ原則トシ唯止ムヲ得サル場合ニ於テ特ニ有給吏員ト爲スヲ許スニ過キサル故有給吏員ヲ改メ名譽職ニ復スルハ最希望スル所ナリト雖已ニ一旦許可ヲ得テ條例ヲ施行シタル以上ハ容易ニ之ヲ改正シ若ハ廢止スヘキモノニ無之加之當職者任期中ニ在テ之ヲ動ストキハ法律ヲ以テ規定セラレタル任期ヲ重ンセサルノ嫌有之甚穩當ナラサル義ニ付右主旨了解候様監

督上厚ク注意スヘシ尤モ不得止事實アルモノハ詳細其狀ヲ具シ意見副申候様取扱フヘシ

事務

◎群馬縣訓令甲第九十六號 明治三十三年十二月十八日 郡役所 市役所 町村役場
明治二十五年六月訓令甲第八十三號市役所町村役場處務規程準則左ノ通改定ス
市役所町村役場處務規程中本規定ニ抵觸スル條項アルトキハ之ヲ改定シ明治三十四年一月ヨリ施行スヘシ

本規定ニ據リ難キ事由アル市役所町村役場ハ此ノ際事由ヲ詳具シ第一次監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

市役所町村役場處務規程準則

第一條 市役所町村役場ニ數科ヲ置キ左記各號ニ依リ若ハ之ヲ合併シ又ハ細別シテ其ノ事務ヲ分掌セシムヘシ

但シ市役所ニ在テハ學務ニ關スル事項ハ一科ヲ設ケ分掌セシムルヲ要ス

- 一 議員撰舉、會議、稅務、稅外收入事務、社寺、兵事、文書往復及他科ニ屬セサル事項
- 二 地理、土木、學務、農工商務、衛生ニ關スル事項
- 三 會計及出納ニ關スル事項

町村役場ハ其ノ狀況ニ依リ科ヲ設ケス前項ニ準據シ分掌主任ヲ置クコトヲ得

第二條 各科ニ科長ヲ置シ

科長ハ其ノ科分掌ノ事務ヲ整理ス
科長事故アルトキハ其ノ科上席市町村書記其ノ事務ヲ代理ス

第三條 科僚ハ科長ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第四條 市役所町村役場ニ到達シタル文書ハ第一科長若ハ往復主任ニ於テ收受發送簿(第一號式)ニ收受月日、番號、件名、應名、氏名、必要アルトキハ其ノ住所ヲ登記シ及收受月日番號ヲ文書ニ附記シ辭令若ハ證書等本紙ニ附記スヘカラサルモノハ適當ノ粘紙ニ附記シ即時市町村長ニ差出スヘシ

收受發送簿ニ登記シタル事件ニ關シ更ニ收受アリタルトキハ其ノ顛末欄ニ式ニ倣ヒ記入シ其ノ他前項ニ依リ取扱フヘシ

本條文書ノ收受ハ便宜町村長自ラ之ヲ爲スコトアルヘシ

第五條 市町村長ハ收受文書ヲ閱覽シ主科若ハ主任ヲ指定シ直ニ配付スヘシ

第六條 親展書ハ其ノ應名、氏名、收受月日、番號ヲ收受發送簿ニ登記シ及收受月日、番號ヲ封皮ニ附記シ記名者ニ送致シ認印ヲ受クヘシ

第七條 各科長若ハ主任ニ於テ文書ノ配付ヲ受ケタルトキハ收受發送簿ヘ式ニ倣ヒ捺印シ該簿ハ第一科長若ハ往復主任ニ返付シ即日左ノ手續ヲ爲スヘシ

但シ實地踏査又ハ謄寫計算等繁細ニ涉リ即日辨了シ難キモノハ市町村長ニ其事由ヲ告ケ相當日子ノ延期ヲ求ムヘシ

一 收受文書ニ添書添記ノ要ナキトキハ官廳へ進達スヘキモノニハ經由ノ印(第二號式)官廳公署へ回送スヘキモノニハ回送ノ印(第三號式)私人、法人等ニ交付スヘキモノニハ交付ノ印(第四號式)ヲ本書紙端ニ押捺シ決裁簿(様式適宜)ニ摘要ヲ記シ市町村長ノ決裁ヲ受クヘシ
但シ辭令若ハ證書等本紙ニ押捺スヘカラサルモノハ適當ノ粘紙ニ押捺スヘシ

二 收受文書ニ添書添記若ハ上申回答指令等ヲ要スルトキハ相當文案ヲ調理シ原議書ニ市町村長ノ決裁ヲ受クヘシ

各科長若ハ主任ニ於テ官廳公署私人法人等へ稟請、報告、照會、通達等ヲ要スト認メタルトキハ遲滞ナク前項第二號ニ依準シ取扱フヘシ

第八條 他科若ハ他ノ主任ニ關係アル文書ヲ調理スルニハ之ヲ其ノ科若ハ主任へ合議スヘシ合議ヲ受ケタル科若ハ主任意見アルトキハ市町村長ニ面陳シテ指揮ヲ受クヘシ

第九條 市町村長決裁ノ文書ハ其ノ科長若ハ主任へ回付シ科長若ハ主任ハ經由、回送、交付印ニ年月日ヲ記入シ淨書ヲ要スルモノハ遲滞ナク淨書校合ヲ爲シ並計算ニ涉ルモノハ入算シ原議書ト契印シ收受ト同一ノ番號ヲ付シ指令ニ限り更ニ指令ノ字ヲ冠シ第一科長若ハ往復主任ニ送致スヘシ

但シ收受發達簿ニ登記シタルコトナキ事件ニ關スルトキハ原議書ヲモ送致シ發送番號ノ記入ヲ受ケ更ニ發送ヲ要スルトキハ之ト同一ノ番號ヲ付スヘシ

第十條 第一科長若ハ往復主任發送文書ヲ受ケタルトキハ左ノ取扱ヲ爲シ即日發送スヘシ經由回送交付ノ印アル文書ハ收受發送簿中該件ノ顛末欄ニ式ニ倣ヒ記入スヘシ

但シ交付印アルモノハ遞付録(樣式適宜)ニ宛名、月日、件名等ヲ記入シ使丁ニ付シ領收印ヲ受クシムヘシ

淨書文書ニ番號ヲ付シタルモノハ收受發送簿該號ノ顛末欄ニ式ニ倣ヒ記入スヘシ淨書文書ニ番號ナキトキハ收受發送簿ニ番號、發送月日、件名、廳名、氏名ヲ登記シ淨書及原議書ニハ發送番號ヲ附記シ原議書ハ遲滞ナク起案者ニ返付スヘシ

第十一條 文書ノ到達ニヨリ完結シタルモノ其ノ他一覽ニ止マル文書ノ配付ヲ受ケタルトキハ科長若ハ主任ハ遲滞ナク市町村長ノ閱覽ニ供シ本紙端又ハ粘紙ニ認印ヲ受クヘシ

市町村長ノ認印ヲ受ケタル時ハ該科長若ハ主任ハ收受發送簿ヲ第一科長若ハ往復主任ヨリ受取リ編纂類目欄ニ編纂スヘキ簿冊名ヲ記入ノ上返付シ文書ハ遲滞ナク編綴シ紛亂散逸スヘカラス

第十二條 物品ノ收受發送ニ關シテハ前數條ノ規定ヲ準用ス但シ現金又ハ金券到達シタルトキハ即時收入役ニ引繼クヘシ

第十三條 市役所町村役場ノ文書簿冊ハ市町村長ノ承認ナクシテ他人ニ示シ又ハ他へ携帯スヘカラス

第十四條 執務時間ハ第一次監督官廳ノ定限ニ從フト雖事務繁劇ナルニ於テハ時間外タリトモ其務ヲ服スヘシ

第十五條 吏員事故アリテ出勤セサルトキハ其ノ旨届出ツヘシ但シ調理スヘキ事件アルトキハ科長又ハ科僚ニ引繼キ事務ヲ沮滯スヘカラス

第十六條 吏員登應シタルトキハ出勤簿ニ捺印シ出張、賜暇、忌引、欠勤等ハ第一科長若ハ主任ニ於テ出勤簿ニ記入スヘシ

第十七條 宿直ハ書記以下一名宛之ニ充ツ

第十八條 宿直ニ於テ取扱ヒタル事件ハ宿直件名簿ニ登記シ其ノ文書、物品ハ翌日第一科長若ハ往復主任ニ引繼クヘシ

但シ至急ヲ要スル事件ハ即時市町村長當該科長若ハ主任へ送付スヘシ

第一號式 收受發送簿 (用紙美濃紙) ㊦ 科長若ハ主任認印ノ符

收 受 日 月 番 號	發 送 日 月 番 號	收 受 日 月 番 號	發 送 日 月 番 號	收 受 日 月 番 號	發 送 日 月 番 號	收 受 日 月 番 號	發 送 日 月 番 號
一月八日 七號	一月八日 四號	一月八日 七號	一月八日 四號	一月八日 七號	一月八日 四號	一月八日 七號	一月八日 四號
主任 指定	主任 指定	主任 指定	主任 指定	主任 指定	主任 指定	主任 指定	主任 指定
件名	件名	件名	件名	件名	件名	件名	件名
	助役認可稟請			何某ヨリ何々届		何某ヨリ村有地所一時使 用願	
顛末	顛末	顛末	顛末	顛末	顛末	顛末	顛末
			月日指令 印			月日何那何町役場へ 同送印ニテ送ル	月日指令遞付録 ニテ交付
編纂 類目	綴 ニ關スル 町村吏員	編纂 類目	綴 ニ關スル	寄留ニ關 スル綴	編纂 類目	産ニ關ス ル綴	編纂 類目

備考

- 一本簿ハ毎年之ヲ調製スヘキモノトス
- 一收受ニ始マリタルモノハ收受發送トモ第何號ノ上ニ收ノ字ヲ冠シ發送ニ始マリタルモノハ終局マテ發第何號ト記スヘシ
- 一顛末ノ欄不足ノトキハ便宜掛ケ紙ヲ爲シ附記スヘシ
- 一一旦登記シタル事件ニ關スル文書ヲ誤テ別欄ニ登記シタルトキハ前ニ登記シタルモノノ顛末欄ニハ收(發)第何號ニ移スト記入シ其ノ號ヲ完結スヘシ
- 一内部公告等ニシテ別番號ヲ用ユルトキハ別冊ニ於テ整理シ之ニ月日番號件名ヲ摘記スヘシ
- 一各科ニ於テ收受發送簿ヲ作ラントスルトキハ主科指定ノ欄ヲ省キ收受發送ノ文書番號ハ第一科ニ在テハ收(發)一第何號第二科ニ在テハ收(發)二第何號ト附記シ其ノ他本式ニ依遵スルヲ要ス

第二號式 寸法適宜

由	經
明治年月日	群馬縣何市役所(何郡何町村役場)

第三號式 全上

送	回
明治年月日	群馬縣何市役所(何郡何町村役場)

第四號式 全上

付	交
明治年月日	何市役所(何町村役場)

●群馬縣訓令甲第六十九號 明治三十三年六月二十一日 郡役所 市役所 町村役場
 市町村、水利組合事務報告規程左ノ通相定メ明治二十五年(六月)訓令甲第九十號市町村事務報告規程、全年(七月)訓令甲第三百三號町村歲入出豫算決算取調書式、明治二十四年(一月)訓令甲第六號、明治二十八年(五月)訓令甲第四十六號、明治三十一年(八月)訓令甲第七十六號町村基本財産

調ニ關スル件、明治二十九年(十一月)訓令甲第三百三十七號明治三十年(八月)訓令甲第九十號公債報告ニ關スル件ヲ廢ス

市町村水利組合事務報告規程(明治三十三年訓令甲第百十七號ニテ追加)

第一條 左ノ事項ハ市參事會、町村長ヨリ第一次監督官廳ニ報告スヘシ
即 報

- 一 市町村ノ公告ヲ發シタルトキハ其ノ全文
- 二 市制第二十八條第二項、町村制第二十九條第二項ニ依リ報告スルトキハ當選者ノ住所職業族籍氏名出生年月及選舉錄謄本
- 三 名譽職市町村吏員、市町村會議員ニ當選シタル者其ノ當選ヲ拒辭シタルトキハ其ノ氏名
- 四 市町村會ヲ招集スル告知ヲ發シタルトキハ開會ノ期日、場所並會議ニ付スヘキ事件名
- 五 市制第三十三條第一項、町村制第三十五條第一項ニ依リ市町村長カ市町村會ニ報告シタルトキハ其ノ要領
- 六 市町村會ヲ閉チタルトキハ議事錄摘要(書式第一號)
但市會ノ議事錄摘要ハ議長ヨリ議事錄ノ報告ヲ得タルトキニ於テスヘシ
- 七 市制第三十五條、全第五百條、町村制第三十七條、全第五百條ニ規定スル訴願ヲ提起シタル者アルトキハ其ノ訴願者住所氏名及訴願ノ要領
- 八 市町村會及市參事會町村長カ訴願ノ裁決ヲ爲シタルトキハ其ノ裁決書寫
- 九 市町村ノ諸規程ヲ制定シ變更シタルトキハ規定ノ全部、變更ノ部分並施行年月日、之ヲ廢止シタルトキハ其ノ旨

十 市町村會議員ノ解職、辭職、退職、退任、當選無効又ハ死亡ノトキハ其ノ事故及年月日氏名

但滿期退任ハ總選舉後初メテ行フ場合ニアラサレハ報告ヲ要セス

十一 名譽職市參事會員ヲ選舉シタルトキハ其ノ住所、職業、族籍、氏名、出生年月並其ノ解職、辭職、退職、退任、當選無効又ハ死亡ノトキハ其ノ事故及年月日氏名

但滿期退任ハ總選舉後初メテ行フ場合ニアラサレハ報告ヲ要セス

十二 市長、市助役、有給町村長、有給町村助役又ハ市町村收入役退職ヲ申立タルトキハ其ノ年月日、職氏名

十三 市町村長、助役、收入役ノ解職、辭職、退職又ハ死亡ノトキハ其ノ事故及年月日、職氏名

十四 書記付屬員ヲ町村會ニ於テ選任シ若ハ市參事會ニ於テ任用シタルトキハ其ノ年月日、住所、職業、族籍、氏名、出生年月及給料額

十五 書記付屬員ヲ解職シ又ハ其ノ辭職ヲ認許シ若ハ死亡シタルトキハ其ノ事故及年月日、職氏名

十六 區長及區長代理者ヲ選舉シタルトキハ其ノ住所及職氏名、出生年月並其ノ解職、辭職、退任若ハ死亡ノトキハ其ノ事故及年月日職氏名

十七 常設又ハ臨時ノ委員ヲ選舉シ若ハ選任(市長ニ於テ)シタルトキハ其ノ氏名、出生年月、並解職、辭職、退任若ハ死亡ノトキハ其ノ事故及年月日、氏名

但市參事會員、市町村會議員ニアラサル委員ヲ選舉シ若ハ選任シタル報告ニハ其ノ住

- 所、職業、出生年月ヲ記載スルヲ要ス
- 十八 市町村會議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシメタルトキハ其ノ事件及理由
但監督官廳ノ指揮ニ出タルトキハ報告ヲ要セス
- 十九 市町村吏員ニ退職料、年功加俸ヲ支給シタルトキハ其ノ年額、受給者氏名、其ノ支給ヲ
停止シ若ハ廢止シタルトキハ其ノ理由、年月日及被停止又ハ被廢止者氏名
- 二十 市町村吏員ヨリ身元保證金ヲ徵シタルトキハ提供者職氏名及金額、身元保證金ヲ還付シ
タルトキハ其ノ旨
- 二十一 市町村吏員及使丁ニ對シ懲戒處分ヲ行ヒタルトキハ其ノ處分書寫
- 二十二 市長カ市制第六十八條ニ依リ專決處分シタルトキハ其ノ事項
- 二十三 市町村行政事務ノ一部ヲ市參事會員町村吏員ニ分掌セシメタルトキハ其ノ事務及分掌
年月日職氏名並之ヲ廢止シタルトキハ其ノ旨及廢止年月日
- 二十四 急迫ノ場合ニ於テ夫役現品ヲ賦課シタルトキハ賦課方法及賦課ノ理由
- 二十五 出納例月又ハ臨時検査ヲ爲シタルトキハ其大要(書式第二號甲、乙號、丙號)
- 二十六 公債ヲ起シタルトキハ借入年月日等(書式第三號ノ一)全上償還ヲ爲シタルトキハ償還
年月日等(全第三號ノ二)
- 但一定額豫算内ノ支出ヲ爲スカ爲メ必要ナル一時ノ借入金ヲ爲シタルトキハ其ノ借
入金額、利息ノ定率、償還期限、並償還シタルトキハ其ノ旨
- 二十七 豫算ノ追加又ハ變更ヲ爲シタルトキハ其ノ豫算表(市ハ二通報告ヲ要ス)
- 二十八 市町村ニ關シ民事訴訟アリタルトキハ對手人ノ住所氏名及訴訟ノ要領、一定ノ申立及

- 判決アリタルトキハ宣告書寫、並和解ヲ爲シタルトキハ其ノ顛末
- 二十九 移轉ノ認可ヲ得タル市役所、町村役場ヲ開應シタルトキハ其ノ旨
- 三十 市役所、町村役場、小學校其ノ他ノ營造物(道路溜池堤塘ノ類ハ包含セス)ノ滅盡又ハ
大ナル毀損ヲ受ケタルトキハ其ノ年月日時、原因並損害ノ大要
- 三十一 市町村内ニ於テ異狀アリタルトキハ其ノ實況
年 報
- 三十二 毎會計年度ノ初日マテニ市町村歲入出豫算表(市ハ二通報告ヲ要ス)及市町村會ニ提出
シタル市町村事務報告書、財産明細表、縣稅戶數割賦課率等級人別表ノ寫
- 三十三 毎年七月一日マテニ前年度諸收入滯納處分並延納許可表(書式第四號)
- 三十四 毎會計年度ノ終ヨリ四ヶ月以内ニ前年度歲入出決算表(市ハ二通報告ヲ要ス)及決算ニ
對スル市參事會、町村長ノ審査意見書寫
- 三十五 每五年目ノ六月三十日(提出ノ初期明治三十六年六月三十日、計算方提出ノ年ヲ算入
ス)マテニ市町村(小學校)基本財産等調表(書式第五號)
- 本條ノ報告ハ組合(水利組合ヲ除ク)及區ニ之ヲ準用ス
- 第二條 左ノ事項ハ水利組合管理者ヨリ第一次監督官廳ニ報告スヘシ
即 報
- 一 條例第二十三條第一項ニ依リ異議ヲ申立タル者アルトキハ其ノ住所、氏名及異議ノ要領、
並異議ニ對シ議決シタルトキハ其ノ議決書寫
- 二 委員ヲ選任シ又ハ附屬ノ備員ヲ任用シタルトキハ其ノ住所、氏名、出生年月及給料額、並

三 解職シ又ハ辭職ヲ認許シ若ハ死亡シタルトキハ其ノ事故、年月日、職氏名
積立金ヲ爲シ又ハ之ヲ支出シタルトキハ其ノ額

年報

四 條例第四十四條ニ依リ決算ヲ認定ニ付シタルトキハ該通常組合會閉會後一ヶ月以内ニ歲入
出決算表及決算ニ對スル管理者ノ審査意見書寫
其ノ他即報トシテ前條第一項第一號第四號乃至第六號第九號第十號第十八號第二十一號第二十
六號乃至第二十八號、年報トシテ第三十二號ヲ準用ス

即報

- 一 收入役ヲ認可シ若ハ其ノ臨時代理者ヲ選任シタルトキハ其ノ住所、職業、族籍、氏名、出
生年月及認可年月日並其ノ撰任ヲ認可セサルトキハ其ノ理由
- 二 官吏ヲ派遣シ收入役ノ職務ヲ管掌セシメタルトキハ派遣年月日、官、氏名
- 三 町村長助役ニ收入役ノ事務ヲ兼掌セシメタルトキハ其ノ理由及許可年月日
- 四 町村制第六十九條第二項ニ依リ同條第一項ノ事務ヲ助役ニ分掌スルノ許可ヲ與ヘタルトキ
ハ其ノ事務名並許可年月日
- 五 町村組合ノ設立ヲ許可シ又ハ町村組合ヲ設ケシメタルトキハ其ノ共同事務名、區域町村名、
並組合會議ノ組織事務ノ管理方法及其ノ費用支辨方法
- 六 町村組合ノ解除ヲ許可シタルトキハ其ノ事由及許可年月日
- 七 町村制第二百二十二條第一項ノ處分ヲ爲シタルトキハ其ノ處分及理由

八 町村制第二百二十八條第一項ニ依リ郡長ニ於テ懲戒處分ヲ行ヒタルトキハ其ノ處分書寫
九 町村制第二百二十八條第二項第一號ニ依リ訴願シタル者アルトキハ申立入ノ職、氏名及其ノ
訴願ノ要領並裁決シタルトキハ其ノ裁決書寫

十 町村制第二百二十八條第二項第四號ニ依リ懲戒裁判ヲ開始シタルトキハ被裁判者ノ職氏名及
之ヲ開キタル理由又裁決前吏員ノ停職ヲ命シ給料ヲ停止シタルトキハ其ノ旨

十一 町村長助役收入役ノ解職、辭職、退職又ハ死亡ノトキハ其ノ事故、年月日職氏名

十二 町村會議決ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議セシムルコトヲ指揮シタルトキハ其ノ指揮ノ要領

十三 水利組合條例第五十三條ニ依リ命令ヲ發シタルトキハ其ノ命令ノ要領

十四 第一條第一項第二十一號中助役又ハ收入役ノ懲戒處分、全第二十三號全第二十六號(一
時ノ借入金ニ關スル分ヲ除ク)全第二十九號全第三十號ノ報告ヲ受クタルトキハ其報告
書ノ事項

年報

十五 五月三十一日限り所轄町村、同組合並財產若ハ學校其ノ他營造物ノアル區、當該年度歲
入出豫算取調書(書式第六號ノ一、二、三)

十六 五月三十一日限り全上前年度追加變更豫算取調書(書式全上)

十七 九月三十日限り全上前年度歲入出決算取調書(書式第六號ノ一、二)

十八 每五年ノ七月一日マテニ(計算方及報告ノ初年第一條第一項第三十五號ニ全シ)町村(小
學校)基本財產等調表(書式第五號)

第四條 本規程ニ掲ケサルモノニシテ重要ト認ムヘキ事項ハ即時報告スルヲ要ス

報告事項ニシテ報告後異動ヲ生シタルトキハ直ニ其ノ旨報告スルヲ要ス
報告事項ニシテ告示若ハ他ノ報告ト重複スルモノハ告示ニアラサル一方又ハ重複ノモノヲ省略
スルコトヲ得

監督官廳ノ許可、認可ヲ受ケタル事項ハ更ニ報告スルヲ要セス

但第一條第一項第二十六號全第二十九號ノ事項ハ此限ニアラス

書式第一號

何市町村會議事錄摘要(記載例)

一 何年月日何時開會

一 出席議員ノ數

但會議中出席者退席者アリタルトキハ其ノ旨及員數ヲ議事ノ顛末中適當ノ箇所ニ記入スヘシ

一 會議ニ付シタル件名

何々ノ件

何々ノ件

右市參事會、町村長、提出

何々ノ件

何々ノ件

右議員ヨリ發案(發案權ノ會議ニ屬スルモノニ限ル)

一 議事ノ顛末

一 何々ノ件

第一次會ニ於テ第二次會ヲ開クニ決ス

第二次會ニ於テ原案ヲ可決ス、且第二次會ヲ以テ確定議トスルニ決ス

一 何々條例ノ件

全体ニツキ第一次會ヲ開キ第二次會ヲ開クニ決ス

第一條ヨリ第三條マテ第二次會ヲ開キ第二條中何々トアルヲ何々ト修正シ他ハ原案ヲ可決ス

「又ハ第一條原案ヲ可トシ第二條ヲ何々ト修正シ第三條ヲ削リ以下一條ツ、繰上クルニ決ス」

第四條以下第二次會ヲ開キ第四條ヲ削リ他ハ原案ヲ可決ス「又ハ第五條ヲ何々ト修正シ他ハ

原案ヲ可決ス」

條例全体ニツキ第三次會ヲ開キ第何條ヲ第何條ト轉換シ可決ス

一 何々ノ件

第一次會ニ於テ第二次會ヲ開クニ決ス

第二次會ニ於テ二個ノ修正說アリ(一、原案ニ違キモノ)何々ヲ何々ト修正說何人(例ハ出席議員十二人中五人)ナルヲ以テ少數ニ付消滅(二)全上ヲ何々ト修正說何人(全上五人)ナル

ヲ以テ少數ニ付消滅即原案可決

第三次會ニ於テ字句修正ノ上可決ス

一 何々ノ件

第一次會ニ於テ第二次會ヲ開クニ決ス

第二次會ニ於テ(一)何々ヲ何々ト修正說何人(例ハ出席議員十二人中六人)(二)何々ト修正

說何人(全上六人)「又ハ原案ヲ可トスルモノ何人(全上六人)」ナルヲ以テ再議シタル處猶同數

ナルニ依リ議長ハ(一)ノ修正説「又ハ原案」ニ決ス
第三次會ニ於テ可決ス

一何々ノ件

第一次會ニ於テ第二次會ヲ開カサルニ決ス

一助役選舉ノ件

右選舉ハ議員ヨリ議長ニ於テ適任者ヲ指名スルコトノ動議アリテ可決シ議長ハ何某ヲ指名シタル處異議ナク之ニ決ス

一何々委員何人選舉ノ件

其ノ一人ノ選舉ヲ行フ、投票數若干、其ノ結果左ノ如シ

十點 甲 一點 乙 一點 何々ニヨリ無効

甲ヲ當選トス

其ノ一人ノ選舉ヲ行フ、投票數前ニ同シ、其ノ結果左ノ如シ

四點 丙 四點 丁 四點 戊

最多數ヲ得タル者三名ナルヲ以テ議長抽籤シタル處丁戊ノ二人當籤セリ依テ決撰投票ヲ爲ス

投票數前ニ同シ、其ノ結果左ノ如シ

七點 丁 五點 戊

丁ヲ當撰トス

(以下一人毎ニ投票シ前記ノ例ニ準シ記載ヲ要ス)

一書記一人撰任ノ件

町村長ハ何某ヲ推薦ノ處撰任ヲ可トスルモノ六人(例ハ出席議員十二人中)否トスルモノ六人ナルヲ以テ再議シタルニ猶同數ナルニヨリ議長之ヲ撰任スルコトニ決ス「或ハ撰任ヲ可トスルモノ少數撰任セサルコトニ決ス」

一何々ノ件

第一次會ニ於テ調査委員何名ヲ撰舉シ調査ヲ委託スルコトニ決ス

右撰舉ニ何某何某當撰ス

「又ハ第一次會ニ於テ第二次會ヲ開クニ決ス

第二次會ニ於テ調査委員何名ニ調査ヲ委託スルコト、委員ハ議長指名スルコトニ決ス

議長ハ右委員ニ何某何某ヲ指名ス」

一何々報告ノ件

一議員議決ヲ爲スノ定數ヲ欠キタル「又ハ何々ノ」爲メ本日議了セス翌日開會ヲ告ク「又ハ何月何日マテ休會ヲ宣告シ」何時散會ス

一何年何月何日何時開會

一出席議員ノ數

但書前例ニ同シ

一議事ノ顛末

一何々ノ件

第一次會ニ於テ調査委員會議決ノ結果何々ト報告アリ第二次會ヲ開クニ決ス

第二次會ニ於テ何々ト修正スルコトニ決ス「又ハ第二次會ニ於テ調査委員會調査ノ結果何々

ト報告アリ原案ニ可決ス
第三次會ヲ省略シ確定議トスルニ決ス
一何々ノ件

議長、議長代理者何々ニヨリ共ニ故障アリ年長ノ議員何某議長ト爲ル
(各次會及結果ノ記載方前例ニ準ス)

一議事悉皆終了何時閉會ス
一署名者、議長名、議員名
右及報告候也

年 月 日

知事(郡長)宛

市(町村)長名印

備考 市町村會へ提出ノ議案寫ヲ添付スヘシ
書式第二號ノ一

甲 號

明治 年度 例月(臨時)會計檢査成績報告

月分

科 目	歳入(收入)之部			科 目	歳出(支出)之部		
	前月迄	本月分	計		前月迄	本月分	計
第一款 財産ヨリ生 スル收入				第一款 役場所 費			
第二款 使用料及 手数料				第二款 會議 費			
第三款 雜收 入				第三款 土木 費			

第四款 前 越年度 金				第四款 教 育費			
第五款 補 助金				第五款 衛 生費			
第六款 寄 付金				第六款 救 助費			
第七、八款 交 付金				第七款 警 備費			
第九款 市町村 稅				第八款 勘 業費			
第一項 附加 稅				第九款 諸 稅負擔			
地 價 割				第十款 公 債費			
所 得 稅 割				第十款 基 本財産費			
國稅營業稅割				第十款 雜 支出			
縣稅營業稅割				第十款 何 々			
戶 別 割				第十款 豫 備費			
第二項 特別 稅				第十款 何 々(臨時費)			
家 屋 割				第十款 合 計			
反別割(何々割)				第十款 國 稅			
第三項 夫役現 品				第十款 縣 稅			

右何月何日現在調査及報告候也

年 月 日

知事(郡長)宛

市(町村)長 氏

名 印

書式第二號ノ三

丙 號

國稅細別調査表

科 目	受 入 部		拂 出 部		在 受 拂 差 引
	前月迄	本月分	前月迄	本月分	
第何期地租	円	円	円	円	円
何期所得稅					
何期營業稅					
何期賣藥營業稅					
何期自家用醬油稅					
合 計					

備考 縣稅細別調査表ニ同シ
右何年何月現在調査及報告候也

年 月 日

知事(郡長)宛

市(町村)長 氏

名 印

書式第三號ノ一

市(町村)債借入報告

許可年月日及號	借入年月日	借入金額	償還豫定年月日	利率

右及報告候也

年 月 日

知事(郡長)宛

郡市(町村)長 氏

名 印

書式第三號ノ二

市(町村)債償還報告

許可年月日及號	償還年月日	元金償還額	利金仕拂額	利率	利率子計算日

一追加變更豫算報告ノトキハ每款(補助金ハ每項目、交付金ハ每項、町村税ハ每項目)追加シタル額ヲ墨書シ變更ニ依リ減シタル額ハ朱記スヘシ
 一教育事務委託料、組合費負擔等ハ重複加算セサル様掲載スヘシ
 右及報告候也

年 月 日 知事宛 郡長氏 名印

第六號書式ノ二

明治何年度町村、町村組合歳出豫(决)算額表

町 村 名	役場 費	議會 費	土木 費	教育 費	衛生 費	救護 費	警備 費	勸業 費	諸 稅 及 攤 捐 費	計	臨時費			合計	
											役場 費	教育 費	衛生 費		何 費
何 町															
何 村															
何 村															
何 村															
合 計															

備考 第六號書式ノ一ニ準シ調製記載ノ事
 右及報告候也

年 月 日 知事宛 郡長氏 名印

第六號書式ノ三

明治何年度町村税課率表

町 村 名	地價割		所得稅割		國稅營業稅割		縣稅營業稅割		戶別割	
	地租 額	地租 當金	所得稅 額	所得稅 當金	國稅營業 稅額	國稅營業 稅當金	縣稅營業 稅額	縣稅營業 稅當金	縣稅戶 數	賦課戶 數
何 町										
何 村										
何 村										
何 村										
合 計										

一特別税ハ本表ニ每稅其一欄ヲ設ケ他ノ例ニ準シ記載スヘシ
 一町村内一部負擔ノ費用ニシテ其一部限リ課稅シ又ハ不均一ノ賦課ヲ爲スモノアルトキハ本表ニ倣ヒ其一部毎ノ課率表ヲ添付スヘシ
 但町村名ノ欄ニ各其一部名ヲ附記スルヲ要ス
 一戸數割本稅壹圓當金額トハ町村ニ於テ實際賦課スルニ用ユル課率ヲ記載スルモノトス

一營業(雜種)稅割ヲ業体物件ニ依リ其課率ヲ異ニシテ賦課スルトキハ各其科目毎ニ其課率ヲ記載スヘシ

右及報告候也

年 月 日

知 事 宛

郡長 氏

名 印

●群馬縣訓令乙第二百五十六號 明治二十三年三月二十日 郡 役 所

町村組合事務ヲ郡長ニ於テ管理セシトキ該事務ニ關スル筆紙墨費其他吏員旅費郡長旅費トモ等ハ渾テ組合費ヲ以テ支辨スル義ト心得ヘシ

●群馬縣訓令乙第一百五十五號 明治二十七年二月二日 郡 市 役 所

市町村事務管掌ノ爲メ派遣スル官吏ノ俸給ハ停止セズ旅費日當ハ直ニ市町村ヨリ支給セシムヘキモノトス

但右ニ關スル從前ノ指令通牒等ハ渾テ之ヲ取消ス

●群馬縣訓令甲第六十八號 明治二十八年六月二十七日 市 役 所 町 村 役 場

市町村吏員及ヒ傭員ニシテ專ラ傳染病者又ハ病毒汚染ノ虞アル物品ニ接近スル者ニハ本年勅令第七十一號ノ旨趣ニ準據シ相當手當ヲ給與スヘシ

●群馬縣訓令乙第三十七號 明治二十三年一月十五日 郡 役 所 町 村 役 場

町村制第六十五條ニ依リ設クル處ノ委員ハ町村行政事務ノ一部ヲ分掌スルモノナリト雖委員ハ元來町村長ニ從屬スヘキモノニシテ獨立ノ地位ヲ有スルモノニアラス故ニ假令分掌スル所ノ事務ヲ有ストナスモ外部ニ對シテ町村ヲ代表スルコトヲ得サルノミナラス町村會ニ對シ委員ノ名義ヲ以

テ議案ヲ發シ又ハ事務ノ報告ヲ爲スカ如キ職權ヲ有セサルモノトス尤其分掌スル所ノ事務ニ付町村長ニ從屬シテ町村會ニ發スル議案ノ下調ヲナシ又ハ町村會ノ議場ニ於テ參考ノ爲メ取扱事件ニ付陳述ヲ爲スカ如キハ實際ノ便宜ニ任セ妨ナカルヘシ右ハ往々委員ノ性質ヲ誤ルノ恐アルニ付特ニ注意ノ爲メ訓令ス

●群馬縣訓令乙第一千一百一號 明治二十二年十一月 郡 役 所

町村制第六十四條ニ依リ町村ニ區ヲ設ケ之ニ區長及其代理者ヲ置クコトヲ許サレタルハ其町村ノ區域廣濶ナルカ又ハ人口稠密ナル地ニ於テ施政ヲ周到ナラシメ行政ノ勞費ヲ節略スルノ旨趣ニ出ル儀ニシテ市町村制理由書ニ示セルカ如シ然ルニ近來町村會ノ議決スル所ヲ視ルニ區ヲ劃スルコト往々細小ニ過キ却テ錯雜ヲ致シ勞費ヲ加フルノ弊ヲ免カレス途ニ區ヲ設クルノ旨趣ニ適ハサルニ至ルヘシ尤戸數僅少ナルモ僻遠ニシテ交通不便ナルカ如キハ宜シク其實況ニ應シテ斟酌スヘキハ勿論ノ義ニ候條區ヲ設クルノ必要アル地方ハ實施上法律ノ精神ニ背戾セサル様注意スヘシ

●群馬縣訓令乙第九百九十三號 明治二十五年十二月二十三日 郡 役 所 市 役 所

區長又ハ區會議員ニシテ市制第八條第二十九條第三十五條又ハ町村制第八條第三十條第三十七條ニ該當スル事項ハ總テ市町村會ニ於テ議決又ハ裁決スヘキ義ト心得ヘシ

但本文ニ抵觸スル從前ノ指令等ハ自然消滅ノ義ト心得ヘシ且ツ以後市町村ヨリ進達スル區會條例ニシテ市町村會ノ例ヲ適用ストアル者ノ如キハ區會ノ組織及選舉職務權限及所務規程ニシテ區會ニ適用シ得ヘキ者ハ總テ市町村制ノ例ヲ適用スト云フノ旨趣ニ明記候様注意スヘシ

●群馬縣訓令乙第八百七十號 明治二十六年九月二十八日 郡 役 所

町村制第一百四條ニ依リ設置スル區會議員ニ關スル件ハ左ノ標準ニ依リ規定セラルヘシ

但從前ノ訓令指令等ニシテ本文ニ抵觸スルモノハ渾テ消滅ノ義ト心得ヘシ

一區會議員ト爲ルヲ得ヘキモノハ町村會議員ノ被選舉權ヲ有シ其區ニ住スルモノニ限ルモノトス

一區内ニ住スル町村公民ハ凡テ區會議員ノ選舉權ヲ有ス

但公民權ヲ停止セラル、者及町村制第九條第三項ノ場合ニ當ル者ハ此限ニ在ラス(二十八年訓令乙第百三十三號ニテ改正)

一凡内國人ニシテ公權ヲ有シ其區ニ於テ直接町村稅ヲ納ムル者其額區内ニ住スル公民ノ其區ニ於テ最多ク納稅スル者三名中ノ一人ヨリ多キトキハ區内ニ住スル公民ニアラスト雖選舉權ヲ有ス

但公民權ヲ停止セラル、者及町村制第九條第三項ノ場合ニ當ル者ハ此限ニアラス(二十八年訓令乙第百三十三號ニテ改正)

一法律ニ從テ設置シタル會社其他法人ニシテ前項ノ場合ニ當ルトキモ亦同シ

●群馬縣訓令甲第四百一號 明治二十三年八月二十一日 郡役所 町村役場

町村長並助役忌服ノ爲メ公務ニ從事スルヲ得サルトキハ郡長ニ於テ除服ヲ達シ又私事旅行等ノ節ハ郡長ノ認可ヲ受ク可シ

但收入役書記等ハ渾テ町村長ニ於テ除服ヲ達シ又ハ許否スヘシ

●群馬縣訓令甲第八十號 明治二十五年六月二十三日 前橋市役所

市長并助役忌服ノ爲メ公務ニ從事スル能ハサルトキハ其旨本知事ハ届出テ又私事旅行等ヲ爲サントスルトキハ豫メ本知事ノ認可ヲ受クヘシ

收入役書記等ハ渾テ市參事會ニ於テ除服ヲ達シ又ハ許否スヘシ

●群馬縣訓令甲第八十號 明治三十一年九月二十八日 郡役所

自今町村長助役收入役ニ異動ヲ生シタルトキハ其職氏名ヲ所在稅務署長ニ通報スヘシ

但明治二十四年四月訓令甲第三十七號ヲ廢止ス

●群馬縣訓令甲第二百號 明治三十三年十二月二十一日 郡役所 市役所 町村役場

市町村吏員事務引繼順序左之通改定ス

市町村吏員事務引繼順序

第一條 市町村長解職、辭職、退職シタルトキハ第二條乃至第五條ノ手續ニ從ヒ後任者就職ノ日ヨリ七日以内ニ事務ノ引繼ヲ爲スヘシ市町村長臨時代理辭職シ若ハ其ノ職ヲ解キ又ハ市町村長ノ職務管掌ヲ罷メタルトキ亦同シ

但シ後任者ノ就職ヲ俟ツ能ハサル事故アルトキ若ハ退職ノ日ヨリ十五日以内ニ後任者就職セサルトキハ市長ハ市長代理ニ町村長ハ町村助役ニ引繼ヲ爲シ市長代理町村助役ハ後任市町村長就職ノ日ヨリ七日以内ニ本條ニ依リ事務ノ引繼ヲ爲スヘシ

第二條 市役所町村役場ニ於テ保管スル圖書簿冊物品等ハ總テ目錄ヲ作リテ受渡ヲ爲スヘシ

第三條 市町村又ハ其ノ一部若ハ一區ニ屬スル營造物ハ現狀書、財産ハ臺帳並證書ニ依リ債務ハ證書寫ニ依リ受渡ヲ爲スヘシ

第四條 收入支出命令ノ金額收入支出未濟ノ狀況ハ書面ニ詳具シ關係簿書ニ照合シ受渡ヲ爲スヘシ

第五條 在職中取扱ヒタル重大ノ事件ニシテ處分未濟ノモノハ書面ニ詳具シ之ヲ引繼シヘシ

第六條 分掌事務アル市助役市名譽職參事會員町村助役解職辭職退職シタルトキハ七日以内ニ後任者又ハ市町村長ニ事務ノ引繼ヲ爲スヘシ

第七條 市町村收入役解職、辭職、退職シタルトキハ當該年度豫算表、現金簿、歳入簿、歳出簿、徴收中ニ屬スル徴收入別簿及現金ハ後任者就職ノ即日其ノ他ハ七日以内ニ引繼ヲ爲スヘシ

第八條 事務受渡ノ期日ハ五日以前ニ監督官廳へ届出テ監督官廳ヨリ臨視スルコトヲ達セラレタルトキハ其ノ臨場ヲ俟テ受渡ヲ爲スヘシ

第九條 第一條第六條第七條ノ期限内ニ引繼ヲ爲ス能ハサル事務アルトキハ其ノ事務ニ限リ相當ノ期日ヲ定メ監督官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

第十條 市町村長死亡シタルトキ市長代理、町村助役ハ第二條乃至第五條ノ規定ニ準據シ七日以内ニ調書ヲ作ルヘシ

分掌事務アル市助役市名譽職參事會員町村助役死亡シタルトキハ市町村長ハ七日以内ニ分掌事務ノ調書ヲ作ルヘシ

第十一條 市町村收入役死亡シタルトキハ監督官廳ハ官吏ヲ派遣シ市町村長ヲシテ會計事務ノ調書ヲ作ラシメ後任者ノ就職ヲ俟テ引繼カシムヘシ

監督官廳ニ於テ必要ト認ムルトキハ前項調査ノ際派遣官吏ヲシテ出納ヲ檢閲セシムルコトアルヘシ

本條第一項ノ場合ニ在テハ監督官廳ノ臨視前金庫ヲ開クコトヲ許サス

第十二條 市制第九條町村制第九條ニ依リ市町村長助役名譽職市參事會員ノ職ヲ停止シ若ハ市制第二百二十四條町村制第二百二十八條ニ依リ懲戒裁判ノ裁決前市町村長助役名譽職市參事會員ノ停

職ヲ命シタル場合ニ於テハ前數條ノ規定ヲ準用ス

第十三條 市町村書記付屬員區長委員ノ事務引繼順序ハ市町村長ノ規定スル所ニ依ル

●群馬縣訓令甲第八十五號 明治二十五年六月二十五日 郡役所 市役所 町村役場

市役所町村役場文書保存規程

第一條 文書ハ金錢收支等會計上ニ關スルモノハ會計年度其他ハ曆年ヲ分界トシ翌年七月末日限リ之ヲ類別編冊シ目錄ヲ添ヘ保存スヘシ

但便宜ニヨリ數年分ヲ併テ一冊トナスモ妨ケナシ

第二條 文書ハ事件ノ輕重ニ從ヒ左ノ種別ニヨリ保存スヘシ

第一種 永年保存 第二種 五ヶ年保存 第三種 一ヶ年保存

前項ノ種別ハ市ハ知事町村ハ郡長ノ認可ヲ受ク之ヲ定ムヘシ

第三條 保存期限ノ計算ハ其文書ニ關スル事件完結ノ翌年ヨリ起算ス

但會計年度ニ關スルモノハ其翌年度ヨリ計算ス

第四條 文書中他日ノ考證トナルヘキモノ及秘密ニ涉ルモノハ特ニ之ヲ保存スヘシ

第五條 毎年所用(分トモ)ノ文書ハ其目錄ヲ市ハ知事ニ町村ハ郡長ニ豫報スヘシ其臨時ニ増減スル所用文書(分トモ)亦同シ

但前年ニ異動ナキトキハ其年ノ豫報ヲ要セス

第六條 期限内文書ノ不用ニ屬シ保存ヲ要セサルモノハ棄却目錄ヲ添ヘ其事由ヲ詳記シ市ハ知事町村ハ郡長ノ認可ヲ受ク之ヲ棄却スルコトヲ得

附 則

第七條 從來保存ノ文書中不用ニ屬スルモノハ明治二十五年九月末日マテニ市ハ知事町村ハ郡長ノ認可ヲ受ケ之ヲ棄却スヘシ

第八條 本年所用(彙編ノ分トモ)ノ文書ハ七月十日マテニ第五條ニ依リ報告ノ手續ヲ爲スヘシ

財 務

◎群馬縣訓令甲第九十六號 明治二十五年七月一日 郡役所 市所役 町村役場
市町村會計帳簿設備順序別冊ノ通相定ム

市町村會計帳簿設備順序

一 現金受拂簿 第一號樣式

本簿ハ市役所町村役場ニ於テ收入支出スル一切(國稅ヲ除ク)ノ金錢ヲ記載シ受拂ヲ爲スモノトス

一 納付金内譯簿 第二號樣式

本簿ハ地方稅公共組合費等ヲ口別又ハ別冊トシテ各其受拂殘額等ヲ明瞭ナラシムルモノトス

一 歲入簿 第三號樣式

本簿ハ豫算表ニ據リ目毎ニ口別シテ各其豫算額納額未納額等ヲ明瞭ナラシムルモノトス

一 歲出簿 第四號樣式

本簿ハ豫算表ニ據リ目毎ニ口別シテ各其豫算額仕拂額豫算殘額等ヲ明瞭ナラシムルモノトス

一 一時取扱金整理簿 第五號樣式

本簿ハ市役所町村役場ヲ經由スル一時ノ取扱ニ止マル金種ノ受拂ヲ明瞭ナラシムルモノトス

一 繰替假拂整理簿 第六號樣式

本簿ハ繰替又ハ假拂ニ係ル金種ノ受拂ヲ明瞭ナラシムルモノトス

一 地方稅徵收入別簿 樣式適宜

本簿ハ稅目ニ據テ口別又ハ別冊トシ納期ヲ分チ納稅人一人毎ニ賦課額並納入月日及一人別賦課合計ト賦課金額等ヲ記載シ專ラ既未納者ヲ明瞭ナラシメ且地租制ハ稅率營業稅雜種稅ハ乘率及人員戶數制ハ稅率及等級人員等ヲ附記スルヲ要ス

但市ハ本年六月訓令甲第七十一號地方稅收納順序ニ據ル

市町村稅徵收入別簿 樣式適宜

同上

一 財產臺帳 同

本簿ハ市町村(大字共)有財產ノ種類數量價格及處分ノ年月日其他増減變更ノ沿革ヲ明瞭ナラシムルヲ要ス

一 收入支出命令簿

本簿ハ命令ノ都度年月日番號金額種類納人員又ハ拂渡人等ヲ記載スルヲ要ス

一 備品受拂簿

本簿ハ器具圖書ノ二類ニ分チ各品名員數等ヲ記載シ而シテ其購入生産等ヲ受トシ亡失賣却等ヲ拂トシ各其年月日ヲ記シ以テ其現在ヲ明瞭ナラシムルヲ要ス

但從前購入ノモノニシテ購入年月不詳ノモノハ其年月ヲ掲記スルニ及ハス

一 消耗品受拂簿

本簿ハ品種數量ヲ記載シ其購入生産等ヲ受トシ各吏員渡及亡失等ヲ拂トシ各其年月日ヲ記シ

以テ現在高テ明瞭ナラシムルヲ要ス
 但從前ノ越高ハ之ヲ受高ニ掲クルモノトス
 一會計帳簿ハ^{財産簿}毎年度之ヲ調製スルモノトス
 一以上帳簿ノ外整理ノ爲メ便宜補助簿ヲ設クルハ妨ケナシ
 一金員ニ係ル一二三十ノ數字ハ壹貳參拾ノ字跡ヲ用フヘシ
 一總テ記載ノ後誤字脱字等アルコトヲ發見セシトキハ之ニ朱ノ二線ヲ施シ主任者檢印シ其傍ラニ
 朱書訂正スヘシ漫リニ改描塗抹スヘカラス

第一號様式 (表紙)

現金受拂簿

何市役場所
何町(村)役場

(本紙)

月日	摘要	受	拂	残
四月二十日	地方稅營業稅第何期分受領	貳〇〇〇〇〇		
全	市町村稅營業割第何期分受領	壹〇〇〇〇〇		參〇〇〇〇〇
	日計	參〇〇〇〇〇		
四月三十日	營業稅第何期上納ニ付仕拂		貳〇〇〇〇〇	
全	市町村長四月分給料仕拂		貳〇〇〇〇〇	

月日	摘要	受	拂	残
五月二十日	縣道小破修繕費仕拂		壹〇〇〇〇	
全	行旅死亡人費繰替ノ分戻入	五〇〇〇〇		壹參〇〇〇〇
	日計	五〇〇〇〇		
	累計	參六五〇〇〇	貳參五〇〇〇	
全	行旅死亡人費繰替	六〇〇〇〇	五〇〇〇〇	壹參五〇〇〇
	日計	六〇〇〇〇	貳貳五〇〇〇	
	累計	參六〇〇〇〇	貳貳五〇〇〇	
全	市町村稅營業割第何期分受領	五〇〇〇〇		
全	縣道小破修繕費郡役所ヨリ交付	壹〇〇〇〇		

記簿例

地方稅市町村稅其他現金ヲ領收シタルトキハ日々其種類ヲ區別シ要旨ヲ摘要欄内ニ載セ各員額ヲ受ノ部ニ記入ス又地方稅ノ上納其他現金ヲ支出スルトキハ同ク種類ヲ分テ趣旨ヲ摘要欄内ニ載セ各員額ヲ拂ノ部ニ記入シテ受拂差引計算ヲ爲シ其剩餘額ヲ残ノ部ニ記入シ以テ當日ノ殘額ヲ示シ日計累計ヲ爲スヘシ其方式表面ノ如シ

第二號様式 (表紙)

納付金内譯簿

(本紙)

何年度 地方税

何市役所
何町(村)役場

月日	摘要	受	排	残
四月二十日	營業稅第一期何人分受領	貳〇〇〇〇〇		貳〇〇〇〇〇
四月三十日	同上受入ノ分上納		貳〇〇〇〇〇	〇

記簿例

地方税ヲ徵收シタルトキハ(現金受排簿ニ登記ノ後)之ヲ納期及種類ニ分チ要旨ヲ摘要欄内ニ載セ各員額ヲ受ノ部ニ記入シ現在金額ヲ残ノ部ニ示スヘシ又之ヲ上納スルトキハ同ク要旨ヲ摘要欄内ニ載セ員額ヲ排ノ部ニ記入シ剩餘アルトキハ之ヲ残ノ部ニ掲クヘシ其方式表面ノ如シ(公共組合費ニ於ケルモ又同シ)第三號様式(表紙)

何年度 何市役所
何町(村)役場

(本紙)

財産ヨリ生スル収入 賃地料

月日	摘要	豫算額	収入額	残額

記簿例

先以テ豫算額ヲ記入シ且殘額ノ部ニ掲ケ然シテ其收入アリタルトキハ(現金受排簿ニ登記ノ後)要旨ヲ摘要欄内ニ記載シ其金額ヲ收入額ノ部ニ記入シ之ヲ殘額ヨリ扣除シ其金額ヲ殘額ノ部ニ掲ケ以テ未納額ヲ示スヘシ其方式營業割表面ノ如シ

雜收入 不用品賣却代

月日	摘要	豫算額	収入額	殘額

市(町村)税 營業 割

月 日	摘 要	豫 算 額	收 入 額	残 額
四月一日	豫算額	壹、〇〇〇〇〇		壹、〇〇〇〇〇
四月二十日	第何期分何人分受入		壹〇〇〇〇	九〇〇〇〇
四月三十日	同		五〇〇〇〇	八五〇〇〇

第四號様式 (表紙)

何 年 度

何 市 役 所

何 町 (村) 役 場

(本紙)

出 簿

月 日	役 場 費	給 料	町 市 長 給 料	△ハ朱書
四月一日	豫算高		豫 算 額	支 出 額
			貳四〇〇〇	貳四〇〇〇

記 簿 例

先以テ豫算額ヲ記入シ且ツ残額ノ部ニ掲ケ然シテ其任拂アリタルトキハ(現金受拂簿へ登記ノ後)要旨ヲ摘要欄内へ記載シ其金額ヲ支出ノ部へ記入シ之ヲ豫算額ヨリ扣除シ其剩餘額ヲ残額ノ部ニ掲ケ以テ豫算残額ヲ示スヘシ又豫算ニ不足ヲ生シ流用ヲ要スルトキハ要旨ヲ摘要欄内ニ載セ其員額ヲ受ノ部ニ記入シ残額ヲ示シ以テ支出スルモノトス其流用ニ係ルモノハ朱書スヘシ其方式表面ノ如シ

月 日	役 場 費	給 料	書 記 給 料	△ハ朱書
四月三十日	四月分仕拂			
△全 日	△豫算不足ニ付書記給料ヨリ流用		壹〇〇〇〇	貳貳〇〇〇
四月一日	豫算高		五〇〇〇〇	五〇〇〇〇
△四月三十日	△市町村長給料豫算不足ニ付該費へ流用		壹〇〇〇〇	四九〇〇〇

記 簿 例

先以テ豫算額ヲ記入シ普通仕拂ヲ記帳スル等市町村長給料記簿例ニ同シ然シテ本豫算ノ内テ他へ

流用スルトキハ要旨ヲ摘要欄内ニ載セ員額ヲ拂ノ部ニ記入シ之ヲ殘額ヨリ扣除スヘシ其方式表面ノ如シ

但流用ニ係ル分ハ普通仕拂ト區別スル爲メ朱書スヘシ

第五號様式 (表紙) 一時取扱金整理簿

何 市 役 所
何 町 (村) 役 場

(本紙)

月 日	摘 要	受	拂	殘
四月三十日	縣道何々道小破修繕費郡役所ヨリ交付	壹〇〇〇〇		壹〇〇〇〇
五月二十日	同上ノ分何某渡		壹〇〇〇〇	〇

記 簿 例

一時ノ取扱ニ係ル金員ヲ他ヨリ受ケタルトキハ(現金受拂簿ニ登記ノ後)種類ヲ分チ要旨ヲ摘要欄内ニ載セ其金額ヲ受ノ部ニ記入シ且殘額ヲ示スヘシ亦之ヲ拂渡シタルトキハ同ク要旨ヲ摘要欄内ニ載セ其員額ヲ拂ノ部ニ記入シ殘餘アルトキハ之ヲ示シ殘餘ナキトキハ殘ノ部ノ圓位ニ〇点ヲ付スヘシ其方式表面ノ如シ
第六號様式 (表紙)

繰替假拂金整理簿

何 市 役 所
何 町 (村) 役 場

(本紙)

月 日	摘 要	受	拂	戻入未濟
四月二十日	何年何月何日何處ニ於テ行旅死亡人ニ係ル假埋葬諸費		五〇〇〇	五〇〇〇
五月二十日	何月何日行旅死亡人ニ係ル諸費繰替拂ノ分何處ヨリ償却(郡役所ヨリ交付)ニ付戻入	五〇〇〇		〇

記 簿 例

繰替又ハ假拂金ノ仕拂ヲ要スルトキハ(現金受拂簿へ登記ノ后)其種類毎ニ要旨ヲ摘要欄内ニ載セ其員額ヲ拂ノ部ニ記入シ戻入未濟額ヲ示スヘシ又之カ戻入アルトキハ同ク要旨ヲ摘要欄内ニ載セ其員額ヲ受ノ部ニ記入シ戻入未濟額ヨリ扣除シ殘餘アレハ之ヲ示シ殘餘ナキトキハ戻入未濟額ノ部ノ圓位ニ〇点ヲ付スヘシ其方式表面ノ如シ

群馬縣訓令甲第百九十九號 明治三十三年十二月二十一日

郡役所 市役所 町村役場

市町村歳入歳出豫算表調製心得別冊ノ通相定メ明治三十四年度ヨリ施行ス
市町村歳入歳出決算ハ豫算表中前年度豫算ノ欄ヲ省キ本年度豫算額ノ次ニ決算金額、増減ノ二欄

ヲ加ヘ附記ニハ豫算ニ對スル過不足ノ説明ヲ記載シ及總計豫算ハ總計決算トシ歳入豫算高、歳出經常費豫算高、歳出臨時費豫算高ノ次ニ各決算高金額ヲ掲ケ殘金ノ處分アルトキハ之ヲモ附記シ整理スヘシ

明治二十二年三月訓令甲第三十六號町村歳入出豫算記載例備考及明治二十五年七月訓令甲第百號市町村歳入歳出決算表式ハ本訓令施行ノ年度ヨリ之ヲ廢ス

(別冊)

市町村歳入出豫算表調製心得

群馬縣何市(何郡何町村)(何郡何町村何組合)明治何年度歳入出總計豫算

歳入

一金

歳入豫算高

(歳入追加ノ例)

一金

歳入追加豫算高

(歳入更正ノ例)

一金

歳入豫算高

一金

更正豫算高

金(前豫算ニ對シ増減スル金額ヲ朱記スヘシ)

歳出

一金

歳出經常費豫算高

歳出臨時費豫算高

合計金

(歳出追加ノ例)

一金

歳出經常費追加豫算高

一金

歳出臨時費追加豫算高

(歳出更正ノ例)

一金

歳出經常費豫算高

一金

歳出經常費更正豫算高

金(前豫算ニ對シ増減スル金額ヲ朱記スヘシ)

一金

歳出臨時費豫算高

一金

歳出臨時費更正豫算高

歳入出差引殘金

翌年度へ繰越(何々)

群馬縣何市(何郡何町村)(何郡何町村何組合)明治何年度歳入出豫算

○符ハ調製ニ關スル心得方ヲ記スルモノニシテ附記トハ別ナルコトヲ示ス

第一款 財産収入	科 目	前年度 豫算額	本年度 豫算額	附 記
	歳入			
	合計金			(歳出追加ノ例)
	一金			歳出經常費追加豫算高
	一金			歳出臨時費追加豫算高
	一金			(歳出更正ノ例)
	一金			歳出經常費豫算高
	一金			歳出經常費更正豫算高
	金			金(前豫算ニ對シ増減スル金額ヲ朱記スヘシ)
	一金			歳出臨時費豫算高
	一金			歳出臨時費更正豫算高
	歳入出差引殘金			翌年度へ繰越(何々)

第一項不動產收入	一貸地料	二小作料	三副產物拂代	四貸家料	五藏敷料	第二項動產收入	一公債(社債)利子	二株式配當金	三貸預金穀利子
	某所宅地(原野、何)反別何程貸地料一ヶ月(一ヶ年)金何程宛一ヶ年分	某所田(畑)反別何程小作米(麥)何程代金何程	某所森林筭、籠拂代金何程、役場敷地梅實、葡萄實拂代金何程、某所溜池鯉鮒拂代金何程、蓮根拂代金何程	某所建家幾棟一ヶ月金何程宛一ヶ年分	某所土藏幾棟一棟一ヶ月金何程宛一ヶ年分		國(何府縣、郡、市、町、村)債證書額而何程ノ利子一ヶ年分金何程、何銀行債券額面金何程ノ利子一ヶ年分金何程	何銀行株券額面金何程此配當一ヶ年分	貸付(預入)元金何程年利(月利日歩)金何程此金何程貸付(預入)元米何程此利米年何程此代金何程

第二項使用料及 第一項使用料	第一項使用料	一堤塘使用料	二道路並木料	三水道使用料	四火葬場(墓地)使用料	五何使用料	第二項手數料	一戶籍手數料	二督促手數料
		某所堤塘幾坪一ヶ年金何程	何街道並木敷幾坪一ヶ年金何程	井戸何個一個ニ付金何程、何、金何程	火葬一回金何程何回分(墓地幾坪一坪平均金何程)	○條例ニ定メタル使用料ヲ掲ケ付記ハ數量單價等ヲ記スヘシ		謄本何枚一枚金拾錢、抄本何枚一枚金拾錢、閱覽手數料何件一件金拾錢、證明書何件一件金五錢	督促令狀何通一通金何程

三證明(閱覽、照合、謄本)手数料	何證明何件一件金何程何閱覽何件一件金何程
四何手數料	○條例ニ定メタル手數料ヲ掲ケ付記ハ數量單價等ヲ記スヘシ
第三款雜收入	
第一項雜收入	
一生徒授業料	○學校生徒何人一人一ヶ月金何程何ヶ月分 ○料金ノ異ナルコトニ區分スヘシ
二幼兒保育料	○幼稚園幼兒何人一人一ヶ月金何程何ヶ月分 ○料金ノ異ナルコトニ區分スヘシ
三竹木(土石)拂代	何堤竹木拂代金何程、並木枯損木拂代金何程、何所土石拂代金何程
四不用品拂代	不用器具(何)拂代金何程、反古拂代金何程、役場(學校)尿管拂代金何程
五橋錢及渡船賃	何川何橋々錢金何程、何川何處渡船賃金何程
六傳染病患者及食費	赤貧傳染病患者ヲ除キ藥價延何日分一日金何程全上食費延何日(回)分一日(回)金何程

七教育事務委託料	何町村ヨリ委託生徒何人分
八過年度收入金	過年度延納何税金何程何稅追徵金何程其他何金何程
九行旅病人及死亡人救護取扱費償金	行旅病人救護費償金何程行旅死亡人取扱費償金何程
十市町村受工下付金	何道中何所開鑿費ニ對スル下付金何程何ニ對スル下付金何程
十一雜入	○掃除ヨリ生スル收入金、傳染病豫防法汚物掃除法等ニ依リ私人ノ義務ニ屬スルモノヲ執行シタル費用追徵金、過怠金賠償金料金其他別個款項目ニ屬セス且款項目ヲ設クルヲ要セスト認メタル收入ヲ編入スヘシ ○項目共ニ同一ノ名稱ナルヲ以テ項目ヲ省ク以下倣之
第四款前年度繰越金	
第五款補助金	
第一項縣補助金	
一土木費補助金	何河岸修繕費金何程此ノ何分金何程、何道路修繕費金何程此ノ何分金何程

二衛生費補助金	衛生費中何費何程此ノ六分一金何程、何費何程此ノ五分一金何程、何費何程此ノ四分一金何程
三罹災救済資金補助金	積立金何程此ノ百分ノ二十(四十)
四何々費補助金	○縣指定ノ補助費名ヲ掲ケ附記ハ前例ニ準スヘシ
第二項郡補助金	
一何々費補助金	○記載方縣補助金ニ準スヘシ
第六款寄附金	
第一項寄付金	
二無指定寄付金	誰外何人ヨリ寄付
二何費寄付金	○寄付金指定ノ費途ノ屬スル款、項、目、名ニ依リ列記(例令ノ一衛生費ニ傳染病豫防費ニ種痘費)寄付トスルノ類)シ且ツ誰外何人ヨリ寄付ト附記スヘシ
第七款國庫交付金	國稅徵收金何程此ノ百分ノ四

第八款縣交付金	縣稅徵收金何程此ノ百分ノ四
第九款市(町村)稅	
第一項附加稅	
一地價稅	地租(地價百分ノ二半)豫算高金何程地租金一圓ニ付金何程、即地租ノ何分(何分ノ何程)
二所得稅	本年度所得稅豫算高金何程、本稅金一圓ニ付金何程、即本稅百分ノ何程
三國稅營業稅	本年度國稅營業稅豫算高金何程、本稅金一圓ニ付金何程、即本稅ノ百分ノ何程
四縣稅營業稅	本年度縣稅營業稅、豫算高金何程本稅金一圓ニ付金何程、即本稅ノ何分
五雜種稅	本年度縣稅雜種稅豫算高金何程本稅金一圓ニ付金何程即本稅ノ何分
六戶別割	本年度縣稅戶數割豫算高金何程、賦課戶數何程、本稅金一圓ニ付課率何程、即本稅ノ何倍何分、一戶平均金何程
第二項特別稅	

第一項別割	田何、町步、畑何町何反步、各一反ニ付金何程、山林原野(何)何町步一反ニ付金何程
二何々	○條例ニ定メタル税目ヲ掲ク課税物件名、數量並ニ課率ヲ附記スヘシ
第十款夫役現品	
第一項夫役現品	
一夫役	夫役何百人一人金何程、直接市、町村税、何程、此ノ何歩(此ノ賦課方法直接市(町村)税金何圓以上何圓未滿何人此夫役一人ニ付何人宛)
二現品	何(資料名)何程一個金何程、何何程此金何程、直接市(資料名)何程此ノ何歩(直接市(町村)税金何圓以上何圓未滿何人一人ニ付何(資料名)何個宛、何圓以上何圓未滿何人一人ニ付何何程宛
第二款公債	
第三款財產繰入	
第一項却繰入賣	

四百五十一

一基本財產賣却代	某所地所森林何程賣却代此金何程、市町、村(學校)基本財產軍事公債額而金何程何枚賣却代此金何程
二罹災救濟資金株券(債券)賣却代	罹災救濟資金何公債證書額而金何程何枚賣却代金何程、何株券額而金何程何枚賣却代金何程
第二項現金繰入	
一基本財產繰入	市、町、村、(學校)基本金繰入
二罹災救濟金繰入	
三何繰入	
合計	
歲出	
經常費	

科目	前年度	本年度	附記
第一款役所(役場)費			○補助金又ハ指定寄付金ヲ充用スヘキトキハ款ノ下附記ニ其旨及金額ヲ掲ケ置ヘシ仮令一役場費寄付充用此金何程此金何程土木費橋梁費何橋修繕費寄付充用此金何程勸業費害蟲驅除費郡(縣)費補助金充用此金何程トスル類
第一項給料			
一市(町村)長給料			年俸若ハ月俸金何程
二助役給料			○全上
三收入役給料			○全上
四書記其他附屬員給料			書記何人一人月俸平均金何程一ケ年分臨時書記何日分一日平均金何程掃除監督一人月俸平均金何程一人月俸平均金何程一ケ年分臨時付屬員何日分一日平均金何程均金何程一ケ年分臨時付屬員何日分一日平均金何程何人一人月俸平均金何程一ケ年分(以下做之)
五年功加俸			

科目	前年度	本年度	附記
六使丁(給仕)給料			使丁何人一人月俸平均金何程一ケ年分給仕何人一人月俸平均金何程一ケ年分
第二項雜給			
一報酬			名譽職市參事會員名譽職町村長年額金何程名譽職助役何人一人年額平均金何程一人月額金何程一ケ年分區長何人一人平均金何程一ケ年分
二實費辦償額			名譽職市參事會員、名譽職町村長勤務實費月額金何程一ケ年分名譽職助役勤務實費何人一人平均月額金何程一ケ年分名譽職市參事會員名譽職町村長勤務實費月額金何程一ケ年分出張實費一里金何程何里分一哩金何程何哩分町村外出張實費一日金何程何日分宿泊料一夜金何程何夜分市町村内一日詰巡回實費一日金何程何日分委辦區長勤務實費何人一人月額金何程一ケ年分(以下做之)
三旅費			○市長市助役有給町村長有給助役收入役書記其他付屬員旅費ヲ實費辦償額中出張實費ニ做ヒ掲クヘシ
四雇給			筆耕雇上何日分一日平均金何程宛人夫賃何日分一日平均金何程
五賄料			有給吏員當宿直賄料何食分一食金何程夜業賄料何食分一食金何程
六文具料			有給吏員何人一人一ケ月金何程

七賞 與	有給吏員何人一人平均金何程
八一時給與金	療治料何日分一日金何程給助金何人分一人平均金何程遺族扶助料何人分一人平均金何程吊祭料何人分一人平均金何程
九退 隱料	市長(有給町村長)金何程、市助役(有給町村助役)金何程收入役金何程書記其他附屬員何人分一人平均金何程
十手 當	傳染病者又ハ病汚染ノ虞アル物品ニ接觸スル有給吏員何人分手當一人一ヶ月平均金何程、延何ヶ月分書記掃除監督ハ兼務手當金何程一ヶ月分
第三項需用費	卓子新調(修繕)費金何程、書籍買入代金何程何金何程
二備 品費	筆紙墨代金何程、薪炭、石油代金何程、茶(麥)代金何程點燈料一ヶ月金何程宛一ヶ月分筆耕料金何程、兵事用紙印刷費金何程徵稅令書用紙印刷費金何程其他、何金何程
三被 服費	掃除吏員(使丁)冬服何着此金何程夏服何着此金何程此金何程 朔子何人分一人夏冬一個、一個平均金何程靴何足
四通 信運搬費	臨時特使買一ヶ月金何程一ヶ月分郵便電信料年額金何程運搬車馬賃金何程

五雜 費	役所(役場)借地料一年金何程、借家(借庫)料一年金何程、市町村會議員選舉會場借上料何日分一日金何程何金何程
第四項修繕費	役所(役場)雨戸修繕費金何程天井修繕費金何程廊下修繕費金何程倉庫修繕費金何程庭廻り手入費金何程井戸浚渫費金何程役所役場附屬揭示場修繕費金何程其他小修繕費金何程
第二款會議費	
第一項會議費	
一議員實費辦償額	議員何人延何日分一人一日金何程
二雇 給	書記何人延何日分一日金何程給仕小使何人延何日分平均一日金何程
三雜 費	議場借上料金何程備品費金何程議案印刷費金何程決議錄印刷費金何程其他消耗品費金何程雜費金何程
第三款土木費	
第一項道路費	

一修繕費	何里道(縣費補助里道)何間敷込砂利何程此金何程人夫延何人一人金何程
二街燈費	電燈何個一個一ヶ年金何程ランプ何個(新調修繕)柱蓋共一個ニ付何程
三並木植繼費	何並木植繼費金何程
四修繕費	工事監督ニ要スル費用何金何程、何金何程
第二項橋梁費	
一修繕費	何川筋何橋修繕何(築品名)何程此金何程人夫延何人一人金何程
二雜費	何橋番人手當年額金何程何金何程
第三項河岸費	
一修繕費	何川筋何處ヨリ何處マテ石積崩壞何ヶ所修繕何(築品名)何程此金何程人夫延何人一人金何程
二雜費	工事監督ニ要スル費用何金何程停舟禁止札何個此金何程

第四項堤防費	何川筋何處堤防何間盛土此立方尺何程、一立方尺金何程、石積崩壞何ヶ處修繕石何程此金何程セメント何程此金何程、人夫延何人一人金何程
一雜費	標札何個此金何程、堤防番人手當年額金何程
第五項樋管費	
一修繕費	何處ニ敷設樋管巾何程厚何程長何間此材料代金何程布設費金何程
二雜費	何金何程
第六項用悪水路費	
一修繕費	水道浚渫費金何程、田用水路浚渫費金何程、護岸工費金何程、堰埭費金何程、水門費金何程、樋管費金何程何金何程
二雜費	水路巡視人手當年額金何程、何金何程
第四款教育費	

第一項某(尋常高等)小學校費	一 訓導兼校長給料	二 本科訓導給料	三 專科訓導給料	四 准訓導(補助教授)給料	五 雜給	六 備品費	七 消耗品費	
月俸金何程此一ケ年分○學級數ノ外ニシテ義務額以外ニ支出スル場合ニ限ル)	尋常(高等)科何學級一學級訓導月俸平均金何程一ケ年分○學級數以外ニ訓導ヲ置ク場合ニハ訓導何人月俸金何程一ケ年分ト別記ス(ヘシ)	專科訓導何人月俸金何程一ケ年分	准訓導何人月俸平均金何程一ケ年分	學校醫手當年額金何程、訓導車馬賃一里金何程何里分○瀛車賃一哩金何程何哩分○當一ケ日金何程何日分○泊料一夜金何程何夜分○(准訓導學校醫旅費上ニ做フ)宿直賄料一夜金何程一ケ年分○教授時間增加手當月額金何程一ケ年何人分○職員療治料金何程○教員賞與費金何程、小使給仕一人一人一ケ月平均金何程一ケ年分○臨時雇人夫延何人一人金何程	書籍買入代金何程(何)教授器械、器具標本等購入代金何程、何修繕費金何程、事務用品費金何程	筆、紙、墨費金何程薪、炭、油費金何程茶費金何程其他何、金何程		

八 修繕費	九 雜費	第二項正教員基金	第三項某幼稚園費	一 保姆給料	二 雜給	三 備品	四 消耗品費	五 修繕費	六 雜費
校舍小繕費金何程、并戸浚潔費金何程、物置修繕費金何程、其他何金何程	祝日其他生徒給與品費金何程、借地借家料年額金何程通信運搬費金何程其他雜費金何程	正教員給料豫算金何程ノ百分ノ一		保姆何人一人一ケ月平均金何程一ケ年分	○附記尋常小學校費記載方ニ準シ必要ノモノヲ積算スヘシ以下六目マテ之ニ同シ				

第四項學事會費	甲種學事會費金何程
第五項教育事務 一他町村町村學校 一組合區(委託料)	大字何村ノ内字何組學齡兒童教育委託料
第五款衛生費	
第一項掃除費	汚物掃除人夫延何人一人金何程塵芥(汚泥)容器新調(修繕)何個一個平均金何程汚物運搬車何輛新調(修繕)費金何程、塵芥、汚物置場並燒却場諸費何ヶ所分一ヶ所金何程其他何金何程
一汚物掃除費	浚渫年何回一回人夫何人ツ、一人金何程
二汚物排泄溝渠費	何月(日)ヨリ何月(日)マテ何月(日)間人夫每日何人宛一人一日金何程、釣瓶新調(修繕)何個分此金何程撒水輛水車何(擔桶何荷)新調(修繕)一輛(一荷)金何程宛
三撒水費	厠何個所修築費此金何程、厠溜、家根、圍其他修繕費金何程何金何程
四街厠費	

第五雜費	何金何程
第二項豫防染病費	醫師手常延何日分一日金何程治療料金何程、給助料金何程、遺族扶助料金何程、吊祭料金何程、賞與金何程○治療料以下ハ市町村吏員及本款第三項ニ依リ給スル者ヲ除ク)
一雜給	痘苗何員排下代金何程痘場借上料金何程人夫賃金何程其他雜費金何程
二種痘費	清潔消毒汚物處分人夫延何人一人金何程、消毒用器具器械(名)金何程消毒藥(名)金何程何金何程
三豫防消毒費	番人(用辨人)何人延何日分一日金何程、生活費男何歲以上延何日分一日金何程男何歲未滿并女延何日分一日金何程、何金何程
四交通遮斷費	人夫何人一人金何程、火葬料死者何人分一人金何程何金何程
五埋火葬費	患者運搬釣臺何挺此金何程何金何程
六雜費	
第三項傳染病院(隔離病舎)費	

第一項救助費	第六款救助費	第四項雜費	三營繕費	二需用費	一雜給
		衛生談話會費金何程看護婦足止ノ金何人分此金何程	何修繕費金何程	醫師、看護婦、事務員、委員其他來者用消毒衣何 着ノ着金何程宛、何器械器具何個此金何程其他備品 (名)金何程、消毒藥(名)金何程患者用藥(名)金何程 患者賄費延何日分一日金何程患者ニ給スル鷄卵(牛 乳)代金何程、筆墨紙新炭油系代金何程其他消耗品 (名)代金何程、雜費金何程	醫師月俸金何程何人分年額金何程臨時金何程 日金何程看護婦何人分月俸金何程何人分平均金何程 看護婦何日分一日金何程何人分月俸金何程(看護婦) 年額金何程何市町村外旅行車馬賃一里金何程何里分 (事務員)所屬市町村外旅行車馬賃一里金何程何里分 流車賃一哩金何程何市町村外旅行車馬賃一里金何程何里分 遺族扶助金何程何市町村吏員及本款第二項ニヨリ給スル者ヲ 除ク)

一罹災救助費	二貧民救助費	第七款警備費	第一項警備費	一雜給	二需用費	三營繕費	第八款勸業費
	炊山白米何石此金何程、食料男何才以上延何人分一 人金何程男何才此金何程、食料女何才以上延何人分一 (何)何人分一人金何程治療費金何程、小屋掛費何戶 一戸金何程就業費何戸分一戸金何程			組頭月手當金何程、小頭全上金何程、何月手當金何 程以上ノ年分非常(演習)出場回手當組頭以下延 何人分一人金何程宛消防手當料延何人分一人金何 程組頭以下賞與金何程宛消防手當料延何人分一人金何 族扶助料金何程吊祭料金何程	唧筒一基金何程警鐘金何程梯子何挺一挺金何程標旗 代金何程、喇叭何個金何程半經何枚何枚金何程收引何着 (頭巾)何個一個金何程半經何枚何枚金何程薪、炭、油、 蠟燭、金何程筆、紙、墨、金何程明キ俵何俵金何程、 松明、金何程	器具置場營繕費金何程火ノ見柱(楷子)修繕費金何程	

第十款公債費	三組合費負擔	二郡費分賦額	一縣費分賦額	第二項負擔	第一項諸稅	第九款諸稅負擔	二獸疫豫防費	一害蟲(害鳥獸)驅除(豫防)費	第一項勸業費
	何學校組合費負擔金何程何組合費分擔額金何程				地租金何程縣稅地租割金何程他市、町村地價割金何程		人夫雇入費金何程標示費金何程	害蟲驅除(豫防)人夫延何人分一人金何程何豫防獎金何程、害蟲捕獲賞金何程(升量何程ニ付金何程)	

第一款公債費	一利金	二雜費	第十款基本財產費	第一項基本財產費	一市町村基本財產蓄積金	二全上(財產地所建物)購入費	三全上財產(株式債券)購入費	四罹災救助資金積立金	五全上資金(株式債券)購入費
	一時借入金利子元金何程年利金何程何ヶ月分三年以内公債利子元金何程、年利金何程、公債元額金何程、利子年何割	收入印紙代金何程募集費(公告料)金何程公債證書印刷費金何程			指定寄付金何程(國庫、縣交付金何程、雜收入中雜入金ヲ編入ス此金何程トスルノ類)基本財產利子金何程全ヒヨリ生スル收入金何程	何所地所何程(建物何棟)購入代金	國債證書額面金何程何枚購入此金何程、何銀行株式何株讓受金何程、何會社債券金何程買入金何程	○以下記載方前各目ニ準スヘシ	

第一項	議事堂	間口何間 與行何間 瓦葺平家一棟 資料代金何程 工手間何程 此金何程 其他何金何程
第三款	土木費	
第一項	道路改修費	何所里道改修費設計並工費內譯別冊ノ通
第二項	橋梁架設費	何川筋何所橋梁架設費設計並工費內譯別冊ノ通
第三項	河岸修築費	何所何岸修築(新築)長何程高何程分此設計並工費內譯別冊ノ通
第四項	堤防修築費	何所堤防修築(新築)長何程厚何程高何程分此設計並工費內譯別冊ノ通
第五項	樋管修築費	何所樋管修築(新設)費設計并工費內譯別冊ノ通
第六項	市町村受工事費	
第四款	教育費	
第一項	校舍建築費	何小學校舍新築(改築)費設計及工費內譯別冊ノ通

第二項	校舍移轉費	何小學校何處へ移轉再築一切ノ諸費、細別冊ノ通
第五款	衛生費	
第一項	汚物排泄溝(改築)費	何所下水溝渠加蓋(改築)何程分人夫延何人一人金何程宛兩側石積(七ノ)ト詰何間分一間平均金何程
第二項	傳染病院(隔離病舎)建築費	設計及工費內譯別冊ノ通
第三項	看護婦養成費	生徒何程何ヶ月分講習諸費別冊仕譯書ノ通
第六款	勸業費	
第一項	共進會(品評會)費	何會何日分借家料金何程、陳列容器新調費金何程賞與費金何程、審査員手當金何程、其他雜費金何程
第二項	農事講習會費	會場借料金何程講師手當何人何ヶ月分此金何程小使給料金何程、消耗品費金何程備品費金何程何、金何程
第三項	撲範造林費	何樹何程植付苗木代金何程植付人夫賃金何程
第七款	寄付(補助)費	

第一項縣何費寄付									
第二項郡何費寄付									
第三項何補助費									○私設何橋架替費、全何道路修繕費、乙種學事會費何私立小學校費何私立教育會費何衛生組合費何育兒院費何試作場費、何品評會費市町村農會費耕地整理費等ノ事業費ニ對スル補助ヲ掲クヘシ
第八款公債費									
第一項公債償還費									何年何月起債(借入)元金何程(ノ内金何程)何月償還ノ分
第九款雜支出									
第一項訴訟費									何ノ件何區(地方)裁判所、控訴院、大審院、行政裁判所へ出訴辯護士委嘱料金、程訴訟印紙代金何程、其他何金何程
第二項賠償金									亡失國稅金賠償此金何程、何賠償金何程
第三項徵發費									○明治十五年八月第四十三號布告ニヨル市町村負擔見込金ヲ掲クヘシ

合計									
通計									
年									
月									
日									
提出者	市町村長 氏			名印					
備考	<p>一 本科目中豫算ヲ設クルノ必要ナキモノハ列掲ヲ要セス</p> <p>但前年度豫算ニ編入シタル款項目ハ本年度ニ豫算ヲ設ケスト雖列掲ヲ要ス</p> <p>一本科目中ニ列掲ノ款項、目、ハ數款、項、目ヲ合併シテ一款、一項、一目トナスヘカラス</p> <p>一本記載例附記ニ載セタル物品名並數量單價等ハ記載方ヲ例示セルニ止マルヲ以テ之ニ準據シ款、項、目ノ金額容易ニ算出シ得ル様簡明ニ記載スヘシ</p> <p>一 決算ノトキハ豫備費ヲ以テ支出シタル金額ハ當該費目(教育費ニ支出シタルトキハ教育費ニ加算ス)ニ算入スヘシ</p> <p>一 増減ノ欄中増ハ墨書シ減ハ朱書スヘシ</p> <p>但シ豫備費決算ノ欄ニハ支出金額ヲ朱書シ同増減ノ欄中減ノ部ニハ必ス豫備費豫算額ヲ朱書スヘシ</p> <p>一流用充用ノコトハ附記ニ掲ケ置クヲ要ス</p> <p>○群馬縣訓令第四十一號 明治二十六年六月十七日 郡役所 市役所 町村役場</p> <p>市町村豫算ハ收入ト支出トヲ以テ成立スルモノナルニヨリ市制第二百二十二條町村制第二百二十六條</p>								

及第二百二十七條等ニ據リ上級官廳ノ許可ヲ要スル事項アルトキハ其許可前ニ於テハ豫算ノ全部効力ヲ有セス隨テ條例又ハ議決ヲ以テ一定ノ賦課額ヲ規定シテ豫メ許可ヲ請ク其年度豫算ノ成立スルト否トニ拘ハラズ賦課スヘキモノヲ除外市町村稅ノ徵收ハ勿論一切ノ支出ヲ爲スコトヲ得サルモノニ付市町村ニ於テハ市制町村制第七條ノ期間ニ豫算ヲ調製シ速ニ許可ヲ請フノ手續ヲ爲スヘシ尤モ其費途ニシテ分割スルヲ得ルモノニアツテハ市町村ノ便宜ニヨリ許可ヲ要スヘキ郡分ノ收入支出ヲ追加豫算トシテ別ニ之ヲ定ムルハ妨ナキ儀ト心得ヘシ

○群馬縣訓令乙第七百五十七號 明治二十三年八月十一日 郡役所 町村役場

町村稅ハ其年度已前ニ於テ賦課徵收スルコトヲ得サル義ニ付當該年度町村稅徵收以前ニ於テ同年度ノ費用ヲ支出セントスルノ必要ヲ生シタル場合ニ於テハ町村制第六條末項ニ依ルカ若ハ前年度ヨリ繰越金又ハ該年度雜收入ヲ以テ便宜支出ニ充ツルニ限ル義ト心得ヘシ

○群馬縣訓令乙第六百十六號 明治二十五年八月二十五日 郡市役所

市町村費繰越金ノ義豫算編製ノ當時ニ於テ豫メ剩餘ヲ生スル見込アルモノニ限リ翌年度へ繰越シ當時其見込ナクシテ決算ニ至リ生スル殘金ヲ翌々年度へ繰越スモノ往々有之モ右ハ二十二年內務省令第二號ニヨリ渾テ翌年度へ繰越スヲ當然トスルニ付自今翌々年度へ繰越サ、ル義ト心得ヘシ尤翌年度ニ其ノ豫算ナキ場合豫算編製ノ當時剩餘ヲ生スル見込ナキヨリハ其年度ノ雜收入ト爲スヘシ

○群馬縣訓令甲第四號 明治二十七年一月十八日 郡役所

市制町村制第六條及水利組合條例第四十一條ニ依リ募集スル公債ハ法文ノ示ス如ク其市町村又ハ水利組合ノ財政上特ニ必要アル場合ニ限ルヘキハ勿論ノ處往々必要ナラサル負債ヲ起サントシ又ハ其財政ニ照ラシ過度ノ負債ヲ起サントスル者モ有之將來ノ經濟上不都合ヲ生スルノ恐レナキ

能ハス依テ自今公債募集ノ議決ヲ爲シ許可稟請セントスルトキハ募集及償還ノ方法ヨリ事業ノ緩急負擔ノ堪否ニ付詳細意見ヲ具陳シ尙ホ調査ノ上參考トシテ左記ノ事項ヲ明記シ募集及償還ノ方法利息ノ定率ニ關スル議決書類ヲ屬シ進達スヘキ義ト心得ヘシ

一公債並利子償還ノ財源
但將來收入ヲ生スヘキ事業ノ爲メ公債ヲ起シ其收入ヲ以テ償還ニ充ントスルトキハ償還期限ノ終リマテ毎年収入ノ年次見込書ヲ添付スルヲ要ス

一公債元利償還ノ年次表 (第一表)

一當該年度歲入出豫算表

一當該年度諸稅負擔一覽表 (第二表)

一基本財産ノ有無並其額

負債償還年次表 (第一表)

年 度	償 還 元 金	利 子 (割 合)	計
何 年 度	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇
何 年 度	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇
何 年 度	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇

諸稅負擔一覽表 (第二表)

税目	金額	納税者總數ニ對スル平均一人當	總人口ニ對スル平均一人當	總戸數ニ對スル平均一人當
直接國稅	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇
府縣稅	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇
市町村稅	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇

總人口總戸數及納税者ノ總數(納税者ノ總數ハ一人ニシテ直接國稅府縣稅市町村稅ヲ納ムルモノモ或ハテ掲載スヘシ)

水利組合ニ於テ要スル負債ニ付テハ水利組合區域内ヨリ納ムヘキ諸稅目ヲ前表ニ準シ調製シ尙左表ヲ添付スヘシ

費目	金額	附記
水利組合費	〇、〇〇〇	普通水利組合ニ於テハ組合内ノ總反別總地價及地價平均壹圓當並出費人一人ノ平均負擔額
何々費	〇、〇〇〇	水害豫防組合ニ於テハ組合内家屋ノ總數土地ノ總反別並出費人一人ノ平均負擔額

◎群馬縣訓令甲第八十五號 明治三十二年九月十四日 郡役所 市役所 町村役場

市町村ニ於テ地租制限外其他直接國稅百分ノ五十ヲ超過スル附加稅又ハ間接國稅ノ附加稅ヲ賦課シ若クハ特別稅ヲ新設變更スル市町村會議決ノ許可稟請ニ關シ明治二十六年六月訓令甲第三十五號ヲ以テ添付スヘキ參照書類及訓令置候處今般別紙ノ通改正候條目今右ニ準シ調製添付差出スヘシ

一市町村歳入一覽表 別紙第一號表式ニ準ス

一同 歳出一覽表 別紙第二號表式ニ準ス

但此歳出一覽表ハ地租制限外其他直接國稅百分ノ五十ヲ超過スル特別稅若クハ間接國稅附加稅ノ賦課ヲ議決シタル豫算ノ歳出ヲ掲クヘシ若クハ豫算二種以上ニ涉ルモノハ格別ニ調製スヘシ

一地租制限外其他直接國稅百分ノ五十ヲ超過スル附加稅又ハ特別稅若クハ間接國稅附加稅賦課ニ關スル市町村會議決書及理由書(別紙第三號表式ニ準シ調製スヘシ)

但地租以外直接國稅制限外課租及間接國稅附加稅賦課ニ關スル議決書ハ地租制限外課稅ニ關スル議決書々々ノ例ニ依ルヘシ又特別稅ニ關スル議決書ニハ其議決ヲ爲シタル會議名、稅目、課稅物件、課率、賦課年度及其費途等ヲ示スヘシ若シ其費途ニシテ經常臨時ノ兩費アルトキハ右課率及賦課年度ハ之ヲ區分スヘシ又右特別稅ニシテ増額又ハ變更ニ係ルモノナルトキハ其旨ヲモ示スヘシ

一町村組合町村學校組合ニ係ルモノハ前各項ニ準シ調製スヘシ

○第一表 (〇印ハ朱書)

群馬縣某郡(市)某(町村)明治何年度歳入一覽表 (第一例)

費途	附加稅			其他ノ收入	計
	地價制	戶別制	營業制		
本村町市經常費	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇

市町村行政 財務 四百七十五

課(追加賦課)スルモノトス

一 經常費ニ充用スル地價割課率地租ノ二箇半金壹圓ニ付金若干

(金若干以内)

但明治何年度分(自明治何年度分)

一 臨時費ニ充用スル地價割課率地租ノ二箇半金壹圓ニ付金若干

(金若干以内)

但明治何年度分(自明治何年度分)

凡例

一 課率ハ厘位以下忽位ニ止ラサルトキハ四捨五入ノ法ヲ以テ忽位ニ止ムヘシ又法定制限内外、許

可濟令回稟請等ノ區分ハ之ヲ要セサルモノトス

● 群馬縣訓令甲第四十七號 明治三十二年五月十八日 郡役所 市役所 町村役場

市町村ニ於テ左ニ該當スル課稅ヲ爲サントスルトキハ本令ニ依リ議決ヲ取リ其添付書ヲ要スルモノハ之ヲ添ヘ稟請スヘシ

地租制限外課稅及特別稅ノ新設

一 此種ノ課稅ニシテ一定ノ年限内特別支出ノ必要アルモノハ必ス其ノ年限間之レカ許可ヲ稟請ノコト

二 地租制限外課稅又ハ土地ニ對スル特別稅若クハ其ノ特別稅ト地租制限外課稅トヲ合セ本租額ヲ超過スルトキハ別紙様式ノ地益調ヲ稟請書ニ添付スヘシ

地租免除ノ土地ニ對スル特別稅ノ新設

一 此種ノ課稅許可稟請ノトキモ別紙様式ノ地益調ヲ添付スヘシ

地 益 調

一 段 步 當

地 目	收 得 物		地 租	府 縣 稅 市 町 村 稅 其 他 負 擔 額	耕 作 費 等	純 益
	種 類	數 量				
田		石	円	円	円	円
畑						
同						
宅 地	○					
何 々						

- 一 收得物ノ種類ハ主要ナルモノヲ掲クヘシ
但例ヘハ田ニシテ米麥ニ作アル等ノ爲メ其種類ヲ異ニスル場合ニハ特ニ其旨ヲ掲クヘシ
- 一 收得物ノ數量價額及收得金耕作費ハ最近三ヶ年ノ平均額ヲ掲クヘシ
- 一 宅地ノ收得金ハ賃貸價格ヲ掲クヘシ
- 一 各地目一段歩ノ地價ヲ備考トシテ掲クヘシ

一耕作費等ハ勞銀種子料牛馬使用料肥料農具代等ヲ掲クヘシ
 ●群馬縣訓令乙第九百八十三號 明治二十六年十一月十四日 郡役所
 町村ニ於テ徵收スル地租制限外課税ノ件從前ハ毎年度稟請セシメ來候處斯テハ徒ラニ煩雜ノ手數ヲ要スルニ付自今ハ五ヶ年度内ノ年限ヲ以テ制限超過ノ範圍ヲ定メ稟請スルモ妨ナカルヘシ尤モ右稟請中經常費及臨時費ノ二種アルトキハ各別ニ地租額ニ對スル歩合ヲ明記シ又年限ノ如キモ各別ニ稟請スル義ト心得ヘシ

但許可年限内ト雖萬一無用ノ費途ニ支出スルノ決議ヲ爲シ公益ニ害アリト認ムルトキハ町村制第六十八條ニ依リ處分スヘキハ勿論ノ義ニ有之候條監督上充分注意スヘシ
 郡役所

●群馬縣訓令甲第百二號 明治三十年九月十七日 郡役所
 町村自治ノ基礎ヲ鞏固ニシ永遠ノ利益ヲ計リ一旦非常ノ災害ニ備フルハ基本財産ノ蓄積ヨリ急ナルハナシ依テ從來之レカ蓄積ノ方法ニ關シテハ訓示ノ次第有之監督上充分ノ計畫有之ヘシト思慮スルモ尙一層之レヲ蓄積セシムルノ方針ヲ探ルト同時ニ一方ニ於テハ該財産管理ノ方法ヲ確實ニシ且之レカ處分ヲ許否スル場合ニ於テハ慎重ノ調査ト周到ノ監督ヲ要スルヲ以テ該財産ニ關スル事務監督上ノ便ニ供センカ爲メ郡役所ニ於テハ來ル明治三十一年三月三十一日限り別紙書式ニ依リ町村基本財産臺帳ヲ設備シ該財産ノ増減變更等ニ關スル事項ヲ登記シ以テ該財産ノ所在及處分ノ顛末ヲ明ニスヘシ
 但本訓令ニヨリ設備スヘキ臺帳ノ調製ヲ了シタルトキハ其旨直ニ報告スヘシ
 (表紙)
 市(町村)基本財産臺帳

地	土	地	土
	何國何郡(市)何町村何大字何字何番 山林何反何畝步 地價何拾何圓	何國何郡(市)何町村何大字何字何番 地 郡村(市街)宅地何反何畝何步 地價何千圓 外惡水路何拾何步	摘 要 一町村制實施前ヨリ引續キ本市町村ニ於テ所有シ明治何年何月ヨリ年何圓何拾錢ノ割合ヲ以テ何町(村)何之誰ヘ貸付(又ハ本町(村)役場、小學校舍、病院敷地ニ使用ス) 一明治何年何月何日何々(事由)ニ依リ何府縣何郡(市)何町村何某ヘ何圓ヲ以テ賣渡ノ件許可ス(賣渡ノ時 ハ朱球ノ事)
			摘 要 一明治何年何月何日官有地ヲ拂下ク本村ノ所有地トナリタル旨届出アリ 一金何百何拾圓ヲ以テ何府縣郡(市)町村何番地某ヘ立木賣却ノ件明治何年何月何日許可ス 一何年月松何千本植付ノ旨届出アリ

有 價 證 券		有 價 證 券	
何々記號 何々番號 整理公債何圓券 何枚	何々記號 何々番號 但何分利付	何々記號 何々番號 整理公債何圓券 何枚	何々記號 何々番號 但何分利付
何々記號 何々番號 第何國立銀行株券 何枚 但一株何圓ツ、 何々記號 何々番號 第何國立銀行株券 何枚 但一株何圓ツ、			
摘	要	摘	要
明治何年何月何日何府縣郡(市)何町村何番地某ヨ リ買受ノ旨届出アリ		明治何年何月何日何府縣郡(市)何町村何番地某ヨ リ買受ノ旨届出アリ	
明治何年何月何日何尋常小學校建築費ニ充ル爲メ何 圓券何枚賣却ノ件許可シ即チ頭書ノ株數ニ改マル		明治何年何月何日何尋常小學校建築費ニ充ル爲メ何 圓券何枚賣却ノ件許可シ即チ頭書ノ株數ニ改マル	

金 員		物	
收入	1,500,000	收入	500,000
費消	500,000	費消	0
現金高	1,500,000	現在高	500,000
預入高	0	貸付高	0
摘要	町(村)有山林賣渡代金明治何年何月何日基本財 産へ編入ノ旨届出アリ	摘要	明治何年何月何日買入ノ旨届出アリ
五百圓ハ整理公債買入ノ爲メ支出シ千圓ハ何縣 何郡何町村某へ年何割ノ利子ヲ以テ何年何月マ テ貸付ノ儀明治何年何月何日許可ス		何銀行へ年何米ノ利子ヲ以テ預ケ入レノ儀明治 何年何月何日許可ス	
何年度歳入出剩餘金基本財産へ編入ノ旨明治何 年何月何日届出アリ		何府縣郡(市)何町村何某へ年々何石宛返濟ノ 約ヲ以テ何年何月マテ貸付ノ儀明治何年何月何 日許可ス	

備考	収入		費消		現在		摘要
	現穀高	貸付高	現穀高	貸付高	現穀高	貸付高	
府縣參事會又ハ郡參事會ニ於テ市制第二百二十三條町村制第二百二十七條ニ依リ基本財産ニ關スル市町村ノ稟請ヲ許可シタルトキハ直ニ其事項ヲ本臺帳ニ登記シ又市町村ニ於テ新ニ基本財産ヲ	〇	〇	〇	〇	〇	〇	明治何年何月何日買入ノ旨届出アリ
	五〇〇〇	〇	〇	二五〇〇〇	〇	〇	明治何年何月何日寄付ヲ受ケタル旨届出アリ
	〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	〇	〇	〇	明治何年何月何日何々(事由)ニ依リ金何圓ヲ以テ賣却ノ件許可ス

設定シ若クハ臨時ノ收入ヲ該財産ニ編入シ又ハ該不動産ノ質入書入ヲ解除シ若クハ貸付金穀ノ償還ヲ受ケタルトキハ市町村ヲシテ其時々之ヲ報告セシメ之ヲ臺帳ニ登記スヘシ

一本臺帳各(市)町村毎ニ別冊ト爲シ尙土地、建物、有價證券、金穀等ノ各種類毎ニ口譯ヲ設クヘシ

①土地ハ其地目毎ニ有價證券ハ公債證書株券等ノ各種毎ニ穀物ハ粳、玄米、麥、粟等ノ各種毎ニ其差區別シ彼此混同セサルヲ要ス又土地建物有價證券等ハ可成用紙半面ニ一筆宛トシ他日變更増減等アリタル場合ニ於テハ其側ラニ之ヲ記入ヲ爲シ得ルノ餘地ヲ存スヘシ

②備荒儲蓄ニ關スル金穀等特ニ使用ノ目的ヲ定メテ蓄積シタルモノハ他ノ普通ノ基本財産ト混同セサル様之ヲ區別スヘシ

③學校基本財産并一部一區ノ所有ニ係ル土地、建物、有價證券及金穀等ニ關スル臺帳モ本様式ニ倣ヒ別ニ之ヲ調製スヘシ

前橋市 前橋市

◎群馬縣訓令甲第百二號 明治三十年九月十七日
前橋市及前橋市立小學校基本財産并ニ市内町村有財産取調別紙書式ニ依リ調製差出スヘシ
但爾后監督官廳ノ許可ヲ經テ處分セルモノ、外基本財産等ニシテ増減アリタル場合モ別紙書立式ニ準シ其都度報告スヘシ(別紙書式ハ全年訓令甲第百二號郡役所ヘノ訓令様式ト同一ニ付省略)

◎群馬縣訓令甲第七十九號 明治三十一年八月十二日
郡役所 市役所
市町村經濟ノ基礎ヲ鞏固シラシムル爲メ基本財産ノ蓄積ヲ獎勵スヘキ義ニ付テハ豫テ訓令及ヒタル次第モ有之追々其成績ヲ見ルニ至リタル尙尙テサレモ近年教育勸業衛生等諸般事業ノ發達ニ伴ヒ之ニ要スル費用ノ多端ヲ極ムルニ至リタルニ數ノ免レサル所ナラス殊ニ水害地方ニ在リテ

ハ其市町村負擔ニ屬スル土木費、勸業費ニシテ逐年著シキ増加ヲ見ルノミナラス被害人民ノ救済ニ充ツヘキ費途モ尠ナカラサル實況ナルヲ以テ動モスレハ其經濟ノ困難ヲ告ク國庫又ハ縣郡ノ補助ヲ仰カントスル傾向ナキ能ハス然ルニ國庫又ハ縣郡モ亦タ其財政上濫リニ市町村ノ希望ヲ容ル、能ハサルヲ以テ市町村ニ於テ自ラ進ンテ其自立經營ノ基礎ヲ固クシ豫シメ非常ニ備フルノ途確立セサルニ於テハ臨時ノ費途アルニ際シ過當ノ課稅ヲ要シ爲メニ紛擾ヲ醸シ或ハ公債ヲ起シテ累テ後年ニ貽スノ止ムヲ得サルニ至ルカ如キ事アルハ深ク遺憾トスル所ナリ就テハ此際一層注意ヲ加ヘ一方ニ於テ市町村公共事業ノ伸張ヲ圖ルト同時ニ一方ニ於テハ其狀況ノ許ス限リ基本財産蓄積ノ法ヲ獎勵シ以テ市町村經濟ノ基礎ヲ鞏固ニスルコトヲ勉ムヘシ

●群馬縣訓令乙第四百十七號

明治二十七年五月十一日

郡役所 市役所

市町村有ニ屬スル不動産營造物中道路川渠水路等ノ敷地ヲ除キ他ノ土地建物トモ積立金穀等ニシテ未タ之ヲ基本財産トナラサルモノ往々有之趣ニ候處右ハ收得ノ如何ニ拘ハラズ渾テ基本財産ニ編入スヘキモノニ付至急整理方取計フヘシ

●群馬縣訓令乙第三百五十九號

明治二十二年四月十二日

郡役所 元戸長役場

町村費ニ對シ金穀物件ヲ寄付シタルモノ其寄付者指定ノ事業又ハ費途ノ廢絶シタル場合ニ於テ其金穀物件ハ自今左之各項ニ依リ處分ス可シ

- 一 一旦使用ノ後寄付者指定ノ事業又ハ費途ノ廢絶シタル場合ニ於テハ町村會ノ議決ニ依リ其事業又ハ費途ニ最モ近似ノ事業ニ充用シ若クハ寄付者ニ還付スルコトヲ得
- 同上ノ金穀物件ニシテ未タ使用スルニ至ラスシテ寄付者指定ノ事業又ハ費途ノ廢絶シタル場合ニ於テハ之ヲ寄付者ニ還付スヘシ

二 元金又ハ原物ヲ委託シ其收得ヲ寄付シタルモノ若クハ元金又ハ原物ヲ据置トナシ其收得ヲ使用スルノ方法ヲ以テ元金又ハ原物ヲ寄付シタルモノ其事業又ハ費途ノ廢絶シタル場合ニ於テハ其元金又ハ原物ハ之ヲ寄付者ニ還付シ其現存ノ收得又ハ之ヲ以テ收辨シタル物件ハ前項ニ依リ處分ス

三 寄付ノ金穀物件ニシテ其處分方ニ付特別ノ約束ヲ付セルモノハ各其約束ニ依ル

●群馬縣訓令第三十六號

明治二十年六月二十九日

戸長役場

國稅并地方稅其他町村費等收入シタル現金役場ニ於テ管守中火災盜難豫防ノ爲メ確實ナル管守方
法ヲ設クルハ勿論況ンヤ明治十九年(三月)閣令第三號第三十條ノ場合モ有之ニ付一層注意ヲ爲サ
ルヲ得ス今之レカ豫防ヲ爲ス鐵製ノ金匣ヲ備置キ保護スルヲ確實ナルモノトス既ニ其備アル役
場モ有之候得共未タ其設ケナキ役場ニ於テハ成ルヘク此際之ヲ設備候様致スヘシ

監

督

●群馬縣訓令甲第八十六號

明治二十五年六月二十五日

郡役所 市役所 町村役場

市町村巡視規程左ノ通相定ム

市町村巡視規程

第一條 市町村事務ヲ監督スル爲メ本規定ニ依リ市町村ノ巡視ヲ行フヘシ

第二條 郡長ハ必ス毎年一回部内各町村ヲ巡視スヘシ(廿八年訓令甲卅五號ニテ改正)

郡長巡視ノ際ハ明治二十五年八月訓令甲第八十七號市町村出納檢閱例規ニ依リ町村ノ會計ヲモ
同時ニ檢閱スルヲ例トスヘシ

郡長ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時郡書記ヲ派遣シテ部内町村ヲ巡視セシムルコトヲ得

第三條 知事ハ主務ノ官吏ヲ派遣シ隨時市町村ヲ巡視セシムヘシ
〔但國稅ニ關スル事項ハ收稅屬ヲシテ巡視セシム〕 (廿七年訓令甲六)
(十八號ニテ改正)

第四條 巡視スヘキ事件ノ概目左ノ如シ

- 一 市町村内全轄ノ狀況
- 二 市町村吏員ノ勤怠能否及事務ノ成績
- 三 市役所町村役場事務分課及執務ノ弊裁
- 四 市町村吏員ノ部民ニ對スル接遇
- 五 市町村吏員ノ處置法律命令ノ規定ニ違背スル所ヲキヤ否
- 六 市町村事務ノ狀況
- 七 書類帳簿ノ整理并ニ保管
- 八 市町村會議員選舉ノ景況
- 九 市町村會々議ノ景況
- 十 市町村歳入歳出豫算決算ノ整理
- 十一 出納ノ正否及現金ノ保管
- 十二 市町村ノ營造物財産ノ管理
- 十三 市町村經濟ノ狀況

其他必要ト認ムル事項

第五條 巡視ノ時ハ右ノ帳簿ヲ檢閱スヘシ

- 一 市町村吏員出勤簿
- 二 文書收受發遣理事事件名等ニ關スル簿書
- 三 學齡調査簿其他學事ニ關スル簿書
- 四 種痘簿其他衛生ニ關スル簿書
- 五 農事報告其他物業ニ關スル簿書
- 六 土地臺帳其他土地及建物ニ關スル簿書
- 七 戶籍簿其他戶籍ニ關スル簿書
- 八 充員名簿其他兵事ニ關スル簿書
- 九 國稅地方稅其他雜入金ニ關スル簿書
- 十 市町村會ニ關スル簿書
- 十一 市町村歳入歳出其他會計出納ニ關スル簿書
- 十二 市町村ノ營造物及財産ニ關スル簿書
- 十三 市町村負債ニ關スル簿書

其他必要ト認ムル簿書

第六條 屬郡書記等ニ於テ巡視ノ際法律命令ニ違ヒ又ハ錯誤アルコトヲ發見シ事輕易ニシテ直ニ更正シ得ヘキモノハ市町村長ニ注意ヲ與ヘ其重大ニ涉ルモノハ即時所屬長官ニ申報スヘシ

第七條 屬「收稅屬」郡書記等ニ於テ巡視ノ際市町村ノ事務執行上又ハ其他ノ事項ニシテ判明ナラサルモノアルトキハ市町村長若シハ主任ノ口頭又ハ書面ヲ以テ推問ヲナシ又必要ト認ムル場合ニハ調査ヲ徵スルコトヲ得

第八條 郡長部内各町村ヲ巡視シタルトキハ別ニ定ムル巡視表式ニ依リ其顛末ヲ詳記シ意見ヲ具シテ知事ニ申報スヘシ

郡書記ヲ派遣巡視セシメタルトキモ前項ニ同シ

第九條 主務ノ屬「收稅屬」市町村ヲ巡視シタルトキハ別ニ定ムル巡視表式ニ倣ヒ其顛末ヲ詳記シ併セテ第一次監督ノ狀況ヲ附記シ知事ニ復命スヘシ

第十條 特ニ事件ヲ限リテ市町村ヲ巡視シタルトキモ前二條ノ例ニ依ルヘシ

群馬縣訓令第八十九號 明治二十五年六月二十五日 郡役所

本年六月訓令甲第八十六號市町村巡視規程第八條ニ定ムル巡視表ハ左ノ表式ニ依ルヘシ
 表式(用紙美濃紙)

何郡	何町	何村	巡視表	明治何年何月何日	官	氏	名	印
----	----	----	-----	----------	---	---	---	---

市町村內全 狀	部内折合ノ良否、平穩無事ナルヤ否、黨派軋轢ノ弊ナキヤ否、部民ノ意向、生計ノ模様、重要物産ノ盛衰、交通ノ便否、訴訟ノ多寡等
市町村吏員ノ勤怠能 否及事務ノ成績	出勤ノ遲速、缺勤ノ多少、服務ノ狀況、組織選任ノ適否、更迭ノ有無、事務處分ノ遲速精粗、事務錯雜滯滞ノ有無、懲戒處分ノ適否、給料給與規程ノ有無、市町村ノ教育衛生勸業土木等ノ事務並ニ國府縣郡行政事務ノ舉否等
市役所町村役場事務 分課及執務躰裁	廳舍物品ノ設備、事務分掌ノ適否、文書收受配付及發送手續其他處務規程ノ實行、吏員ノ職務權限ノ遵守等
市町村吏員ノ部民ニ 對スル接遇	部民召喚ノ手續、部民ノ口頭申出ニ依リ處分スルモノ、種類、部民ノ面接ヲ求ムルトキ之ニ接スル狀況、其他各部ニ對スル處置公平ナリヤ否等
市町村吏員ノ處置法 律命令ノ規定ニ違背 スル所ナキヤ否	吏員ノ處置ハ法律命令ノ規定ニ違背スル所ナキヤ否、能ク之ヲ遵奉スルヤ否、市町村條例及規則等執行ノ適否、公告式ノ適否等
市町村事務ノ狀況	事務ノ繁簡及便否、事務ノ多少及其種類等
書類帳簿ノ整理並ニ 保管	文書ノ目錄索引ノ整否、編綴類別ノ適否、法令改廢ノ加除、收藏保存方法ノ適否、不用文書ノ處分方法等
市町村會議員撰舉ノ 狀況	議員交代ノ有無、議員ノ撰出ハ一部ニ偏スルコトナキヤ否、議員撰出上黨派ノ關係有無、撰舉手續ノ當否、撰舉ニ關シ弊害ハナキヤ否、撰舉ノ効力ニ關スル訴訟願ノ有無等

市町村會議ノ狀況	會議ニ黨派ノ弊ナキヤ否、靜穩ナリヤ否、議決ト公益トノ關係、議事ノ再議又ハ停止處分ノ有無、議員ハ權限ヲ遵守スルヤ否、議事細則ハ實行セラ ル、ヤ否、臨時會計檢査ノ手續及之ヲ實行スルヤ否、市町村事務ニ關スル 書類及計算書檢閱ノ手續、市町村事務ノ管理議決ノ執行及收支監査ノ手續 訴訟裁決又ハ處分ノ遲速等
市町村歲入歲出豫算 決算ノ整理	款項目附記ハ適法ニシテ費途ニ誤リナキヤ否、年度區分ハ適法ナリヤ否、 豫算外ノ費用又ハ豫算ノ不足充用等ハ適法ナリヤ否、決算ハ適法ナリヤ否 等
出納正否及現金ノ保 管	收支命令ハ適法ナリヤ否、收支手續ノ當否、帳簿ノ記入計算ハ正確ナリヤ 否、現金保管ノ手續、出納檢査ノ成績等
市町村ノ營造物及財 産ノ管理	營造物及財産管理方法ノ適否及其増減、財産ノ賣却貸與手續ノ當否、全質 入書入ノ有無及其理由、工事又ハ物品調達手續ノ適否等
市町村經濟ノ狀況	市町村稅其他負擔ノ輕重、課稅及徵收期ノ適否、財産及負債ノ多寡、滯納 者ノ處分、市町村稅延納ヲ許可セシモノ、人員金額等
備 考	違法若クハ錯誤ノ事項ヲ更正セシメタルモノ又ハ適應セサル事項ヲ指示シタルモノ又ハ將來 ノ注意ヲ與ヘシモノ等ヲ詳記スヘシ 將來監督上ノ方針又ハ違法若クハ錯誤ノ事項ニ對シ相當處分ヲ履行スヘキ意見アルモノ亦同 シ

●群馬縣訓令乙第二十四號 明治二十七年一月十二日 郡役所
 明治二十五年(六月)訓令甲第八十九號町村巡視表記載事項ハ適宜取捨増減シ妨ナシト雖其必要ナル事項ハ可成詳細申報スヘシ
 ●群馬縣訓令甲第八十七號 明治二十五年六月二十五日 郡役所 市役所 町村役場
 市町村出納檢閱規別紙ノ通相定ム

市町村出納檢閱規

- 第一條 市町村ノ出納檢閱ハ此例規ニヨリ行フモノトス
- 第二條 市町村長ニ於テ檢閱スヘキ事項ノ概目左ノ如シ
 - 一 計算ノ當否
 - 二 出納ト收支命令ト適合スルヤ否
 - 三 現金ノ員數

其他必要ト認ムル事項

第三條 監督官廳ハ毎年一回市町村出納ノ檢閱ヲ爲シ其他必要ト認ムルトキハ隨時之ヲ爲スヘキモノトス

第四條 監督官廳ノ檢閱スヘキ事項ノ概目左ノ如シ

- 一 計算ノ當否
 - 二 出納ト收支命令ト適合スルヤ否
 - 三 現金ノ員數
 - 四 收支命令ト定額豫算表ト適合スルヤ否
 - 五 出納事務ノ手續
- 其他必要ト認ムル事項

第五條 市ノ出納檢閱ハ内務部長町村ノ出納檢閱ハ郡長之ヲ爲スモノトス

但事宜ニヨリ市ハ主務屬町村ハ主務郡書記ヲ以テ檢閱員ニ充ツルコトアルヘシ
 第六條 屬郡書記等ニ於テ檢閱ノ際正當ナラスト認ムル事項アルモ直チニ之ヲ處分スルコトヲ得

但事輕微ニシテ直チニ更正シ得ヘキモノハ市町村長ニ注意ヲ與ヘ其重大ニ涉ルモノハ即時所屬長ヘ申報スヘシ

第七條 屬郡書記等ニ於テ檢閱ノ際判明ナラサル事項アルトキハ市町村長若クハ主任ノ吏員ニ對シ口頭又ハ書面ヲ以テ辨明ヲ求ムルコトヲ得

第八條 屬郡書記等ニ於テ檢閱ヲ了シタルトキハ詳細其顛末ヲ所屬長ニ復命スヘシ
 但檢閱シタル事項ニ關シ意見アルモノハ同時之ヲ具申スヘシ

第九條 郡長ハ此例規施行ノ爲メ細則ヲ設クルコトヲ得
 前項ニヨリ定メタル細則ハ豫メ縣知事ヘ報告スヘシ

水利組合

●群馬縣令第十一號 明治二十五年二月五日
 明治二十三年法律第四十六號水利組合條例來ル四月一日ヨリ實施ス

●群馬縣令第十二號 明治二十五年二月十二日

水利組合條例ニ依リ普通水利組合ノ設置ヲ情願又ハ具狀セントスルトキハ左ノ書式ニ倣ヒ組合ノ名稱、區域、段別、地價、土地所有者、事業ノ方法等ヲ取調ヘ添テ差出ス可シ
 ○名稱
 何々堰又ハ何々用水又ハ何々普通水利組合

○區域

何郡各町村
 何郡何町村
 何郡何町村大字何町村
 何郡何町村大字何町村字何々
 何郡何町村大字何町村字何々ノ内一部

○反別

田反別何程
 畑反別何程
 何反別何程
 合計反別何程

○地價

田地價何程
 畑地價何程
 何地價何程
 合計地價何程

○土地所有者

何百何十何人

○事業ノ方法

(詳細記載ヲ要ス)

以上ノ外別紙ヲ以テ組合ノ地形區域及工事ノ箇所ヲ知ルニ足ルヘキ略圖ヲ添フヘシ

○群馬縣訓令甲第十七號 明治二十五年三月八日 郡役所 町村役場

○水害豫防組合ノ設置ヲ必要トスルトキハ左ノ事項ヲ取調ヘ且ツ其事由ヲ詳具シ稟申スヘシ

○名稱 何々水害豫防組合

○區域 何郡各町村 何郡何町村 何郡何町村大字何町村 何郡何町村大字何町村字何々

○段別 田段別何程 畑段別何程 宅地段別何程 何段別何程 (田畑宅地ヲ除キ其餘ノ地目ハ別記スルモ又ハ合記スルモ適宜トス地價亦同シ)

○合段別何程

○地價 田地價何程 畑地價何程 宅地々價何程 何地價何程 合地價何程

○組合員 何人

○土地所有者 何人

○家屋所有者 何人

○事業 (詳細記載ヲ要ス)

○舊慣ノ有無 (舊慣アルモノハ其起原沿革ヲ略記スヘシ)

○以上ノ外別紙ヲ以テ組合ノ地形區域及工事ノ箇所ヲ知ルニ足ルヘキ略圖ヲ添フヘシ

○群馬縣告示第百一號 明治二十五年六月四日 碓氷郡板鼻町 全郡八幡村 全郡豊岡村

明治二十三年六月法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ板鼻堰普通水利組合ヲ設置シ碓氷郡長ヲシテ之ヲ管理セシム

板鼻堰普通水利組合區域

- 碓氷郡板鼻町
- 全郡八幡村ノ内大字八幡村大字御崎字大字藤塚村
- 全郡豊岡村

群馬縣告示第三百一號 明治二十五年十一月一日

前橋市

- 「東群馬」郡上川淵村 全郡下川淵村
- 「南勢多」郡南橋村 全郡桂蓋村 全郡木瀨村
- 全郡荒砥村 「佐位」郡伊勢崎町 全郡茂呂村
- 全郡三郷村 「那波」郡豊受村 全郡名和村
- 全郡富郷村 全郡上陽村

明治二十三年六月法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ廣瀬桃木兩堰普通水利組合ヲ設置シ東群馬南勢多郡長ヲシテ之ヲ管理セシム

廣瀬桃木兩堰普通水利組合區域

- 前橋市百軒町大塚町ヲ除ク 「東群馬」郡上川淵村 全郡下川淵村
- 「南勢多」郡南橋村大字川原島大字新田ヲ除ク 全郡桂蓋村大字藤塚村ヲ除ク 全郡木瀨村大字小島田村ヲ除ク
- 全郡荒砥村ノ内大字荒非村 「佐位」郡伊勢崎町 全郡茂呂村
- 全郡三郷村 「那波」郡豊受村大字東飯島村大字國領村ヲ除ク 全郡名和村大字戸谷塚村ヲ除ク

- 全郡宮郷村 全郡上陽村

群馬縣告示第三百四十八號 明治二十五年十二月七日

「西群馬」郡總社町

- 全元總社村 全塚澤村
- 全東川村 全瀧川村 全新高尾村
- 全中川村 全京ヶ島村 「那波」郡玉村町
- 全芝根村

明治二十三年法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ天狗岩堰普通水利組合ヲ設置シ西群馬片岡郡長ヲシテ之ヲ管理セシム

天狗岩堰普通水利組合區域

- 西群馬郡總社町 大字總社町 大字植野村
- 全郡元總社村 大字元總社村 大字大友村 大字内藤分村 大字大渡村
- 全郡塚澤村 大字貝澤村
- 全郡東川村 大字箱田村 大字後家村 大字川曲村 大字前箱田村
- 大字稻荷新田村 大字下新田村 大字上新田村 大字小相木村
- 全郡瀧川村 大字古市村 大字江田村
- 大字西横手村 大字宿横手村 大字中島村 大字上瀧村
- 大字板井村 大字瀧村 大字下瀧村 大字下齋田村
- 大字八幡原村 大字宇貫村
- 全郡新高尾村 大字日高村 大字新保村 大字鳥羽村 大字新保田中村

大字中尾村
 全 郡中川村 大字小八木村 大字井野村 大字正觀寺村
 全 郡京ヶ島村 大字島野村 大字萩原村 大字大澤村 大字京目村
 大字元島名村 大字矢島村 大字西島村
 「那波」郡玉村町
 大字下新田村 大字上新田村 大字與六分村 大字上之手村
 大字角淵村 大字上飯島村 大字南玉村 大字福島村
 大字齋田村
 全 郡芝根村 大字沼之上村 大字河井村 大字飯倉村 大字小泉村
 大字箱石村 大字後箇村 大字上茂木村 大字下茂木村

●群馬縣告示第二百六十六號 明治二十五年十二月二十八日

「西群馬」郡高崎町 全 倉賀野町 全 佐野村
 全 塚澤村 全 六郷村 全 岩鼻村
 全 長野村 全 大類村 全 中川村
 明治二十三年法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ長野堰普通水利組合ヲ設置シ西群馬片岡郡長ヲシテ之ヲ管理セシム
 長野堰普通水利組合區域
 「西群馬」郡高崎町 全 倉賀野町 全 佐野村 全 塚澤村
 全 六郷村 全 岩鼻村 全 大類村
 全 中川村 (大字小八木村 大字正觀寺村 大字井野村 大字大澤村 大字京目村 大字元島名村 大字矢島村 大字西島村 大字下新田村 大字上新田村 大字與六分村 大字上之手村 大字角淵村 大字上飯島村 大字南玉村 大字福島村 大字齋田村 大字沼之上村 大字河井村 大字飯倉村 大字小泉村 大字箱石村 大字後箇村 大字上茂木村 大字下茂木村)

●群馬縣告示第四十三號 明治二十六年二月四日

山田郡毛里田村 全 葦川村 新田郡太田町 全 鳥之鄉村
 新田郡強戸村 全 生品村 全 寶泉村 全 澤野村
 全 九合村 邑樂郡小泉村 全 大川村 全 永樂村
 邑樂郡中野村 全 高島村 全 三野谷村 全 多々良村
 全 渡瀬村 全 長柄村 全 大島村 全 郷谷村
 全 赤羽村 全 伊奈良村

明治二十三年法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ待矢場兩堰普通水利組合ヲ設置シ新田郡長ヲシテ之ヲ管理セシム
 待矢場兩堰普通水利組合區域

山田郡毛里田村 全 葦川村
 新田郡太田町 全 鳥之鄉村 全 強戸村ノ内大字強戸村 大字寺井村 大字成塚村
 大字北金井村 大字太田町 全 生品村ノ内大字小金井村 大字村田村 大字市野井村
 全 寶泉村 (大字小金井 大字由良) 全 九合村
 邑樂郡小泉村 全 大川村 全 永樂村ノ内大字福島村 大字舞木村 大字新福寺村
 全 中野村 全 高島村 全 三野谷村 (大字野邊村 大字) 全 多々良村 (大字谷越村) 全 渡瀬村 全 長柄村 全 大島村 全 郷谷村 (大字館林) 全 赤羽村ノ内
 大字羽附村 全 伊奈良村ノ内大字郷谷村

●群馬縣告示第九十五號 明治二十六年三月二十三日

邑樂郡高島村 全郡中野村 全郡長柄村 全郡三野谷村
全郡多々良村 全郡渡瀬村 全郡郷谷村 全郡大島村
全郡赤羽村

明治二十三年六月法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ藤川堰用水普通水利組合ヲ設置シ邑樂郡長ヲシテ之ヲ管理セシム

藤川堰用水普通水利組合區域

邑樂郡高島村ノ内大字藤川村 全 郡中野村(大字光善寺村ヲ除ク) 全郡長柄村ノ内大字赤堀村
全 郡三野谷村(大字野邊村ヲ除ク) 全 郡多々良村(大字谷越村ヲ除ク) 全 郡 渡 瀬 村
全 郡郷谷村(大字館林町ヲ除ク) 全 郡 大 島 村 全郡赤羽村ノ内大字羽付村

●群馬縣告示第三百三十號 明治二十七年八月二十九日

邑樂郡永樂村 全 郡富永村 全 郡三野谷村 全 郡佐貫村
全 郡六郷村 全 郡梅島村 全 郡千江田村

明治二十三年法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ利根川加用水普通水利組合ヲ設置シ邑樂郡長ヲシテ之ヲ管理セシム

區域

邑樂郡永樂村 全郡富永村 全 郡三野谷村ノ内大字野邊村 全 郡佐貫村
全 郡六郷村ノ内大字野柳村ノ一部 全 郡梅島村 全郡千江田村(大字斗合田村ヲ除ク)

●群馬縣告示第二百二十一號 明治二十八年十一月四日

山田郡毛里田村 全 郡蕪川村

明治二十三年法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ普通水利組合ヲ設置シ毛里田村々長ヲシテ之ヲ管理セシム

區域

山田郡 毛里田村大字矢田堀村ノ内 全 村大字丸山村ノ内
全 村大字只上村ノ内 全 村大字東今泉村ノ内
全 村大字富若村ノ内 全 村大字東金井村ノ内
全 村大字安良岡村ノ内 全 村大字東長岡村ノ内

以上

●群馬縣告示第五百十號 明治三十三年八月二十九日

山田郡相生村 新田郡笠懸村 全郡藪塚本町 全郡強戸村

明治二十三年六月法律第四十六號水利組合條例ニ依リ左ノ區域ヲ以テ岡登堰普通水利組合ヲ設置シ山田郡長ヲシテ之ヲ管理セシム

岡登堰普通水利組合區域

山田郡相生村ノ内大字天主宿同下新田村 新田郡笠懸村ノ内大字鹿村同阿左美村
新田郡藪塚本町ノ内大字藪塚村 全 郡強戸村ノ内大字成塚村

郡 行 政 位 置

●群馬縣乙第三百三十九號 明治十一年十二月七日
郡役所標札左ノ離形之通可相揭此旨相達候事

堅五尺

何郡役所

但二郡以上ヲ管理スル役所ニ於テ何郡何郡役所ト認ムルハ勿論ノコト

●群馬縣甲第九十三號 明治十一年十二月七日
「本年第十七號公布ニ據リ從前ノ大小區ヲ廢シ群馬郡ハ東西勢多甘樂ノ兩郡ハ南北各二郡ニ分割シ別表ノ通り郡役所設立郡内ノ事務取扱候最即今役所設置ノ都合モ有之南勢多郡ハ前橋曲輪町片岡郡ハ高崎宿南甘樂郡ハ藤岡町北勢多郡ハ沼田町郡役所ニ於テ兼攝取扱候條此旨布達候事
但開局日限相達候迄ハ願伺届共從前ノ通舊區戶長ヘ可差出事」

抄錄

郡名	郡役所位置
北甘樂郡	富岡町
吾妻郡	中ノ條町
邑樂郡	館林町

●群馬縣告示第七十二號 明治二十年八月二十五日

新田郡役所本月二十五日同郡太田町第三百十二番地ヘ移轉ス

●群馬縣告示第四十八號 明治二十一年六月二十八日

碓氷郡役所來ル七月一日碓氷郡安中驛乙第百十一番地ヘ移轉ス

●群馬縣令第二十九號 明治二十九年三月三十日

本年法律第四十一號ヲ以テ定メラレタル勢多郡外四郡ニ於ケル郡役所位置左ノ通り相定メ本年四月一日開廳ス

一 勢多郡役所	前橋市
一 群馬郡役所	高崎町
一 多野郡役所	藤岡町
一 利根郡役所	沼田町
一 佐波郡役所	伊勢崎町

●群馬縣告示第二百十五號 明治二十九年十二月十五日

群馬郡役所ハ本月十三日高崎町大字連雀町第四拾八番地ヘ移轉ス

●群馬縣告示第五十一號 明治三十一年二月十日

多野郡役所ヲ本日藤岡町大字藤岡町字竹田町ニ移轉ス

●群馬縣告示第五十八號 明治三十二年三月二十九日

本縣山田郡役所ヲ縣下山田郡桐生町大字安樂土ニ移轉ス

官ノ事務

●群馬縣令第四十號 明治三十二年十月三日

郡市長委任條件別冊ノ通相定ム

但シ明治二十五年五月群馬縣令第二十八號郡市長委任條件ハ廢止ス

郡市長委任條件

- 一 郡書記、郡視學及市町村立小學校幼稚園徒弟學校職員ニ派出ヲ命スルコト
但郡書記及郡視學ヲ管外ニ派出スルトキハ知事ノ許可ヲ經テ之ヲ命スヘシ
- 二 郡書記、郡視學及市町村立小學校幼稚園徒弟學校職員ノ歸省、山療、父母墓參、願ヲ許可シ及除服出仕ヲ命スルコト(三十三年十月十七日縣令八十
九號ニテ小學校ノ三字追加)
- 三 郡書記及市町村立小學校幼稚園徒弟學校職員並家族ノ商業願ヲ許否スルコト
- 四 郡役所雇員進退ノコト
- 五 地租貸與金徵收ノコト
- 六 縣稅徵收命令ノコト
- 七 棄兒迷子養育願許否ノコト
- 八 並木植繼キ及其枯損危險障害賣木却處分ノコト
- 九 地盤官有ニシテ修理保存等町村ノ負擔ニ屬スル堤塘道路並木敷ヲ其町村ニ於テ他人ニ使用セシムルトキ認可ノコト
但流域兩管轄ニ跨ル河川(支派川ヲ
包含ス)ノ堤塘ニ關スルトキハ此限ニアラス
- 十 豫算配付金額以內ニ於テ一ヶ所金高參拾圓以內ノ土木小破急破修繕工事施行ノコト
- 十一 道路並木敷用惡水路溜池新設變更及擴築ノ起工ヲ許可スルコト
但縣費支辨及補助ニ係ル道路及並木敷又ハ施工區域ノ一郡ニ止マラサルモノ若クハ流域

ノ他管轄ニ跨ル河川(支派川ヲ
包含ス)ニ關シテハ此限ニアラス(三十二年縣令五
十六號ニテ改正)

十二 前項起工ニ係ル官有土地水面ヲ其敷地ニ充用スルコト
但流域ノ他管轄ニ跨ル河川(支派川ヲ
包含ス)及縣費支辨ニ屬スル堤塘道路ニ關係アル土地水面又ハ社寺境内等ハ此限ニアラス

十三 官有土地ニ屬スル枯損障害又ハ測量ニ支障アル竹木ヲ伐採スルコト

十四 天災事變ニ際シ公益ノ爲メ必要已ムコトヲ得サル場合ニ於テ官有土地ニ屬スル竹木ヲ伐採

及處分スルコト

十五 一ヶ所五段歩以內ノ私有林開墾願ヲ許否スルコト
但國縣道河川堤塘及保安林ニ關係アル箇所ハ此限ニアラス

十六 市立小學校幼稚園徒弟學校ノ臨時休業、授業時日繰替ヲ爲スコト並町村立小學校幼稚園徒

弟學校臨時休業願授業時日繰替願ヲ許否スルコト

十七 氏ヲ復舊シ又ハ名ヲ改稱スル願處分ノコト

但奏任官以上ヲ除ク

十八 社寺建物古形ヲ變換セサル修繕願許否ノコト

十九 社寺境内地並准境内地枯損木危險木障礙木伐採願認可ノコト

二十 寺院開扉願許否ノコト

二十一 縣社以下神社ニ神職ノ缺員アリタルトキ候補者推薦ヲ命令スルコト

二十二 社寺境外所有地建物質入書入願許否ノコト

二十三 社寺明細帳整理ノコト

二十四 蠶種検査監督ニ關スルコト

二十五 蠶種検査助手進退ノコト

二十六 各市場ノ興廢願許可ノコト

二十七 賣藥請賣及行商願許可ノコト

二十八 市町村立小學校職員ノ學事視察ノ爲メ離任地願ヲ許否スル事(三十三年縣令八十九號ニテ追加)

群馬縣訓令第十六號 明治二十四年二月六日 郡役所

法律命令若クハ知事ヨリ特ニ分任スル條件ニ付管内へ告示ヲ發シタルトキハ其都度報告ス可シ

群馬縣訓令第二十二號 明治十三年三月二十三日

從前縣廳へ差出ス文書ハ郡長或ハ郡役所ノ名ヲ用非來リ候處自今總テ郡長ノ名ヲ用フル儀ト可心得此旨相達候事

群馬縣訓令第五十六號 明治十七年八月二十一日 郡役所

從前縣廳名ヲ以テ差出候文書ハ自今總テ「縣令名」ヲ用ユヘシ

群馬縣訓令第二十七號 明治二十三年一月十一日 郡役所

今般訓令甲第四號ヲ以テ明治二十年訓令甲第十二號廢止候ニ付テハ自今郡役所處務細則ハ分科ヲ設クス郡書記中ニ於テ主任ヲ定ムル等可成簡易ヲ主トシテ便宜相定メ施行スヘシ

但本文改定ノモノハ勿論自今改正加除等ヲ爲シタルトキハ其都度報告スヘシ

群馬縣訓令甲第七十九號 明治二十五年六月二十三日 郡役所

郡長郡書記官印並郡役所印新調又ハ改刻候トキハ其都度印鑑添届出ヘシ

但從來使用ノ分ハ此際更ニ本文ニ準シ來ル三十日迄ニ差出スヘシ

(雛形様式各)

群馬縣乙第七十二號 明治十二年十月二十一日

郡長例月會同ノ儀ハ相廢止爾後會同ヲ要スル場合ニ於テハ其事由經伺相開キ可中此旨相達候事

群馬縣訓令甲第五十七號 明治三十三年六月一日 郡役所

兵事々務ニ關シ郡書記ヲ管外ニ出張セシメントスルトキハ郡長ニ於テ適宜之ヲ命シ其人名及出張箇所等速ニ届出ツヘシ

群馬縣乙第八號 明治十二年一月十五日

郡書記任免「宣言」辭令ハ本廳ニ於テ授與ノ儀自今縣廳所在地並縣廳下居合セ候者之外ハ「宣言」辭令共「封緘」達書ヲ添送付候條本人又ハ代理者禮服出頭之上「封之儘」傳達「受書可爲差出」此旨相達候事(十三年丙七十二號ニテ括弧ノ分刪除)

群馬縣訓令甲第九十八號 明治二十五年七月二日 郡役所

郡役所文書保存規程準則左ノ通相定候條該準則ニヨリ之ヲ定メ施行スヘシ

但本文規定ノモノハ勿論改正加除等ヲ爲セシトキハ其都度報告スヘシ

郡役所文書保存規程準則

第一條 文書ハ金錢收支等會計上ニ關スルモノハ會計年度其他ハ曆年ヲ分界トシ之ヲ類別編冊スルモノトス

但便宜ニヨリ數年分ヲ併セス一冊トナスモ妨ケナシ

第二條 每年所用(編纂ノ分トモ)ノ文書ハ其目錄ヲ知事ニ豫報スヘシ其臨時ニ増減スル所用文書(全)亦同シ

但シ前年ニ異動ナキトキハ其年ノ豫報ヲ要セス(廿二年訓令甲五
十號ニテ改正)

第三條 文書ハ事件ノ輕重ニ從ヒ左ノ種別ニヨリ保存スルモノトス
第一種 永年保存 第二種 五ヶ年保存 第三種 一ヶ年保存

第四條 第一種トシ永年保存スヘキ文書ノ概目左ノ如シ(廿二年訓令甲五十
號ニテ但書追加)

- 一 上司ノ令達指令及之ニ關スル通牒往復書
- 但シ第六條ニ規定スルモノヲ除ク
- 一 上司ヘ上申稟議報告書
- 但シ第六條ニ規定スルモノヲ除ク
- 一 郡役所ノ令達

但シ第六條ニ規定スルモノヲ除ク

- 一 訴訟ニ關スル書類
- 一 會議ノ議案報告書及決議書
- 一 職員ノ進退ニ關スル書類及履歷書
- 一 會計上ノ諸帳簿豫算決算ニ關スル書類
- 一 事務受渡書類
- 一 文書收受發送簿
- 一 參考圖書類

右ノ外後來ノ徵考例証トナルヘキモノ等永年保存ノ必要アリト認ムル書類
第五條 第二種トシ五ヶ年間保存スヘキ文書ノ概目左ノ如シ

- 一 職員身分ニ關スル願書及指令書
- 一 決算ヲ了リタル工事目論見書
- 一 會計上ニ關スルモノニシテ年度ヲ經過スルトキハ全ク不用ニ屬スル書類
- 一 調査ヲ了リタル諸報告書ノ類
- 右ノ外五ヶ年間保存ノ必要アリト認ムル書類
- 第六條 第三種トシ一年間保存スヘキ文書ノ概目左ノ如シ(廿二年訓令甲五
十號ニテ追加)

- 一 一時ニ止ル上司ノ令達指令及之ニ關スル通牒往復書
- 一 一時ニ止ル上司ヘ上申稟議報告書
- 一 一時ニ止ル郡役所ノ令達
- 一 所屬町村ヨリ一時ニ止ル上申報告書ノ類
- 一 一時ノ通知照會等ニシテ他日不用ニ屬スル書類
- 一 文書送達書及應中遞附録ノ類
- 右ノ外一年間保存ノ必要アリト認ムル書類

第七條 保存期限ノ計算ハ其文書ニ關スル事件完結ノ翌年ヨリ起算ス
但會計年度ニ關スルモノハ其翌年度ヨリ起算ス

第八條 文書中秘密ニ涉ルモノハ特ニ之ヲ保存スヘシ

第九條 期限内文書ノ不用ニ屬シ保存ヲ要セスト認ムルモノハ臨時之ヲ棄却スルコトヲ得
第十條 毎年編冊スル文書ニシテ會計年度ニ關スルモノハ翌年七月末日限り其他ハ翌年三月末日
限リ之ヲ裝釘スヘキモノトス

- 六 郡會ニ於テ其ノ權限ニ屬スル事項ヲ郡參事會ニ委任シタルトキハ其ノ事項
- 七 郡制第六十九條ニ依リ議決若ハ選舉ヲ取消シ又ハ同條及同第七十條ニ依リ再議ニ付シタルトキハ其ノ取消又ハ再議ニ付シタル事件及其ノ理由
但監督官廳ノ指揮ニ依リタル場合ハ報告ヲ要セス
- 八 郡會ノ停會ヲ命シタルトキハ其ノ理由及停會ノ期間
- 九 郡會議員ノ解任辭職失職又ハ死亡ノトキハ其ノ年月日事故及氏名
- 十 郡會議長、副議長、郡名譽職參事會員並全補充員ヲ選舉シタルトキハ其ノ氏名並其ノ辭任シタルトキハ其ノ氏名
- 十一 郡參事會結果ノ要領
但告示其ノ他ノ報告ト重複スルモノハ其ノ件名ノミ報告スルコトヲ得
- 十二 郡制第五十七條ニ依リ出納検査ヲ行ヒタルトキハ其ノ模様
- 十三 郡會議員ヲ臨時ニ指名シ郡參事會員ノ欠ヲ補ヒタルトキハ其ノ理由並其ノ氏名
- 十四 郡制第三十三條第二項ニ依リ郡會、同第五十八條ニ依リ郡參事會ノ意見ヲ俟タスシテ處分シタルトキハ其ノ處分ノ要領
- 十五 郡常設、臨時委員ヲ選舉シタルトキハ其ノ住所氏名並辭職失職又ハ死亡ノトキハ其ノ年月日事故及氏名
- 十六 郡制第六十八條第一項ニ依リ郡ノ行政ニ關シ町村吏員ニ補助執行ヲ命シ又ハ委任シタルトキハ其ノ事項並ニ町村吏員ノ職氏名
- 十七 郡制第六十八條第二項ニ依リ郡ノ行政ニ關シ郡吏員ニ臨時代理ヒシメタルトキハ其ノ事

項及職氏名

- 十八 郡吏員ノ死亡及其ノ年月日
- 十九 郡ノ事務ニ關スル處務規定ヲ制定シ及之ヲ變更シタルトキハ其ノ規定
- 二十 郡制第七十二條ニ依リ郡長ニ於テ處分シタルトキハ其ノ旨及決定書寫若ハ裁決書寫
- 二十一 郡制第七十三條ニ依リ郡長ニ於テ專決處分シタルトキハ其ノ旨及理由
- 二十二 郡制第八十三條第一項同第九十三條第一項第二項ニ依リ異議ノ申立ヲ受ケタルトキハ其ノ申立者ノ住所氏名又ハ町村名及異議ノ要領並該異議ニ對シ決定ヲ爲シタルトキハ決定書寫
- 二十三 郡制第九十四條第三項ニ依リ郡參事會へ訴願シタル者アルトキハ其ノ者ノ住所氏名及訴願ノ要領並該訴願ニ對シ裁決ヲ爲シタルトキハ裁決書寫
- 二十四 郡出納吏ヲ命シタルトキハ官職氏名並其ノ解職辭職又ハ死亡ノトキハ其ノ年月日事故及氏名
- 二十五 郡會へ提出シタル財産表寫(豫算報告ノトキ)
- 二十六 郡債ヲ起シ又ハ償還シタルトキハ其ノ調書(書式第一號ノ一、全號ノ二)
- 二十七 郡會議員ノ總選舉ヲ爲シタル後二十日以内ニ其ノ調書(書式第二號)
- 二十八 町村制第二百二十九條ニ依リ町村吏員及使丁ノ財産ヲ假ニ差押ヘタルトキハ其ノ差押物品目錄並ニ差押ノ理由
- 第三條 前條(第五號第十、十二號ヲ除ク)ノ報告ニシテ告示若ハ他ノ報告ト重複スルモノハ告示ニアラサル一方又ハ重複ノモノヲ省略スルコトヲ得

(未尾)

此選舉人名簿ハ明治何年何月何日ヨリ日間縦覽セシメ何月何日ヲ以テ確定セリ

群馬縣何郡何町村(何町何村)選舉區
群馬縣何郡何町村長 何 某印

入場券

(用紙西ノ内十二切)

表			
郡 會 議 員 選 舉 會 入 場 券			
選 舉 人 名 簿	選 舉 人 姓 名	選 舉 會 場	日 投 票 時
第 何 號	群 馬 縣 何 郡 何 町 (村) 何 某	群 馬 縣 何 郡 何 町 (村) 何 役 場 (學校又ハ 寺院等)	明 治 年 月 日 午 前 時 始メ 午 時 終ル

裏 面

投票用紙式

(用紙西ノ内十二切)

シ選舉會場ニ入場スヘシ

(注意)選舉人ハ當日印形ヲ持參スヘシ

明 治 年 月 日

選舉人ハ此券表面姓名ノ下ニ捺印シ選舉ノ當日持參シ受付掛ニ差出
群馬縣何郡何町村(何町何村)選舉區選舉管理者
何町村長 何 某 圖

郡 會 議 員

郡 行 政 自 治 事 務

選舉
投票
用紙

何郡役所印

一 增員選舉補缺選舉ノ用紙ハ上欄議員ノ次ニ增員又ハ補缺ノ二字ヲ加フ
投票簿式

(用紙美濃野)

郡會議員選舉投票簿

大字何町(村)ノ部

選舉人名簿番號	氏名	印	選舉人名簿番號	氏名	印

備考

一 選舉人名簿ニヨリ豫メ調製シ置クモノトス
縣會議員選舉ノ投票録式

(用紙美濃野)

群馬縣何郡會議員選舉何町村(何町何村)選舉區ノ選舉録

(一) 明治何年何月何日何所ニ於テ選舉ヲ執行ス

(二) 選舉ノ種類及選舉スヘキ議員ノ員數左ノ通

定期改選

議員何名

增員選舉

議員何名

補缺選舉

議員何名

(三) 選舉長左ノ通

職官氏名

(四) 選舉會ノ事務ニ從事セシ書記左ノ通

職名氏名

(五) 選舉立會人左ノ通

住所氏名

右立會人ノ内何某ハ何時ニ何々ノ事故ニ依リ辭任シタルニ依リ更ニ左ノ者ヲ選任セリ

住 所 氏 名

(六) 午前何時選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票ヲ開始スル爲メ投票函ヲ開キ其空虚ナルコトヲ檢シ之ヲ選舉長及選舉立會人ノ列席スル卓上ニ置キタリ

住 所 氏 名

(七) 官職氏名ハ選舉會ニ 監セリ

(八) 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ記載セラルヘキ確定裁決書若クハ判決書ヲ所持シ參會シタルニ依リ投票セシメタリ

住 所 氏 名

(九) 左ノ者ニ對シテハ選舉立會人決議ニ依リ投票スルコトヲ拒否シタリ

住 所 氏 名

右ハ何々ノ事由ニ依ル

住 所 氏 名

右ハ云々

(十) 投票閉鎖ノ時刻マテニ選舉人總テ投票ヲ終ヘタルヲ以テ定刻ニ至リ投票函ヲ閉鎖ス

(投票閉鎖ノ時刻迄ニ入場セル選舉人ノ投票ヲ終フルコト能ハサリシヲ以テ午後第何時

投票函ヲ閉鎖ス)

(十一) 選舉区域内ノ選舉人總數 何 名

内

投票シタルモノ

何 名

(十二) 選舉分會投票函到着時刻左ノ通

何々分會

何 時

(十三) 何月何日何時選舉長ハ選舉立會人立合ノ上投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ

計算セシニ

投票總數

幾

投票人總數

幾

投票總數ト投票人總數ト符合セリ

(投票ノ總數ハ投票人ノ總數ヨリ幾何多ク又ハ幾何少シ)

(十四) 選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票ヲ点檢シタリ

(十五) 選舉長ハ(書記ヲシテ)投票ニ記載アル氏名ヲ朗讀シ書記何名ヲシテ投票ヲ得タル各被選

舉人ノ得點ヲ點數簿ニ記入セシメタリ

(十六) 投票ノ効力ニ關シ選舉立會人ハ左ノ通議決セリ

一

三 以上ノ投票ハ有効トス

二 以上ノ投票ハ無効トス

(十七) 無効投票ノ數幾何

(十八) 被選舉人投票ノ得點數ハ左ノ通

幾 何 點 氏 名

故ニ何某ハ最多數ノ得點者タルヲ以テ當選者トシ何某トハ投票同數ナルヲ以テ年長者タル何某ヲ以テ當選者トシ何某トハ投票同數ニシテ同年月ナルヲ以テ選舉長抽籤シ何某ヲ以テ當選者ト定メタリ

(十九) 何某ハ投票數多キニ依リ何某ノ補欠トシ何某トハ投票同數ナルヲ以テ年長者何某ヲ以テ何某ノ補欠トシ何某ヲ以テ何某ノ補欠トシ何某トハ投票同數ニシテ同年月ナルヲ以テ議長抽籤シテ何某ヲ以テ何某ノ補欠ト爲シタリ

(二十) 午後何時選舉長ハ有効無効投票ヲ區別シ立會人ト共ニ之ニ封印ヲナシタリ

(廿一) (右ノ外選舉ニ關シ選舉長ニ於テ緊要ト認ムル事項)

(廿二) 午後何時選舉會ヲ閉ツ

(廿三) 選舉長ハ此選舉錄ヲ製シ之ヲ朗讀シテ選舉立會人ト共ニ署名シタリ

選舉長	職名	氏名
選舉立會人	職名	氏名
	職名	氏名
	職名	氏名

備考

選舉錄中誤字脱字ヲ訂正加除シタルトキ及各紙ノ綴目ニハ選舉長及選舉立會人ニ於テ捺印スヘシ

當選證書式 用紙鳥ノ子 竪七寸五分横一尺

當選證書

群馬縣何郡何町村何番地 何 某

右者何郡何町村(何町何村)選舉

區ニ於テ郡會議員ニ當選シタルコトヲ證明ス

明治何年何月何日

群馬縣何郡長 氏 名印

●群馬縣令第三十四號 明治三十三年三月二十二日

- 明治三十三年三月内務省令第七號第二十六條ニ依リ郡ノ費目流用並財務ニ關スル件左ノ通定ム
- 第一條 郡費其ノ他一切ノ收入ヲ歲入トシ一切ノ經費ヲ歲出トシ歲入歲出ハ豫算ニ編入スヘシ
- 第二條 各年度ニ於テ決定シタル歲入ヲ以テ他ノ年度ニ屬スヘキ歲出ニ充ツルコトヲ得ス
- 第三條 各年度ニ於テ歲計ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ歲入ニ編入スヘシ
- 第四條 歲入ノ誤納過納トナリタル金額ノ拂戻ハ各之ヲ收入シタル歲入ヨリ仕拂フヘシ歲出ノ誤拂過渡トナリタル金額現金前渡前金拂概算拂替拂ノ返納ハ各之ヲ支拂ヒタル經費ノ定額ニ戻入スヘシ
- 第五條 出納閉鎖後ノ收入支出ハ之ヲ現年度ノ歲入歲出ト爲スヘシ
- 第六條 繰戻金戻入金ノ出納閉鎖後ニ係ルモノ亦同シ
- 第六條 繼續費ハ毎年度ノ仕拂殘額ヲ繼續年度ノ終リマテ遞次繰越使用スルコトヲ得

- 第七條 毎年度歲入歲出金ヲ出納スルハ翌年度七月三十一日限リトス
- 第八條 郡ノ出納ニ屬スル事務ハ年度經過後五ヶ月以内ニ完整スヘシ
- 第九條 歲入歲出豫算ハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ大別シ各部ヲ更ニ款項ニ區分スヘシ
- 第十條 歲入歲出豫算ヲ提出スルトキハ豫算説明ヲ付スヘシ
- 第十一條 特別會計ニ屬スル歲入歲出ハ別ニ其ノ豫算ヲ調製スヘシ
- 第十二條 豫算ハ會計年度經過後ニ於テ更正又ハ追加ヲ爲スコトヲ得ス
- 第十三條 郡ノ收入支出ニシテ命令ヲ發スルヲ要スルモノハ郡長又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏ニ於テ之ヲ發ス
- 第十四條 豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼是流用スルコトヲ得ス豫算各項ノ金額ハ郡參事會ノ議決ヲ經テ之ヲ流用スルコトヲ得
- 第十五條 決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ調製シ豫算ニ對スル過不足ノ説明ヲ付スヘシ
- 第十六條 會計年度經過後ニ至リ歲入ニ不足ヲ生シ歲出ニ充ツルニ足ラサルトキハ翌年度ノ歲入ヲ繰上ケ之ニ充用スルコトヲ得
- 第十七條 郡出納吏ノ保管ニ屬スル現金及帳簿ハ郡長ニ於テ検査員ヲ命シ少クモ毎年一回之ヲ検査スヘシ
- 第十八條 郡出納吏解職セラレタルトキハ郡長ハ検査員ヲシテ現金及帳簿ヲ検査セシムヘシ
- 第十九條 郡ニ屬スル現金ノ出納及保管ノ爲メ郡金庫ヲ置ク
- 第二十條 郡金庫ハ郡役所所在地ニ之ヲ置ク
- 第二十條 金庫事務ノ取扱ヲ爲サシムヘキ銀行ハ郡長之ヲ定ム

第二十一條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ現金由納保管ニ付責任ヲ有ス
 第二十二條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ擔保ヲ郡長ニ提出スヘシ其擔保ニ關シテハ知事ノ認可ヲ經郡長之ヲ定ム

第二十三條 郡長ハ郡金庫ヲ監督シ検査員ヲシテ定期及臨時ニ現金帳簿ヲ検査セシメ又必要ト認ムルトキハ臨機ノ處分ヲ爲スコトヲ得
 第二十四條 本令ニ規定スルモノ、外必要ナル規定ハ郡長之ヲ定ム
 第二十五條 本令ハ明治三十三年度所屬ノ收支ヨリ之ヲ適用ス
 但シ本令ノ規定ニシテ適用シ難キモノハ知事ノ認可ヲ得テ當分其ノ施行ヲ延期スルコトヲ得

◎群馬縣訓令甲第七十二號 明治二十九年七月九日 郡役所
 明治二十四年四月内務省令第二號郡歳入歳出豫算調製式並費目流用規定第二條ニヨリ郡會へ提出スヘキ豫算説明書ハ左ノ式ニ依ルヘシ
 明治何年度群馬縣某郡歳入豫算説明

歳入經常ニ關スル部

本年度豫算ヲ以テ前年度豫算ニ比シ金何圓ヲ(増)(減)ス其ノ理由ハ概テ何々ニ由ル

第一款 財產 收入
 本年度豫算ヲ以テ前年度豫算ニ比シ金何圓ヲ(増)(減)ス其ノ理由ハ何々ニ由ル

第二款 雜 收入
 本年度云々

第三款 各町村分賦額

本年度云々

歳入臨時ニ關スル部

本年度豫算ヲ以テ前年度豫算ニ比シ金何圓ヲ(増)(減)ス其ノ理由ハ概テ何々ニ由ル

第一款 繰 越 金
 本年度云々

第二款 府縣補助金
 本年度ニ於テ此補助金アルハ何々ノ理由ニ由リ某費ノ内某費ニ對スルモノ若干(某費ニ對スルモノ若干)ナリ

歳入經常部	科 目	本年度		前年度		備 考
		豫算高	前年度	豫算高	比 較	
第一款 財產 收入	第一項 不動 收入					
	第一目 地所					
	第二目 家賃					
	第三目 竹賣					
	第四目 土賣					

第四款 財產賣拂代	第一目 某費ニ對スル寄附								
	第一項 公債證書								
第五款 郡債	第一目 何公債								
	第二目 何公債								
第一項 郡債	第一目 郡債								
歲入臨時部合計									
歲入總計									

明治何年度群馬縣某郡歲出豫算說明
 歲出經常ニ關スル部
 本年度豫算ヲ以テ前年度豫算ニ比シ金何圓ヲ(増)(減)ス其ノ理由ハ概テ何々ニ由ル
 第一款 會 費
 本年度豫算ヲ以テ前年度豫算ニ比シ金何圓ヲ(増)(減)ス其ノ理由ハ何々ニ由ル

第二款 郡吏員費	本年度云々								
	歲出臨時ニ關スル部								
第一項 郡會議費	第一目 旅費								
	第二目 雜給								
第三目 議場費									

本年度豫算ヲ以テ前年度豫算ニ比シ金何圓ヲ(増)(減)ス其ノ理由ハ概テ何々ニ由ル
 第一款 土木費
 本年度ニ於テ本費ノ臨時支出ヲ要スルモノハ何々ノ理由ニ由ル
 但豫算高ノ内金若干ハ府縣補助ナリ
 第二款 某費
 本年度云々

第一項 諸事會費	第一目	旅費																		
	第二目	雜給																		
	第三目	議場費																		
第二項 郡吏員費	第一目	俸給																		
	第二目	旅費																		
	第三目	雜給																		
第二項 委員費	第一目	旅費																		
	第二目	雜給																		
	第四目	雜費																		
第三項 土木費	第一目	旅費																		
	第二目	某村																		
	第一項	橋梁費																		

第二項 治防水費	第一目	治水費																		
	第二目	堤防費																		
	第四目	橋樑修繕費																		
第三項 港灣費	第一目	修繕費																		
	第二目	浚渫費																		
	第四項	教育費																		
第一項 某學校費	第一目	俸給																		
	第二目	雜給																		
	第三目	校費																		

第五款 衛生及病院費	第一項 衛生費	第一目 郡醫諸費	第二目 某費	第二項 某病院費	第一目 俸給	第二目 雜給	第三目 患者費	第四目 院費	第六款 救助費	第一項 養育費	第一目 窮民救助費	第二目 棄兒養育補助費	第七款 勸業費	第一項 勸業會費	第一目 雜給	第二目 雜費	第二項 植試驗物	第一目 栽培費	第八款 財產費	第一項 維持費	第一目 修繕費	第二目 雜費	第九款 豫備費	第一項 豫備費	第一目 豫備費	歲出經常部合計

第五款 衛生及病院費	第一項 衛生費	第一目 郡醫諸費	第二目 某費	第二項 某病院費	第一目 俸給	第二目 雜給	第三目 患者費	第四目 院費	第六款 救助費	第一項 養育費	第一目 窮民救助費	第二目 棄兒養育補助費	第七款 勸業費	第一項 勸業會費	第一目 雜給	第二目 雜費	第二項 植試驗物	第一目 栽培費	第八款 財產費	第一項 維持費	第一目 修繕費	第二目 雜費	第九款 豫備費	第一項 豫備費	第一目 豫備費	歲出經常部合計

郡行政
自治事務

經常部 町村分賦額 某町(6)

年月日	摘要	命令番號	借方			貸方			殘		
			圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
四一	豫算額	1.	50	00	0				50	00	0

五百四十九

(7) 臨時部 繰越金 前年度繰越金

年月日	摘要	命令番號	借方			貸方			殘		
			圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
四一	豫算額	1.	100	00	0				100	00	0

五百四十八

郡行以 自治事務

經常部 町村分賦額 某村 (4)

年月日	摘要	命令番號	借方			貸方			残		
			圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
四	一	預算額	150	00	0				150	00	0
	二	第一期分受				30	00	0	120	00	0

五百五十一

(5) 經常部 町村分賦額 某村

年月日	摘要	命令番號	借方			貸方			残		
			圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
四	一	預算額	40	00	0				40	00	0
	二	第一期分受				20	00	0	20	00	0

五百五十二

經常部 財產收入 家屋貸下料 (2)

年月日	摘要	命令番號	借方			貸方			殘		
			圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
四一	豫算額	1.	120	00	0				120	00	0

(3) 經常部 雜收入 不用品賣拂代

年月日	摘要	命令番號	借方			貸方			殘		
			圓	錢	厘	圓	錢	厘	圓	錢	厘
四一	豫算額	1.	30	00	0				30	00	0
四三	何々拂下代	4.				10	00	0	20	00	0